

平成 2 2 年度

植物防疫事業年報

平成 2 3 年 3 月

京都府病虫害防除所

京都府亀岡市余部町和久成 9

TEL 0771-23-9512

はじめに

病虫害防除所の事業実施に当たりまして、農家や関係機関の皆様にはご指導、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。このたび、本年度に発表しました病虫害発生予報、注意報、月報や毎月の巡回調査結果等をまとめ、平成22年度病虫害防除所植物防疫年報として発行いたしましたので皆様の業務の資料となれば幸いです。

さて、22年の気象は、概して、気温は平年よりかなり高い年で、1月から5月までは気温の変動が大きく、梅雨明け後は顕著な高温になり9月も厳しい残暑が続き10月も季節はずれの暖かさでした。しかし、12月になると真冬並の寒さになり、大雪が降りました。一方、降水量は平年並から平年より多くなりました。8月に台風4号が接近したことにより南部を中心に大雨が降りましたが、夏の後半は概ね少雨でした。

一方、病虫害の発生状況ですが、水稻では、8月中旬の畦畔雑草でのすくい取り調査及び予察灯での誘殺数の調査結果を受け、8月下旬に斑点米カメムシ類の注意報をだし、注意を促したところです。また、セジロウンカ・トビイロウンカの発生も多く、山城で坪枯れ症状の発生が認められました。また、果樹では越冬カメムシ調査、予察灯の誘殺数から6月上旬、8月上旬に果樹カメムシ類の注意報を出しました。豆類では吸実性カメムシ、ハスモンヨトウ等の害虫の発生が目立ちました。茶の害虫ではカンザワハダニ、チャノミドリヒメヨコバイ等が8月に行った巡回調査で発生が多く防除所ニュースで注意を促したところです。野菜では、特に目立った病虫害の被害も見られず、全般的に平穏な年であったと言えます。

京都府では、「人と環境にやさしい農業プラン」で環境にやさしい農業の生産拡大を目指しており、病虫害発生予察事業の重要性が更に高くなっております。そのため、引き続き迅速な発生予察情報の提供と精度の向上に努めて参りたいと考えています。今後とも、防除所業務に対してご理解とご支援を関係者の皆様をお願いいたします。

京都府病虫害防除所長
天 野 久

目 次

病害虫防除所の概要

沿革・所管業務・体制	1
------------	---

業務の概要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施	
(I) 発生予察事業の実施概要	2
1 調査地点及び施設	2
2 調査対象病害虫の種類	6
3 発生予察情報等の概要	9
(II) 病害虫の発生予察と発生状況	11
1 発生予察調査の結果	11
1) 巡回調査の結果	11
(1)水稲 (2)麦類 (3)黒大豆 (4)小豆 (5)カンキツ (6)ナシ (7)ブドウ	
(8)カキ (9)茶樹 (10)キュウリ (11)トマト (12)ナス (13)トウガラシ	
(14)キャベツ (15)ダイコン (16)カブ (17)ミズナ・ミブナ	
(18)ハウレンソウ (19)ネギ	
2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果	49
(1)予察灯の調査結果 (2)誘引剤トラップの調査結果 (3)黄色水盤の調査結果	
2 病害虫発生予察情報の内容	66
3 対象病害虫の発生状況	76
II 重要病害虫侵入警戒調査の実施	81
III 調査・試験の結果	82
1 京都府のアズキにおける子実害虫の種構成	82
2 チャにおけるミカントゲコナジラミ（チャ系統）の分布調査	84
3 京都市におけるトチノキヒメヨコバイの発生状況	86
4 京都市のトチノキにおけるアオドウガネの発生状況	88
5 直売農産物の農薬使用実態	90
IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施	92
V 情報提供サービスの実施	
(I) 情報提供の概要	92
(II) 情報の内容と利用の状況	93
VI 病害虫調査協力員の活動状況	95
VII 会議・講演・研修等の実施	96
VIII 普及センター等との連携の推進	97

参考資料

平成22年の半旬別気象表・グラフ	98
------------------	----

病虫害防除所の概要

I 沿革

- ◎ 昭和27年4月1日
植物防疫法第32条第1項及び京都府条例第18号に基づき、府内13か所（京都府庁及び各地方事務所）に病虫害防除所を設置し、植物防疫業務を開始した。
- ◎ 昭和50年10月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和50年7月18日条例第29号）に基づく機構改革により、山城（田辺町：山城地域5防除所）、丹波（亀岡市：丹波地域5防除所）、丹後（弥栄町：丹後地域3防除所）の3病虫害防除所に統合設置された。
統合に伴い従来の防除所業務が見直され、農薬取締業務は地方事務所が、農薬安全使用指導は農業改良普及所が分担することとなり、発生予察が防除所の主業務とされた。
- ◎ 昭和61年8月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和61年7月25日条例第22号）に基づく機構改革により、京都府病虫害防除所（亀岡市：農業総合研究所内（現農林水産技術センター））に統合設置され、当面の措置として北部駐在室（弥栄町：丹後農業研究所内）が設置された。
- ◎ 平成5年4月1日
北部駐在室が廃止された。
- ◎ 平成12年4月1日
京都府病虫害防除所の設置根拠条例であった京都府植物防疫法施行条例が廃止され、新たに京都府行政機関設置条例に基づき、設置されることとなった。

II 所管業務

- 1 農作物病虫害発生予察事業に関すること。
- 2 植物防疫推進事業の実施に関すること。
- 3 緊急防除等に係る協力・指導に関すること。
- 4 情報提供サービスの実施に関すること。
- 5 農薬指導・取締に関すること。
- 6 病虫害調査協力員の活動に関すること。
- 7 病虫害の診断・指導に関すること。

III 体制

(I) 京都府における調査機関等

職名	京都府病虫害防除所					協力機関名
	所長	主任研究員	主査	主任	計	
人数	1人	2人	1人	1人	5人	農林センター、茶業研究所 丹後農業研究所、農業大学校 農産課

(II) 病虫害調査協力員

所属する団体等	市町村	農業協同組合	農業共済組合	農業者	その他	計	備考
設置人数	—	23人	—	—	—	23人	

業 務 の 概 要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

有害動植物の発生状況を調査し、予察情報を関係機関等に提供することにより適期に、かつ効率的な防除に役立てるとともに、農作物の被害防止と環境保全を図ることを目的とし、植物防疫法及び植物防疫事業実施要領に基づいて病害虫発生予察事業を行う。

(I) 発生予察事業の実施概要

1 調査地点及び施設

1) 予察ほの設置

区 分	対象作物	設 置 場 所	担 当
普通作物	水 稲	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
	〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	〃	京田辺市薪	防除所
	麦	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
	大 豆	亀岡市余部町和久成 (農林センター)	防除所
〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所	
果 樹	ナ シ	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	ブ ド	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
	カ キ	京都市西京区大枝	防除所
茶 樹	茶 樹	宇治市白川 (茶業研究所)	茶 研
	〃	京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所)	防除所
野 菜	キュウリ	京都市伏見区深草	防除所
	ト マ ト	久御山町東一口	防除所
	ナ ス	京田辺市興戸	防除所
	〃	京都市西京区大原野	防除所
	キャベツ	京都市南区吉祥院	防除所
	ダイコン	木津川市梅谷	防除所
	ホウレンソウ	久御山町坊之池	防除所
	ネ ギ	京都市伏見区淀	防除所

2) 予察灯等の設置

(1) 設置場所及び種類

設 置 場 所	種 類	対 象 病 害 虫	担 当
京田辺市薪 (府営水道ポンプ場)	乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ	別表のとおり ハスモンヨトウ、カメムシ類、 タバコガ、オオタバコガ	防除所 防除所

設置場所	種類	対象病虫害	担当者
宇治市白川 (茶業研究所)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ	茶 研
亀岡市余部町 (農林センター)	乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ 黄色水盤	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ アブラムシ類	防除所 防除所 農林セ
綾部市位田町 (農 大)	フェロモントラップ	チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ	農 大
京丹後市弥栄町黒 部 (丹後農研)	乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ	別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ、チャノホソガ、チ ャノコカクモンハマキ	防除所 防除所

[別表] 乾式日別予察灯の調査対象害虫

光源の種類	害虫の区分	対 象 害 虫 名
60W (白熱灯)	ウンカ・ヨ コバイ類	ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、ツマグロ ヨコバイ
	カメムシ類	アオクサカメムシ、ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメム シ、クサギカメムシ、イチモンジカメムシ、イネクロカメム シ、クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ、マルカメムシ、 アカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメ、ツマ グロアオカスミカメ
	蛾 類	フタオビコヤガ、ニカメイガ、コナガ、シロオビノメイガ
	そ の 他	イネミズゾウムシ
ブラック ライト (蛍光灯)	コガネムシ 類	ドウガネブイブイ、クロコガネ、ヒメコガネ、アカビロウド コガネ
	カメムシ類	チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ
	蛾 類	ナカジロシタバ、ゴマフボクトウ

3) 巡回調査地点

(1) 水稻 (30地区/30か所)

山城地域	南丹地域	中丹地域	丹後地域
京都市伏見区向島 京都市西京区大原野 八幡市内里 木津川市加茂町大野 久御山町佐古 精華町祝園	京都市右京区京北下弓削町 亀岡市本梅町平松 亀岡市余部町宮田 南丹市美山町島 南丹市八木町水所 南丹市園部町黒田 京丹波町蒲生 京丹波町井脇 京丹波町安栖里	舞鶴市丸田 福知山市半田 福知山市長田 福知山市夜久野 町今西中 福知山市大江町 河守 綾部市石原町	宮津市日置 京丹後市大宮町森本 京丹後市峰山町長岡 京丹後市網野町木津 京丹後市丹後町竹野 京丹後市弥栄町黒部 京丹後市久美浜町芦原 伊根町本庄上 与謝野町加悦

* 調査地点は、作付面積が概ね500haに1点を設置。

(2) 麦 (5地区/10か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
—	(小麦) 福知山市大門、綾部市私市 (二条) 亀岡市河原林町、亀岡市本梅町平松 (六条) 南丹市美山町	—

(3) 豆類 (大豆: 4地区/8か所、小豆: 4地区/8か所)

作物名	山城地域	丹波地域	丹後地域
黒大豆	—	福知山市夜久野町大油子 京丹波町富田、京丹波町安栖里	京丹後市久美浜町品田
小豆	—	舞鶴市三日市、福知山市半田 綾部市私市、南丹市園部町若森	—

* 調査地点は、作付面積が概ね50ha以上の市町村に設置。

(4) 果樹 (10地区/19か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
カンキツ	3	—	—	宮津市石浦
ナシ	8	八幡市内里	—	京丹後市網野町俵野 京丹後市久美浜町平田 京丹後市久美浜町浦明 京丹後市久美浜町大井

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地域
ブドウ	5	京都市山科区勸修寺	福知山市三和町大身	—
カキ	3	京都市西京区大枝	—	—

* 調査地点は、作付面積が概ね10ha以上の市町村に設置。

(5) 茶樹 (15地区/30か所)

山城地域	丹波地域	丹後地域
宇治市白川、伊勢田、五ヶ庄 城陽市上津屋 京田辺市飯岡 木津川市加茂町例幣 宇治田原町湯屋谷、南 和東町石寺、湯船、杣田	舞鶴市志高 福知山市土 綾部市小西	京丹後市久美浜 町永留

(6) 野菜 (32地区/59か所)

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地区
キュウリ	9	[露地] 京都市伏見区深草 宇治田原町 禅定寺 [施設] 京都市伏見区向島 久御山町東一口 八幡市内里	—	—
トマト	6	京都市伏見区向島 八幡市岩田 久御山町東一口	亀岡市篠町	—
ナス	8	京都市西京区大原野 八幡市内里 京田辺市興戸 久御山町坊之池	—	—
トウガラシ	6	精華町祝園	舞鶴市三日市、地頭 南丹市園部町黒田 京丹波町須知	—
キャベツ	6	京都市南区吉祥院 京都市西京区牛ヶ瀬	—	—
ダイコン	3	木津川市梅谷	—	—

作物名	か所	山城地域	丹波地域	丹後地区
カブ	4	—	京都市右京区京北矢代中町 亀岡市篠町	—
ミズナ	3	—	京都市右京区京北田貫町	—
ミブナ	2	—	南丹市日吉町田原、殿田 京丹波町安栖里、角	—
ホウレンソウ	4	京都市西京区牛ヶ瀬 久御山町坊之池	—	—
ネギ	8	京都市伏見区淀 京都市西京区牛ヶ瀬	—	—

* 調査地点は、作付面積が果菜類では概ね10ha以上、その他の野菜では概ね20ha以上の産地に設置。

2 調査対象病害虫の種類

作物	指定病害虫	指定外病害虫	
普通作物	水稲	いもち病、紋枯病、セジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	苗立枯病、馬鹿苗病、籾枯細菌病、白葉枯病、縞葉枯病、イネクロカメムシ、フタオビコヤガ、イチモンジセセリ、イネドロオイムシ、スクミリンゴガイ、コバネイナゴ
	麦類	うどんこ病、赤かび病	
	大豆	吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	べと病、葉焼病、モザイク病、フタスジヒメハムシ、ハダニ類、サヤムシガ類
	小豆		モザイク病、さび病、炭そ病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、マメノメイガ、アズキノメイガ、サヤムシガ類、ハダニ類、オオタバコガ
果樹等	カンキツ	そうか病、黒点病、かいよう病、ハダニ類、カメムシ類	カイガラムシ類、ミカンハモグリガ
	ナシ	黒斑病、黒星病、カメムシ類、ハダニ類、シンクイムシ類	赤星病、うどんこ病、アブラムシ類
	ブドウ	べと病	フタテンヒメヨコバイ、ハダニ類
	カキ	カキノヘタムシガ、カメムシ類	炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、アザミウマ類、フジコナカイガラムシ

作物		指定病虫害	指定外病虫害
果樹等	茶樹	炭そ病、ハダニ類、ハマキムシ類	もち病、輪斑病、灰色かび病、新梢枯死症、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガラムシ、チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ、ミカントゲコナジラミ
	キュウリ	べと病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	斑点細菌病、炭そ病、褐斑病、モザイク病、アザミウマ類、ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、ワタヘリクロノメイガ
野	トマト	疫病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	葉かび病、うどんこ病、モザイク病、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類
	ナス	うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	褐色腐敗病、すすかび病、褐色円星病、アザミウマ類、ハダニ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類
菜	トウガラシ		うどんこ病、斑点病、モザイク病、アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、ハスモンヨトウ、タバコガ
	キャベツ	菌核病、黒腐病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ	べと病、ヨトウガ、モンシロチョウ、ウワバ類
	ダイコン	アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ	白さび病、黒斑細菌病、モザイク病、ハイマダラノメイガ
	カブ		軟腐病、べと病、黒斑病、白斑病、白さび病、アブラムシ類、コナガ、ハモグリバエ類
	ミズナ ミブナ		コナガ、キスジノミハムシ
	ハウレンソウ	アブラムシ類、ハスモンヨトウ	べと病、ヨトウガ、シロオビノメイガ
	ネギ	さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ

参考：指定有害動植物発生予察事業の対象とする指定有害動植物

1 指定有害動物（55種類）

- (1)いちご、きく、キャベツ、きゅうり、さといも、すいか、だいこん、大豆、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、レタス、ばれいしょ及びほうれんそうのアブラムシ類
- (2)イネミズゾウムシ
- (3)カキノヘタムシガ
- (4)かき、かんきつ、キウイフルーツ、なし、びわ及びもものカメムシ類
- (5)カンシャコバネナガカメムシ
- (6)大豆の吸実性カメムシ類
- (7)コナガ
- (8)コブノメイガ
- (9)すもも、なし、もも及びりんごのシンクイムシ類
- (10)セジロウンカ
- (11)ツマグロヨコバイ
- (12)トビイロウンカ
- (13)ニカメイガ
- (14)ハスモンヨトウ
- (15)おうとう、かき、かんきつ、茶、なし、もも及びりんごのハダニ類
- (16)かき、かんきつ、茶、なし、ぶどう、もも及びりんごのハマキムシ類
- (17)斑点米カメムシ類
- (18)ヒメトビウンカ

2 指定有害植物（30種類）

- (1)いちご、きゅうり、トマト、なす及びレタスのはいろいろかび病菌
- (2)いねいもち病菌
- (3)いねもんがれ病菌
- (4)かんきつかいよう病菌
- (5)かんきつこくてん病菌
- (6)かんきつそうか病菌
- (7)きくしろさび病菌
- (8)キャベツ及びレタスのきんかく病菌
- (9)キャベツくろぐされ病菌
- (10)きゅうり、なす及びピーマンのうどんこ病菌
- (11)きゅうりべと病菌
- (12)たまねぎ及びねぎのさび病菌
- (13)茶たんそ病菌
- (14)トマト及びばれいしょの疫病菌
- (15)なしくろほし病菌
- (16)なしこくはん病菌
- (17)ぶどうべと病菌
- (18)むぎあかかび病菌類
- (19)むぎうどんこ病菌類
- (20)ももせんこうさいきん病菌
- (21)りんごはんてんらくよう病菌

3 発生予察情報等の概要

種 類	発 表 時 期	発 表 内 容	主 な 提 供 方 法 ・ 提 供 先 (提 供 数)
予 報	2月～10月 の各月1回	本誌のⅠの(Ⅱ)の2 に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信(約30) 地方振興局・普及センター、研究機関 ・J P P ネット送信(一) 国・他府県関係 ・F A X 送信(約110) 市町村・農業協同組合・その他 ・冊子送付(約100) 国出先機関、報道機関、定点農家 ・ホームページに掲載
警 報	発表なし		
注意報	6月3日 8月4日 8月26日	第1号 [果樹カメムシ類] 第2号 [果樹カメムシ類] 第3号 [斑点米カメムシ類]	予報と同じ
特殊報	9月15日 11月16日	第1号 [トウガラシえそモザイク病] 第2号 [ミナミアオカメムシ]	
技 術 情 報 (防除新ニ ュ ース)	4月30日 7月6日 8月2日 8月26日 9月1日 9月13日 9月17日 9月27日 12月17日	第1号：麦類 赤かび病類情報 第2号：水稲 葉いもち情報 第3号：斑点米カメムシ類情報 第4号：水稲 コブノメイガ・トビイロ ウンカ情報 第5号：茶害虫情報 第6号：水稲 トビイロウンカ情報 第7号：ハスモンヨトウ情報 第8号：小豆 オオタバコガ情報 第9号：ミカントゲコナジラミ(チャ系 統)発生調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約30) ・F A X 送信(約110) ・ホームページに掲載

種 類	発 表 時 期	発 表 内 容	主 な 提 供 方 法 ・ 提 供 先 (提供数)
月 報	4月～11月 2月～3月 の各月1回	[病虫害発生予察巡回調査結果等に基づ く発生病虫害全般の発生状況]	・ 府行政支援ネット送信 (約10) 普及センター等 ・ 一部、ホームページに 掲載
年 報	3月末	防除所の病虫害発生予察事業等のまとめ	・ 冊子送付(100部) 府関係機関・団体 全国関係機関・団体

(Ⅱ) 病害虫の発生予察と発生状況

1 発生予察調査の結果

1) 巡回調査の結果

(1) 水稻

生育概要

ア 早植（品種：コシヒカリ 播種期：4月20日 移植期：5月10日）

茎数は平年比85の 549本/m²（7月1日）、幼穂形成期は平年並の7月8日、出穂期は平年比2日早い7月30日、成熟期は平年比2日早い9月4日、有効穂数は平年比95の 397本/m²であった。

イ 普通植（コシヒカリ、日本晴 播種期：5月6日 移植期：5月25日）

コシヒカリ：茎数は平年比75の 423本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年並の7月15日、出穂期は平年比2日早い8月5日、成熟期は平年比1日早い9月11日、有効穂数は平年比97の 382本/m²であった。

日本晴：茎数は平年比74の 438本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年比1日早い7月23日、出穂期は平年比2日早い8月15日、成熟期は平年比3日早い9月26日、有効穂数は平年比89の 343本/m²であった。

（京都府農林水産技術センター農林センター作物部調べ）

病害虫発生状況

ア 苗いもち（指定）

発生を認めなかった。

イ 葉いもち（指定）

6月中旬の調査で、補植用苗での発生を認めた。好適感染条件が6月～7月に散発的に出現したがその頻度は低く、全般的には平年並の発生であった。

表1 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（5月第3～4半旬）

年次	地域	補植用苗確認数		発病確認率(%)	
		カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック
22年	山城	1	5	0.0	0.0
	南丹	7	30	0.0	0.0
	中丹	6	27	0.0	0.0
	丹後	5	32	0.0	0.0
21年	山城	0	0	—	—
	南丹	6	50	0.0	0.0
	中丹	5	47	0.0	0.0
	丹後	8	38	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表2 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（6月第3～4半旬）

年次	地域	調査 カ所数	補植用苗確認数		発病苗確認数		発病確認苗塊率(%)	
			カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック	カ所	苗ブロック
22年	山城	6	6	41	0	0	0.0	0.0
	南丹	9	6	18	2	4	22.2	22.2
	中丹	6	4	13	0	0	0.0	0.0
	丹後	9	3	18	0	0	0.0	0.0
21年	山城	5	5	43	1	1	16.7	2.3
	南丹	9	4	6	0	0	0.0	0.0
	中丹	5	3	7	0	0	0.0	0.0
	丹後	9	1	5	0	0	0.0	0.0

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表3 本田における葉いもちの発生状況調査（25株見取り）

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度	発病葉率 (%)	
山城	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		21年	7	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	1.4	0.7	0.2	—	
	7・3～7・4	22年	6	6	33.3	3.3	0.8	—
		21年	6	6	33.3	2.7	0.7	—
		平年	—	43.3	14.6	3.7	—	
	*8・3～8・4	22年	6	6	0.0	0.0	—	0.00
		21年	6	6	33.3	1.3	—	0.01
		平年	—	39.1	7.7	—	0.12	
南丹	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		21年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	1.0	0.2	0.1	—	
	7・3～7・4	22年	9	9	55.5	24.9	6.2	—
		21年	9	9	44.4	22.7	6.0	—
		平年	—	56.4	25.5	7.0	—	
	*8・3～8・4	22年	9	9	44.4	13.3	—	0.50
		21年	9	9	33.3	12.0	—	0.21
		平年	—	36.3	9.8	—	0.31	
中丹	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	0.0	—	
		21年	6	6	0.0	0.0	0.0	—
		平年	—	1.4	0.2	0.0	—	
	7・3～7・4	22年	6	6	16.7	1.3	0.3	—
		21年	6	6	16.7	0.7	0.2	—
		平年	—	37.4	10.2	2.8	—	
	*8・3～8・4	22年	6	6	0.0	0.0	—	0.0
		21年	6	6	0.0	0.0	—	0.0
		平年	—	18.6	3.4	—	0.08	
丹後	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		21年	9	0.0	0.0	0.0	—	
		平年	—	0.0	0.0	0.0	—	
	7・3～7・4	22年	9	9	33.3	12.0	3.0	—
		21年	9	9	11.1	0.4	0.2	—
		平年	—	18.1	2.6	0.7	—	
	*8・3～8・4	22年	9	9	11.1	1.3	—	0.05
		21年	9	9	11.1	0.8	—	0.01
		平年	—	14.1	1.8	—	0.01	

* 止葉及び第2葉の調査。

表4 本田における葉いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	10.0	26.7	63.3

ウ 穂いもち（指定）

伝染源となる葉いもちの発生量は平年並であった。8月～9月にかけて、気温は平年比高く、降水量は並～多く、日照時間は多く推移し、一部発生やや多い地域が認められたが、全般的には平年並の発生であった。

表5 本田における穂いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
8・3～8・4	24	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3
9・3～9・4	12	0.0	0.0	0.0	8.3	91.7

表6 本田における穂いもちの発病状況調査（25株見取り）

地域	調査時期(月・半旬)	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	発病株率(%)	発病穂率(%)
山城	8・3～8・4	22年	0	—	—	—
		21年	3	0.0	0.0	0.00
		平年	—	1.7	1.0	0.11
	9・3～9・4	22年	6	0.0	0.0	0.00
		21年	4	0.0	0.0	0.00
		平年	—	18.3	2.5	0.15
南丹	8・3～8・4	22年	9	33.3	4.0	0.17
		21年	9	22.2	12.0	0.22
		平年	—	11.7	4.1	0.32
	9・3～9・4	22年	3	0.0	0.0	0.00
		21年	3	33.3	2.7	0.33
		平年	—	28.5	9.1	1.72
中丹	8・3～8・4	22年	6	0.0	0.0	0.00
		21年	6	0.0	0.0	0.00
		平年	—	6.5	0.4	0.02
	9・3～9・4	22年	2	0.0	0.0	0.00
		21年	2	0.0	0.0	0.00
		平年	—	35.7	8.3	1.43
丹後	8・3～8・4	22年	9	11.1	0.4	0.02
		21年	9	0.0	0.0	0.00
		平年	—	2.0	0.1	0.01
	9・3～9・4	22年	1	100.0	8.0	0.35
		21年	1	16.7	0.0	0.00
		平年	—	2.4	0.0	0.00

エ 紋枯病（指定）

7月～9月に発生を確認した。全般的には平年比やや少ない発生であった。

表7 本田における紋枯病の発病程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	3.3	96.7
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
9・3～9・4	12	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0

表8 本田における紋枯病の発病状況調査 (25株見取り)

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	調査ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	発病株率 (%)	発病度 (%)
山城	7・3～7・4	22年	6	0.0	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	0.0
		平年	—	25.7	5.2	1.0
	8・3～8・4	22年	6	16.7	2.0	0.5
		21年	6	66.7	6.7	1.8
		平年	—	65.2	19.9	6.0
	9・3～9・4	22年	6	50.0	9.3	5.5
		21年	4	75.0	16.0	4.0
		平年	—	78.5	25.4	7.9
南丹	7・3～7・4	22年	9	11.1	1.3	0.3
		21年	9	22.2	0.9	0.2
		平年	—	32.2	4.3	1.0
	8・3～8・4	22年	9	44.4	3.6	1.9
		21年	9	44.4	6.7	1.7
		平年	—	62.4	12.8	4.2
	9・3～9・4	22年	3	66.7	13.3	7.0
		21年	3	100.0	26.7	7.7
		平年	—	81.3	22.1	7.5
中丹	7・3～7・4	22年	6	0.0	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	0.0
		平年	—	28.6	3.8	0.9
	8・3～8・4	22年	6	16.7	2.7	0.7
		21年	6	33.3	2.0	0.5
		平年	—	54.8	16.1	6.5
	9・3～9・4	22年	2	0.0	0.0	0.0
		21年	2	0.0	0.0	0.0
		平年	—	30.4	3.4	1.1
丹後	7・3～7・4	21年	9	0.0	0.0	0.0
		20年	9	0.0	0.0	0.0
		平年	—	21.0	1.8	0.4
	8・3～8・4	22年	9	0.0	0.0	0.0
		21年	9	11.1	0.4	0.1
		平年	—	38.1	7.1	2.5
	9・3～9・4	22年	1	100.0	4.0	1.0
		21年	1	0.0	0.0	0.0
		平年	—	25.6	2.1	0.5

オ 苗立枯病
発生を認めなかった。

カ 白葉枯病
発生を認めなかった。

キ 籾枯細菌病
発生を認めなかった。

ク 黄化萎縮病
発生を認めなかった。

ケ 馬鹿苗病
発生を認めなかった。

コ 縞葉枯病
発生を認めなかった。

サ ヒメトビウンカ（指定）

越冬密度は平年比やや少なかったが、全般的には平年並の発生であった。

表9 休耕田におけるヒメトビウンカの生息密度調査（4月第3～4半旬：20回振りすくい取り）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	成虫比率(%)
山城	22年	4	0.0	0.0	—
	21年	4	25.0	0.5	100.0
南丹	22年	4	25.0	0.3	0.0
	21年	4	50.0	1.0	100.0
中丹	22年	4	25.0	0.3	100.0
	21年	4	50.0	0.5	100.0
丹後	22年	4	25.0	0.3	0.0
	21年	4	25.0	0.3	100.0

表10 本田におけるヒメトビウンカの生息密度調査

地域	調査時期(月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)
山城	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.4	0.01	—	0.0	0.0
	7・3～7・4	22年	6	66.7	6.7	6	16.7	0.2
		21年	6	16.7	0.3	6	0.0	0.0
		平年	—	38.8	1.3	—	30.0	2.1
	8・3～8・4	22年	6	16.7	0.5	6	100.0	4.8
		21年	6	50.0	3.0	6	50.0	2.3
		平年	—	35.0	1.1	—	61.1	6.3
南丹	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	11.1	0.1
		平年	—	3.0	0.1	—	3.1	0.03
	7・3～7・4	22年	9	11.1	0.2	9	11.1	0.1
		21年	9	22.2	0.4	9	33.3	0.3
		平年	—	17.2	0.3	—	16.3	0.2
	8・3～8・4	22年	9	77.8	2.4	9	88.9	4.6
		21年	9	11.1	1.0	9	77.8	7.1
		平年	—	15.1	0.5	—	59.4	6.0
中丹	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	0.0	0.0	—	5.7	0.1
	7・3～7・4	22年	6	16.7	0.2	6	33.3	0.3
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	11.4	0.3	—	8.6	0.2
	8・3～8・4	22年	6	0.0	0.0	6	66.7	8.0
		21年	6	33.3	0.3	6	33.3	1.0
		平年	—	11.9	0.4	—	47.6	4.8
丹後	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	2.0	0.02	—	4.0	0.04
	7・3～7・4	22年	9	44.4	0.8	9	22.2	0.3
		21年	9	0.0	0.0	9	11.1	0.1
		平年	—	13.0	0.3	—	13.1	0.2
	8・3～8・4	22年	9	33.3	0.9	9	88.9	2.7
		21年	9	33.3	1.3	9	77.8	7.2
		平年	—	20.3	0.5	—	54.8	4.1

表11 本田におけるヒメトビウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	13.3	73.3	13.3

シ ツマグロヨコバイ（指定）

越冬密度は平年比やや低かったが、全般的には平年並の発生であった。
萎縮病の発生は認めなかった。

表12 休耕田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査（4月第3～4半月：20回振りすくい取り）

地域	年次	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	成虫比率(%)
山城	22年	4	25.0	0.8	100.0
	21年	4	75.0	4.5	94.4
南丹	22年	4	50.0	1.5	16.7
	21年	4	0.0	0.0	—
中丹	22年	4	25.0	0.3	0.0
	21年	4	25.0	0.3	100.0
丹後	22年	4	0.0	0.0	—
	21年	4	0.0	0.0	—

表13 本田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査

地域	調査時期(月・半月)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)	調査ほ場数	発生確認ほ場率(%)	1ほ場当たり虫数(頭)
山城	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	16.7	0.2
		平年	—	2.9	0.1	—	8.8	0.1
	7・3～7・4	22年	6	16.7	0.2	6	50.0	2.0
		21年	6	33.3	3.5	6	33.3	10.3
		平年	—	53.3	4.6	—	49.0	7.4
	8・3～8・4	22年	6	100.0	14.2	6	100.0	240.0
		21年	6	83.3	25.3	6	100.0	54.3
		平年	—	66.9	14.1	—	88.6	80.3
南丹	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	22.2	0.2
		平年	—	5.0	0.4	—	15.6	0.4
	7・3～7・4	22年	9	11.1	0.1	9	33.3	0.3
		21年	9	33.3	0.8	9	55.6	1.4
		平年	—	56.3	6.9	—	48.6	2.4
	8・3～8・4	22年	9	44.4	1.4	9	55.5	14.6
		21年	9	11.1	0.1	9	44.4	11.9
		平年	—	33.1	2.0	—	75.0	96.5
中丹	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	2.9	0.1	—	5.7	0.1
	7・3～7・4	22年	6	50.0	1.3	6	33.3	0.5
		21年	6	50.0	0.8	6	0.0	0.0
		平年	—	29.3	1.0	—	22.9	0.6
	8・3～8・4	22年	6	33.3	0.5	6	50.0	5.0
		21年	6	33.3	0.3	6	33.3	1.7
		平年	—	21.9	0.9	—	49.0	35.3
丹後	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	3.0	0.1	—	2.0	0.02
	7・3～7・4	22年	9	11.1	0.1	9	55.5	4.1
		21年	9	88.9	1.9	9	66.7	3.1
		平年	—	42.9	2.8	—	26.7	1.9
	8・3～8・4	22年	9	55.5	3.7	9	77.8	15.7
		21年	9	77.8	1.2	9	100.0	95.1
		平年	—	41.8	2.9	—	80.0	45.3

表14 本田におけるツマグロヨコバイの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半月)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	43.3	56.7
8・3～8・4	30	0.0	0.0	13.3	56.7	30.0

ス セジロウンカ（指定）

予察灯への初飛来は、京田辺・亀岡で平年比早く、京丹後で平年比やや早かった。飛来数は平年比やや多かった。

本田では7月～8月に平年比多い発生となった。

表15 セジロウンカの予察灯への初飛来日

年次	京田辺	亀岡	弥栄
	月・日		
22年	6.19	6.20	6.29
21年	7.22	7.1	7.1
平年	7.13	7.15	7.3

*平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表16 本田におけるセジロウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	4.3	0.04	—	4.8	0.1
	7・3～7・4	22年	6	100.0	40.5	6	100.0	91.2
		21年	6	33.3	4.0	6	83.3	12.2
		平年	—	69.0	13.9	—	72.6	20.3
	8・3～8・4	22年	6	100.0	14.5	6	100.0	227.3
		21年	6	100.0	25.3	6	100.0	58.0
		平年	—	68.6	11.3	—	98.6	71.2
南丹	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	1.0	0.01	—	5.0	0.1
	7・3～7・4	22年	9	100.0	18.9	9	88.9	11.7
		21年	9	44.4	1.6	9	88.9	7.3
		平年	—	59.4	10.6	—	68.9	8.4
	8・3～8・4	22年	9	100.0	44.2	9	100.0	232.6
		21年	9	88.9	3.9	9	88.9	61.7
		平年	—	46.9	6.0	—	88.9	41.5
中丹	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		平年	—	1.4	0.01	—	0.0	0.0
	7・3～7・4	22年	6	100.0	10.3	6	50.0	21.2
		21年	6	16.7	1.7	6	33.3	0.5
		平年	—	28.8	2.2	—	56.8	3.8
	8・3～8・4	22年	6	83.3	13.5	6	100.0	148.3
		21年	6	66.7	4.3	6	100.0	24.8
		平年	—	43.8	2.8	—	88.6	26.1
丹後	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		平年	—	1.0	0.01	—	4.0	0.1
	7・3～7・4	22年	9	100.0	4.1	9	100.0	81.0
		21年	9	100.0	12.2	9	55.6	4.9
		平年	—	50.2	3.4	—	69.6	13.3
	8・3～8・4	22年	9	88.9	4.7	9	100.0	11.8
		21年	9	66.7	8.1	9	100.0	198.0
		平年	—	44.7	3.9	—	84.0	42.7

表17 本田におけるセジロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7・3～7・4	30	0.0	0.0	16.7	70.0	13.3
8・3～8・4	30	3.3	23.3	6.7	66.7	0.0

セ トビイロウンカ（指定）

予察灯での誘殺は、8月中旬以降に認められた。

本田では8～9月に山城地域の一部ほ場で発生を認めた。

表18 トビイロウンカの予察灯への初飛来日

年次	京田辺	亀岡	弥栄
	月.日		
22年	(9.13)	(8.16)	(9.11)
21年	(8.20)	(9.17)	(8.21)
平年	7.16	—	7.17

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表19 本田におけるトビイロウンカの生息密度調査

地域	調査時期 (月・半旬)	年次	25株見取り			20回振りすくい取り		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	7・3～7・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～8・4	22年	6	0.0	0.0	6	16.6	0.2
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	9・3～9・4	22年	6	33.3	1.3	—	—	—
		21年	4	0.0	0.0	—	—	—
南丹	7・3～7・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～8・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～9・4	22年	3	0.0	0.0	—	—	—
		21年	3	0.0	0.0	—	—	—
中丹	7・3～7・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	8・3～8・4	22年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
		21年	6	0.0	0.0	6	0.0	0.0
	9・3～9・4	22年	2	0.0	0.0	—	—	—
		21年	2	0.0	0.0	—	—	—
丹後	7・3～7・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	8・3～8・4	22年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
		21年	9	0.0	0.0	9	0.0	0.0
	9・3～9・4	22年	1	0.0	0.0	—	—	—
		21年	1	0.0	0.0	—	—	—

表20 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9・3～9・4	12	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3

表21 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
7・3～7・4	30	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
8・3～8・4	30	0.0	0.0	0.0	3.3	96.7

ソ ニカメイガ（指定）

予察灯では6月上旬～8月に誘殺を認めた。本田では平年並の発生であった。

タ コブノメイガ（指定）

7月に平年比やや多く、8月に平年比多く、9月に平年比やや多い発生であった。

チ イネミズゾウムシ（指定）

予察灯への初飛来は亀岡で平年比やや遅く、京田辺・京丹後で平年比早かった。
飛来数は平年並であった。

本田では5月に平年比やや少なく、6月に平年比やや多い発生であった。

表22 イネミズゾウムシ越冬世代成虫の予察灯への初飛来日と総誘殺数

年度	京田辺		亀岡		弥栄	
	初飛来日 (月.日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月.日)	総誘殺数 (頭)	初飛来日 (月.日)	総誘殺数 (頭)
22年	5.22	115	5.4	362	4.10	86
21年	6.11	67	5.11	258	5.1	211
平年	6.13	28.3	4.30	179.9	5.8	82.1

表23 本田におけるイネミズゾウムシの生育密度調査（6月第3～4半旬：25株見取り）

地域	年次	調査ほ場数	被害確認 ほ場率(%)	食害株率 (%)	被害度	1ほ場当たり 虫数(頭)
山城	22年	6	50.0	7.3	1.8	0.2
	21年	6	66.7	8.0	2.0	0.2
	平年	—	76.2	30.9	9.0	0.9
南丹	22年	9	77.8	72.4	27.9	1.8
	21年	9	88.9	65.8	16.8	1.0
	平年	—	82.9	51.5	14.5	1.1
中丹	22年	6	100.0	61.3	16.3	0.3
	21年	6	83.3	40.0	10.0	0.3
	平年	—	79.7	32.9	8.5	0.5
丹後	22年	9	100.0	46.2	13.1	1.1
	21年	9	88.9	25.8	6.4	0.1
	平年	—	81.9	31.1	7.8	0.5

表24 本田におけるイネミズゾウムシの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
5・3～5・4	17	0.0	0.0	0.0	35.3	64.7
6・3～6・4	30	3.3	0.0	33.3	46.7	16.7

ツ 斑点米カメムシ類（指定）

畦畔雑草で6～7月に平年並、8月に平年比多い発生であった。

本田では6月に平年並、7～8月に平年比やや少ない発生であった。

種別では、アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ホソハリカメムシの割合が高かった。

表25 本田における斑点米カメムシ類の発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	甚(%)	多(%)	中(%)	少(%)	無(%)
6・3～6・4	30	0.0	0.0	3.3	0.0	96.7
7・3～7・4	30	0.0	0.0	3.3	10.0	86.7
8・3～8・4	30	0.0	0.0	3.3	20.0	76.7

表26 畦畔における斑点米カメムシ類の虫数別ほ場割合（20回振りすくい取り）

調査時期(月・半旬)	調査ほ場数	31頭≤(%)	11～30頭(%)	4～10頭(%)	1～3頭(%)	0頭(%)
6・3～6・4	30	0.0	3.3	13.3	23.3	60.0
7・3～7・4	30	3.3	3.3	20.0	16.7	56.7
8・3～8・4	30	3.3	6.7	16.7	36.7	36.7

表27 斑点米カメムシ類の生息密度調査（20回振りすくい取り）

地域	調査時期 (月・半月)	年次	本田			畦畔		
			調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)	調査 ほ場数	発生確認 ほ場率(%)	1ほ場当 り虫数(頭)
山城	6・3～6・4	22年	6	0.0	0.0	6	33.3	1.5
		21年	6	0.0	0.0	6	33.3	1.7
		平年	—	7.2	0.2	—	42.4	2.7
	7・3～7・4	22年	6	16.7	0.2	6	66.7	11.7
		21年	6	16.7	0.2	6	100.0	14.3
		平年	—	18.8	0.3	—	64.3	10.9
	8・3～8・4	22年	6	16.7	0.2	6	100.0	19.7
		21年	6	0.0	0.0	6	66.7	2.3
		平年	—	18.2	0.6	—	51.0	4.7
南丹	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	33.3	1.0
		21年	9	0.0	0.0	9	66.7	1.9
		平年	—	4.1	0.1	—	32.7	1.0
	7・3～7・4	22年	9	11.1	0.1	9	33.3	2.3
		21年	9	11.1	0.3	9	33.3	1.3
		平年	—	17.1	0.4	—	49.3	4.5
	8・3～8・4	22年	9	0.0	0.0	9	55.5	0.8
		21年	9	44.4	0.8	9	11.1	0.1
		平年	—	52.2	1.4	—	41.1	3.3
中丹	6・3～6・4	22年	6	16.7	0.7	6	50.0	4.0
		21年	6	33.3	0.3	6	50.0	0.5
		平年	—	7.6	0.1	—	33.6	1.3
	7・3～7・4	22年	6	16.7	0.7	6	16.7	0.3
		21年	6	16.7	0.2	6	50.0	1.5
		平年	—	26.0	0.4	—	49.3	3.0
	8・3～8・4	22年	6	50.0	0.5	6	50.0	0.8
		21年	6	33.3	0.8	6	33.3	0.5
		平年	—	47.6	0.9	—	41.9	2.1
丹後	6・3～6・4	22年	9	0.0	0.0	9	44.4	0.6
		21年	9	0.0	0.0	9	33.3	0.7
		平年	—	2.0	0.03	—	45.3	2.5
	7・3～7・4	22年	9	11.1	0.1	9	55.6	1.7
		21年	9	22.2	0.3	9	22.2	1.9
		平年	—	11.1	0.2	—	33.2	4.2
	8・3～8・4	22年	9	33.3	0.7	9	55.6	3.2
		21年	9	55.6	0.7	9	33.3	0.7
		平年	—	29.6	0.5	—	20.3	1.4

表28 本田と畦畔での斑点米カメムシ類の種別構成割合（8月第3～4半月：20回振りすくい取り）

種名 年次	シラホ カメムシ	トゲシラホ カメムシ	ホリハ カメムシ	クモハ カメムシ	コハ ^ニ ホ タカメムシ	アカヒゲ ^ホ ミ ^リ カスミカメ	アサシ ^ホ カスミカメ	その他
22年	3.6	3.6	15.5	1.8	0.0	18.4	55.9	1.2
21年	4.8	16.7	11.9	7.1	0.0	19.0	38.1	2.4
20年	5.3	26.3	10.5	15.8	0.0	21.1	9.2	11.8

テ イネツトムシ（イチモンジセセリ）

6月に平年比やや多く、7月に平年並の発生であった。

ト フタオビコヤガ

広域で、6～8月にかけて発生を認めた。

ナ イネクロカメムシ

中丹で発生を認めた。

ニ スクミリンゴガイ

山城で発生を認めた。

(2) 麦 類

病害虫の発生状況

ア 赤かび病

小麦、二条大麦、六条大麦とも発生を認めなかった（平年並、例年並）。

イ うどんこ病

小麦、二条大麦、六条大麦とも発生を認めなかった（平年並、例年並）。

表1 小麦における病害虫の発生状況

調 査 時 期 年 次 月・半旬	小 麦				
	赤かび病			うどんこ病	
	発病穂率 (%)	発病度	発病ほ場率 (%)	発病茎率 (%)	発病ほ場率 (%)
2 2年	—	—	—	0. 0	0. 0
4・3～4 2 1年	—	—	—	0. 0	0. 0
例 年	—	—	—	0. 0	0. 0
2 2年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
5・3～4 2 1年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
例 年	2. 5	0. 4	1 4. 3	0. 0	0. 0

注) 調査場所：(小麦) 綾部市私市、福知山市半田

表2 二条大麦における病害虫の発生状況

調 査 時 期 年 次 月・半旬	二 条 大 麦				
	赤かび病			うどんこ病	
	発病穂率 (%)	発病度	発病ほ場率 (%)	発病茎率 (%)	発病ほ場率 (%)
2 2年	—	—	—	0. 0	0. 0
4・3～4 2 1年	—	—	—	0. 0	0. 0
平 年	—	—	—	0. 0	0. 0
2 2年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
5・3～4 2 1年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
平 年	8. 0	1. 1	3 0. 0	0. 0	0. 0

注) 調査場所：(二条) 亀岡市河原林町、平松

表3 六条大麦における病害虫の発生状況

調 査 時 期 年 次 月・半旬	六 条 大 麦				
	赤かび病			うどんこ病	
	発病穂率 (%)	発病度	発病ほ場率 (%)	発病茎率 (%)	発病ほ場率 (%)
2 2年	—	—	—	0. 0	0. 0
4・3～4 2 1年	—	—	—	0. 0	0. 0
例 年	—	—	—	0. 0	0. 0
2 2年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
5・3～4 2 1年	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
例 年	1 7. 7	6. 2	2 8. 6	0. 0	0. 0

注) 調査場所：(六条) 南丹市美山町鶴ヶ岡

(3) 黒大豆

病害虫の発生状況

- ア アブラムシ類：平年並の発生であった。
- イ 吸蜜性カメムシ類：平年比やや多い発生であった。
- ウ ハスモンヨトウ：平年並の発生であった。
- エ モザイク病：平年並の発生であった。
- オ ベと病：平年並の発生であった。
- カ 葉焼病：平年並の発生であった。
- キ ハダニ類：平年並～平年比やや多い発生であった。
- ク フタスジヒメハムシ：7～9月の発生は平年並で、10月の被害は平年比やや多かった。
- ケ サヤムシガ類：7月は平年比やや多い発生であったが、8月以降、平年並となった。

表1 巡回調査結果（ダイズ、7～9月）

調査時期	病害虫名 調査項目	アブラムシ類			吸蜜性カメムシ類			ハスモンヨトウ			
		寄生株率 (%)	25小葉当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	寄生株確認ほ率 (%)	白変葉箇所数 /10a
7月 3～4 半旬	H22年	1.5	0.4	12.5	—	—	—	—	—	—	—
	H21年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—
	平年値等	0.9	0.4	14.5	—	—	—	—	—	—	—
8月 3～4 半旬	H22年	1.5	8.1	12.5	4.5	1.1	62.5	5.5	2.0	62.5	0.8
	H21年	1.0	0.5	12.5	0.0	0.0	0.0	3.0	0.8	50.0	0.0
	平年値等	2.9	1.9	31.5	1.8	0.6	20.8	7.9	6.0	50.6	0.3
9月 3～4 半旬	H22年	21.5	42.9	62.5	4.5	1.1	37.5	0.0	0.0	0.0	5.1
	H21年	39.5	76.6	87.5	0.5	0.4	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年値等	28.3	59.1	81.5	1.6	0.7	23.5	8.3	6.1	56.6	4.6

調査時期	病害虫名 調査項目	モザイク病		べと病			葉焼病		
		発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	発病度 (指数)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	発病度 (指数)	確認ほ率 (%)
7月 3～4 半旬	H22年	1.8	25.0	—	—	—	—	—	—
	H21年	5.8	66.7	—	—	—	—	—	—
	平年値等	2.4	40.8	—	—	—	—	—	—
8月 3～4 半旬	H22年	—	—	2.0	0.88	25.0	3.0	0.75	25.0
	H21年	—	—	26.0	0.07	50.0	23.8	0.06	87.5
	平年値等	—	—	5.2	0.63	13.8	12.9	2.70	43.2
9月 3～4 半旬	H22年	—	—	27.5	6.88	37.5	52.5	19.88	75.0
	H21年	—	—	31.0	0.08	75.0	76.5	0.20	100.0
	平年値等	—	—	15.0	3.05	33.8	46.0	11.59	85.7

調査時期	病害虫名 調査項目	ハダニ類			フタスジヒメハムシ			サヤムシガ類			
		寄生株率 (%)	25小葉当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	200莢当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)
7月 3～4 半旬	H22年	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5	3.0	0.8	—	87.5
	H21年	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5	2.5	0.6	—	87.5
	平年値等	0.1	0.0	4.5	0.9	0.2	14.4	2.9	0.7	—	58.1
8月 3～4 半旬	H22年	5.0	14.8	50.0	1.0	0.3	12.5	1.5	0.4	—	62.5
	H21年	1.5	0.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	—	100.0
	平年値等	4.7	21.1	29.2	2.8	0.9	28.5	1.3	0.4	—	67.2
9月 3～4 半旬	H22年	17.0	56.0	87.5	22.0	7.1	75.0	0.5	—	0.1	12.5
	H21年	20.5	76.6	87.5	1.0	0.4	25.0	2.0	—	0.6	37.5
	平年値等	13.0	47.0	63.1	14.0	6.1	63.3	0.9	—	0.4	16.3

注：サヤムシガ類の確認ほ率は、7月中旬、8月中旬は被害確認ほ場、9月中旬は寄生確認ほ場

表2 巡回調査結果（10月）

調査時期	病害虫名 調査項目	フタスジヒメハムシ		鱗翅目害虫	
		食害莢率 (%)	確認ほ率 (%)	食害莢率 (%)	確認ほ率 (%)
10月 3～4 半旬	H22年	23.3	100.0	3.3	100.0
	H21年	11.6	100.0	3.2	100.0
	平年値等	12.4	90.8	2.3	78.2

(4) 小豆

病害虫の発生状況

- ア モザイク病：平年比やや多い発生であった。
- イ さび病：発生を認めなかった(平年並～平年比やや少ない)。
- ウ アブラムシ類：平年並の発生であった。
- エ ハスモンヨトウ：平年比多い発生であった。
- オ サヤムシガ類：平年並の発生であった。
- カ アズキノメイガ：平年並の発生であった。
- キ マメノメイガ：平年並の発生であった。

表1 巡回調査結果 (アズキ、8～9月)

調査時期	病害虫名 調査項目	モザイク病		アブラムシ類			ハスモンヨトウ			
		発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25小葉当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	寄生株確認ほ率 (%)	白変葉箇所数 /10a
8月 3～4 半旬	H22年	3.4	62.5	2.0	1.1	50.0	0.5	0.1	12.5	0.0
	H21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年値等	4.3	42.0	0.9	2.5	15.0	0.1	0.2	3.0	0.3
9月 3～4 半旬	H22年	—	—	0.5	0.4	12.5	13.5	7.1	87.5	9.3
	H21年	—	—	0.5	0.9	12.5	2.5	1.1	37.5	0.0
	平年値等	—	—	0.8	2.4	16.3	3.7	1.6	36.8	0.8

調査時期	病害虫名 調査項目	うどんこ病		炭そ病		さび病		ハダニ類		
		発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	発病株率 (%)	確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25小葉当虫数 (頭)	確認ほ率 (%)
8月 3～4 半旬	H22年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.1	12.5
	H21年	—	—	0.0	0.0	3.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	平年値等	—	—	0.0	1.0	0.3	2.5	0.6	0.8	10.0
9月 3～4 半旬	H22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.5	41.0	87.5
	H21年	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0	37.5	1.0	0.6	25.0
	平年値等	0.2	3.0	7.9	23.0	9.3	26.4	3.7	8.1	30.5

調査時期	病害虫名 調査項目	サヤムシガ類			アズキノメイガ			マメノメイガ		
		寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	被害株確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	25株当虫数 (頭)	被害株確認ほ率 (%)	寄生株率 (%)	200花・莢当虫数 (頭)	寄生株確認ほ率 (%)
8月 3～4 半旬	H22年	1.0	0.3	12.5	—	—	—	—	—	—
	H21年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—
	平年値等	0.4	0.1	9.0	—	—	—	—	—	—
9月 3～4 半旬	H22年	0.5	0.1	50.0	0.5	0.1	50.0	4.0	1.0	37.5
	H21年	3.0	0.8	50.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.8	50.0
	平年値等	1.4	0.5	33.0	2.9	1.0	35.0	16.7	1.8	61.0

表2 巡回調査結果 (10月)

調査時期	病害虫名 調査項目	鱗翅目害虫	
		食害莢率 (%)	確認ほ率 (%)
10月 3～4 半旬	H22年	61.0	100.0
	H21年	12.8	100.0
	平年値等	19.8	98.9

(5) カンキツ

病害虫発生状況

ア そうか病(かいよう病、黒点病)

発生を認めなかった。

イ ハダニ類

8月の発生は平年比やや多く、その他の月は平年並～平年比やや少なかった。

ウ ヤノネカイガラムシ

全般的に平年並の発生(6月は発生なし)で推移した。

エ ミカンハモグリガ

4～5月の発生は平年比やや多く、6～8月は平年並(6、7月は発生なし)であった。

表1 巡回調査結果(カンキツ) (%)

調査時期 (月・半月)	年次	そうか病		ハダニ類		ヤノネカイガラムシ			ミカンハモグリガ	
		寄生果率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	寄生果率	ほ場率	被害葉率	ほ場率
4・3～4	22年	—	—	9.7	66.7	0.3	—	33.3	1.3	66.7
	21年	—	—	18.3	100.0	0.0	—	0.0	1.3	33.3
	平年	—	—	10.6	60.3	2.0	—	48.7	1.2	33.3
5・3～4	22年	—	—	20.0	100.0	2.0	—	66.7	2.0	66.7
	21年	—	—	55.7	100.0	0.3	—	33.3	0.7	33.3
	平年	—	—	23.2	76.7	2.6	—	47.3	1.9	36.0
6・3～4	22年	—	—	16.0	100.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0
	21年	—	—	7.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.3	33.3
	平年	—	—	24.7	72.0	1.0	0.4	39.4	1.0	21.3
7・3～4	22年	0.0	0.0	5.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	5.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	13.8	70.7	1.3	0.4	36.0	0.6	23.3
8・3～4	22年	0.0	0.0	30.7	100.0	0.3	0.0	33.3	0.3	33.3
	21年	0.0	0.0	2.3	33.3	1.0	0.0	66.7	4.0	33.3
	平年	0.0	0.0	12.6	66.7	2.0	0.6	48.7	1.5	26.0
9・3～4	22年	0.0	0.0	6.7	66.6	1.0	0.0	66.6	0.3	33.3
	21年	0.0	0.0	12.3	100.0	1.0	0.3	66.7	5.3	100.0
	平年	0.0	0.0	24.1	94.0	3.5	1.7	61.3	2.3	37.3

(6) ナシ

病害虫発生状況

ア 黒斑病

5～8月は平年比やや少ない～少ない発生(6、7月は発生なし)で推移したが、10月に平年比やや多い発生となった。

イ 黒星病

青ナシ：5～7月は発生を認めなかった(平年並)が、7、8月は平年比やや多い発生であった。

赤ナシ：7、10月は平年比やや多い発生であったが、その他の月は発生を認めなかった(平年並)

ウ 赤星病

5～7月は平年並～平年比やや多い発生であったが、8月以降は発生を認めなかった(平年並～平年比やや少ない)。

エ うどんこ病

9月は平年並、10月は平年比少ない発生であった。

オ シンクイムシ類

目立った発生はなかった。

カ ハダニ類

5～8月は平年比やや多く～多い発生であったが、9月以降は平年比やや少ない発生となった。

表1 巡回調査結果(ナシ) (%)

調査時期 (月・半月)	年次	黒斑病		黒星病(青ナシ)		黒星病(赤ナシ)	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	22年	2.6	80.0	0.0	0.0	3.0	33.3
	21年	0.2	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	2.1	56.8	0.0	1.3	0.5	7.3
6・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	1.2	66.7	0.0	0.0	4.0	33.3
	平年	4.9	77.9	0.1	3.8	1.5	25.9
7・3～4	22年	0.4	33.3	0.0	0.0	0.7	33.3
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	33.3
	平年	5.6	70.2	0.0	3.8	1.2	23.1
8・3～4	22年	2.0	40.0	0.4	40.0	0.0	0.0
	21年	5.6	100.0	0.8	60.0	0.0	0.0
	平年	11.6	92.5	0.2	12.3	0.3	8.3
9・3～4	22年	5.0	100.0	0.6	40.0	0.0	0.0
	21年	3.8	100.0	0.0	0.0	1.0	66.7
	平年	10.1	76.3	0.1	7.5	0.1	10.2
10・3～4	22年	3.4	40.0	0.2	20.0	3.0	66.6
	21年	0.8	50.0	0.2	20.0	0.0	0.0
	平年	12.9	83.8	0.2	10.8	0.3	11.1

調査時期 (月・半月)	年次	赤星病		うどんこ病		ハダニ類	
		発病葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	22年	0.1	12.5	—	—	4.4	37.5
	21年	1.3	12.5	—	—	0.6	50.0
	平年	0.5	11.8	—	—	0.2	8.8
6・3～4	22年	0.4	12.5	—	—	6.1	62.5
	21年	0.6	37.5	—	—	7.1	75.0
	平年	1.5	30.1	—	—	3.3	35.0
7・3～4	22年	1.1	12.5	0.0	0.0	44.0	75.0
	21年	0.4	12.5	0.4	12.5	26.0	66.7
	平年	1.3	29.2	0.4	3.9	14.7	62.3
8・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	62.5
	21年	0.0	0.0	2.0	12.5	13.1	66.7
	平年	0.7	16.5	2.1	17.7	7.3	41.1
9・3～4	22年	0.0	0.0	5.4	12.5	1.5	50.0
	21年	0.4	12.5	5.8	62.5	31.0	100.0
	平年	0.4	12.9	5.7	32.7	8.8	42.9
10・3～4	22年	0.0	0.0	10.3	25.0	2.0	37.5
	21年	0.0	0.0	36.1	100.0	9.1	100.0
	平年	0.3	6.8	28.3	77.9	7.7	52.8

(7) ブドウ

病害虫発生状況

ア ベと病

5、6月は発生を認めなかった(平年並)が、7月以降平年比多い～やや多い発生となった。

イ (晩腐病、黒とう病、灰色かび病)

発生を認めなかった。

ウ フタテンヒメヨコバイ

6、9月は平年比やや多い発生であった。

エ ハダニ類

8月は平年並の発生であったが、その他の月は発生を認めなかった(平年並)。

表1 巡回調査結果(ブドウ) (%)

調査時期 (月・半月)	年次	べと病		フタテンヒメヨコバイ		ハダニ類	
		発病葉率	ほ場率	被害葉率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率
5・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	1.0	1.1	14.8	0.0	1.1
6・3～4	22年	0.0	0.0	1.8	20.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	40.0
	平年	0.5	6.6	1.3	15.4	0.3	9.9
7・3～4	22年	13.0	60.0	1.2	40.0	0.0	0.0
	21年	6.6	40.0	0.0	0.0	0.6	20.0
	平年	4.2	32.1	5.6	19.3	0.3	7.9
8・3～4	22年	30.4	60.0	9.0	40.0	0.8	40.0
	21年	23.2	60.0	5.2	40.0	0.0	0.0
	平年	15.0	52.4	12.4	40.1	1.4	11.0
9・3～4	22年	39.0	60.0	20.4	40.0	0.0	0.0
	21年	37.2	80.0	5.8	20.0	2.2	40.0
	平年	28.9	61.7	13.0	29.6	0.4	9.1

(8) カキ

病害虫発生状況

ア うどんこ病

5、6月は平年並の発生であったが、7月以降は平年比少ない～やや少ない発生となった。

イ 落葉病

9月以降、平年比少ない～やや少ない発生であった。

ウ 炭そ病

10月に平年比やや多い発生を認めた。

エ カキノヘタムシガ

9月に平年比やや多い発生を認めた。

オ カメムシ類

9月以降、平年並～平年比やや多い被害を認めた。

カ チャノキイロアザミウマ

9月以降、平年比やや多い被害を認めた。

キ カキクダアザミウマ

6月に平年並の被害を認めた。

ク カイガラムシ類

寄生を認めなかった(平年並～平年比やや少ない)。

表1 巡回調査結果(カキ)

(%)

調査時期 (月・半旬)	年次	うどんこ病		落葉病		炭そ病	
		発病葉率	ほ場率	発病葉率	ほ場率	被害果率	ほ場率
5・3～4	22年	0.3	33.3	—	—	—	—
	21年	1.0	33.3	—	—	—	—
	平年	0.5	27.0	—	—	—	—
6・3～4	22年	10.0	100.0	—	—	0.0	0.0
	21年	10.3	100.0	—	—	0.0	0.0
	平年	14.8	96.3	—	—	0.0	0.0
7・3～4	22年	7.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	30.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	28.9	100.0	0.3	8.0	0.0	0.0
8・3～4	22年	16.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	39.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	34.1	100.0	0.3	9.0	0.0	0.0
9・3～4	22年	7.3	100.0	0.3	33.3	0.0	0.0
	21年	62.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	38.1	96.0	5.3	43.0	0.1	4.0
10・3～4	22年	8.7	100.0	3.7	100.0	2.0	33.3
	21年	77.0	100.0	3.7	100.0	0.0	0.0
	平年	63.5	96.3	29.1	88.3	0.8	6.7

調査時期 (月・半旬)	年次	カキノヘタムシガ		カメムシ		チャノキアザミウマ	
		被害果率	ほ場率	被害果率	ほ場率	被害葉率	ほ場率
7・3～4	22年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	—	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	0.1	3.7	0.2	7.7
8・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.3	9.3	0.3	4.0
9・3～4	22年	0.7	33.3	2.0	33.3	5.3	66.6
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	2.0	1.3	19.8	1.0	15.7
10・3～4	22年	0.0	0.0	4.7	66.6	8.7	100.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	33.3
	平年	0.4	7.0	1.8	23.3	1.7	18.7

調査時期 (月・半旬)	年次	カキクダアザミウマ				カイガラムシ類			
		被害葉率	ほ場率	被害果率	ほ場率	寄生葉率	ほ場率	寄生果率	ほ場率
5・3～4	22年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—
	21年	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	—	—
	平年	1.6	38.7	—	—	0.1	3.7	—	—
6・3～4	22年	0.3	33.3	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	1.0	30.7	0.7	9.3	—	—	0.2	2.0
7・3～4	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	21年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	1.1	18.7	—	—	0.9	16.0
8・3～4	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	21年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	平年	—	—	1.0	16.7	—	—	2.5	25.3
9・3～4	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	21年	—	—	0.7	33.3	—	—	2.0	100.0
	平年	—	—	0.7	12.3	—	—	3.0	41.2
10・3～4	22年	—	—	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0
	21年	—	—	0.0	0.0	—	—	5.3	100.0
	平年	—	—	1.7	13.7	—	—	5.7	49.0

(果樹・その他調査)

プラムポックスウイルス（PPV）発生状況調査

1. 調査の目的

平成21年4月、東京都青梅市のウメに国内で初めてプラムポックスウイルスによる植物の病気の発生が確認され、全国的な発生状況調査が実施された。本府においても、ウメ及びモモの主要な生産園地を中心に発生状況調査を実施した。

2. 調査対象植物

ウメ、モモ

3. 調査時期

平成22年5月10日～12日：福知山市、綾部市、舞鶴市、
京丹後市
平成22年6月25日：城陽市

4. 調査及び検定体制

調査実施機関：京都府、検定実施機関：神戸植物防疫所

5. 調査地域

城陽市、福知山市、綾部市、舞鶴市、京丹後市

6. 調査方法

①調査園及び周辺園を見取り調査。
②調査園から5樹を選定し、1樹当たり5葉を採取して低温保管し、検定実施機関に送付。

7. 調査結果

①発病を認めなかった。
②全て陰性であった。

種類	調査地域数	調査区域数	検定試料数	ELISA 陽性試料数
ウメ	5	13	65	0
モモ	3	17	85	0
合計	8	30	150	0

(9) 茶樹

生育概要

本年は、年明け以降3月第5半旬まで平年より平均気温が高く経過したことから新芽の始動が早まった。3月第6半旬の急激な気温の低下から新芽の動きは緩慢となったものの、平成22年の一番茶萌芽日は、自然仕立て園で平年比6日早い3月31日、弧状仕立て園で平年比1日早い4月7日となった。

萌芽日以降の新芽の生育は、4月中旬以降平均気温が低めに推移したことから平年と比較して生育が緩慢であった。しかし、5月第一半旬の気温の上昇から、生育の回復が見られ、最終の生育調査日（5月5日）における生育ステージは、自然仕立て園で新芽長が11.2センチメートル、新葉数が4.4枚となり平年より生育が早まった。また弧状仕立て園では、新芽長が6.2センチメートルで平年と比べて新芽の伸びが緩慢であったが、新葉数が3.3枚と平年並みであった。

(宇治茶部発表の「平成22年一番茶萌芽・生育状況」一部抜粋)

病虫害発生状況

ア 炭そ病（指定）

表1 発生量の平年比較								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	やや少	やや少	少	やや少	やや少	並
丹波	多	多	並	やや多	やや少	並	並	
表2 発生状況								
項目	月・半旬	山城			丹波			
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年	
病葉数(枚/m ²)	4. 3~4	0.8	0.1	1.8	4.2	0.2	2.6	
	5. 3~4	0.1	0.2	1.0	1.3	0.0	0.2	
	6. 3~4	0.2	1.1	1.7	1.2	1.0	1.8	
	7. 3~4	0.0	0.0	0.7	1.5	2.0	1.7	
	8. 3~4	0.0	0.5	0.4	0.0	1.8	0.5	
	9. 3~4	1.8	0.2	1.6	1.8	3.3	3.6	
発生ほ場率(%)	10. 3~4	0.1	3.5	0.9	0.7	0.2	1.2	
	4. 3~4	40.9	4.5	23.0	33.3	16.7	21.7	
	5. 3~4	12.5	10.5	16.0	66.7	0.0	6.7	
	6. 3~4	5.3	33.3	22.2	60.0	33.3	47.5	
	7. 3~4	0.0	0.0	9.4	66.7	50.0	31.2	
	8. 3~4	0.0	18.2	8.2	4.5	40.9	10.9	
	9. 3~4	40.9	9.1	11.4	50.0	50.0	43.3	
	10. 3~4	4.5	59.1	14.1	33.3	16.7	28.3	

イ もち病

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	やや多	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	並	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
病葉数(枚/m ²)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	8. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
発生ほ場率(%)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
	5. 3~4	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	5.3	4.8	1.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	9.1	1.8	0.0	0.0	1.7
	8. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10. 3~4	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	11.7

ウ 輪斑病

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	並	並	並	並	並	並
丹波	並	並	並	並	並	並	やや少	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
病葉数(枚/m ²)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3
	8. 3~4	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.5
	9. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.3	0.0	2.5
	10. 3~4	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.7
発生ほ場率(%)	4. 3~4	4.5	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	1.7
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	4.5	0.0	3.2	0.0	0.0	6.7
	8. 3~4	0.0	9.1	4.5	0.0	0.0	5.9
	9. 3~4	0.0	0.0	6.4	33.3	0.0	20.0
	10. 3~4	0.0	0.0	5.9	0.0	16.7	21.7

エ カンザワハダニ(指定)

項目	山城			丹波		
	平成21年	平成20年	平年	平成21年	平成20年	平年
寄生葉率(%)	0.6	0.6	1.2	0.8	0.0	1.4
赤色化虫率(%)	48.6	0.0	44.0	16.7	-	16.7
産卵葉率(%)	0.1	0.3	0.5	0.2	0.0	0.5
着色卵率(%)	39.7	12.5	54.3	0.0	-	16.3
発生ほ場率(%)	31.8	31.8	33.7	50.0	0.0	27.8

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	やや少	やや多	並	やや少	少	やや多	多	並
丹波	やや少	並	やや少	やや少	少	並	多	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成21年	平成20年	平年	平成21年	平成20年	平年
寄生葉率 (%)	3. 3~4	2.1	0.8	2.5	1.0	1.3	3.0
	4. 3~4	0.9	1.2	1.7	0.0	1.3	2.6
	5. 3~4	2.2	0.4	2.8	0.3	0.0	4.3
	6. 3~4	11.5	5.8	10.1	1.7	2.0	16.1
	7. 3~4	0.7	2.1	2.9	0.7	1.2	5.8
	8. 3~4	0.2	6.0	4.0	0.0	1.7	3.9
	9. 3~4	9.6	5.8	5.6	1.7	0.0	6.4
成・幼若虫数 (匹/100葉)	10. 3~4	6.6	0.0	1.4	9.0	0.0	1.8
	3. 3~4	3.5	1.1	6.7	1.0	1.7	8.1
	4. 3~4	2.2	4.0	16.4	0.0	1.3	22.4
	5. 3~4	6.0	0.4	9.0	0.3	0.0	13.3
	6. 3~4	29.2	14.1	99.1	4.3	2.3	217.6
	7. 3~4	0.8	3.7	8.4	4.7	2.4	21.8
	8. 3~4	0.2	18.1	15.3	0.0	2.0	20.0
発生ほ場率 (%)	9. 3~4	26.4	9.9	25.1	11.7	0.0	56.3
	10. 3~4	43.4	0.0	3.6	27.3	0.0	8.6
	3. 3~4	54.5	22.7	31.5	33.3	50.0	43.3
	4. 3~4	27.3	27.2	25.6	0.0	33.3	31.7
	5. 3~4	52.6	13.3	23.2	16.7	0.0	23.0
	6. 3~4	61.9	42.3	54.0	50.0	50.0	64.0
	7. 3~4	31.8	38.1	35.8	33.3	20.0	50.3
発生ほ場率 (%)	8. 3~4	9.1	0.0	37.7	0.0	33.3	48.3
	9. 3~4	95.5	54.5	43.6	33.3	0.0	51.7
発生ほ場率 (%)	10. 3~4	72.7	0.0	25.0	83.3	0.0	30.0

オ チャノコカクモンハマキ(指定)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	並	やや少	並	並	並	並
丹波	並	並	やや多	並	並	やや多	多	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
幼虫・蛹数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	5. 3~4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	6. 3~4	0.0	0.0	0.0	1.2	0.7	0.3
	7. 3~4	0.0	0.0	0.2	1.0	2.7	1.0
	8. 3~4	0.0	0.0	0.5	0.8	2.0	1.0
	9. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1
	10. 3~4	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.2
綴葉数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.7
	5. 3~4	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	0.0	0.2	0.1	4.6	4.8	3.9
	7. 3~4	0.0	0.0	0.3	1.5	4.0	2.0
	8. 3~4	0.1	0.0	0.9	1.2	5.5	2.6
	9. 3~4	2.8	0.8	1.0	5.5	2.7	3.0
	10. 3~4	0.4	0.3	1.0	4.3	0.0	0.8
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	0.0	0.0	6.4	0.0	16.7	16.7
	5. 3~4	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	6.7
	6. 3~4	0.0	4.8	2.8	20.0	16.7	17.5
	7. 3~4	0.0	0.0	7.2	33.3	16.7	30.0
	8. 3~4	9.1	0.0	4.5	16.7	50.0	26.7
	9. 3~4	36.4	18.2	12.3	66.7	16.7	26.7
	10. 3~4	13.6	22.7	3.6	100.0	0.0	10.0

カ チャノホソガ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	並	少	並	やや多	並	並
丹波	並	並	やや少	並	やや多	並	並	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
寄生芽率 (%)	4. 3~4	-	2.7	2.3	-	-	17.8
	5. 3~4	0.5	1.4	1.4	0.0	0.3	0.6
	6. 3~4	1.6	18.5	13.2	2.7	49.0	36.9
	7. 3~4	0.8	22.8	12.4	2.0	2.4	8.8
	8. 3~4	3.1	17.4	16.0	6.0	32.7	18.3
	9. 3~4	7.6	22.6	29.3	1.2	10.3	12.8
	10. 3~4	11.5	8.8	10.5	1.0	91.0	29.8
三角葉巻数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0
	5. 3~4	0.0	1.7	0.6	0.0	0.0	2.0
	6. 3~4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.4
	7. 3~4	0.5	2.5	0.5	1.2	0.0	0.9
	8. 3~4	0.1	2.1	3.7	0.0	2.0	1.2
	9. 3~4	1.3	10.2	8.1	0.0	2.7	2.4
	10. 3~4	2.7	1.9	12.4	0.0	9.3	4.8
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	13.6	4.5	13.8	16.7	0.0	13.3
	5. 3~4	12.5	31.6	18.8	0.0	16.7	28.7
	6. 3~4	15.8	28.6	27.4	20.0	33.3	29.2
	7. 3~4	18.2	72.7	49.5	66.7	50.0	57.7
	8. 3~4	59.1	0.0	55.9	66.7	50.0	41.7
	9. 3~4	59.1	90.9	64.1	40.0	83.3	53.3
	10. 3~4	63.6	59.1	51.8	33.3	83.3	46.7

キ チャノキイロアザミウマ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	並	並	やや多	やや少	並	並
丹波	並	並	やや少	やや少	やや多	並	並	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	9.7	10.4	-	-	11.2
	5. 3~4	6.7	4.4	8.2	3.2	2.0	2.8
	6. 3~4	24.0	34.0	27.8	12.0	2.7	20.2
	7. 3~4	28.0	56.1	48.0	9.6	8.0	22.1
	8. 3~4	22.0	32.5	31.3	52.7	16.3	30.1
	9. 3~4	18.6	19.3	28.4	22.8	35.0	23.7
虫数 (100芽当たり)	4. 3~4	-	5.0	4.6	-	-	0.7
	5. 3~4	16.2	1.3	23.0	0.8	0.3	1.9
	6. 3~4	9.2	12.7	26.8	4.7	0.3	13.4
	7. 3~4	76.1	165.3	172.3	6.8	4.8	32.7
	8. 3~4	65.2	54.1	50.6	158.0	29.7	19.8
	9. 3~4	9.4	15.7	49.4	7.2	15.7	13.2
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	-	66.7	66.4	-	-	100.0
	5. 3~4	54.5	57.1	52.4	40.0	33.3	51.5
	6. 3~4	87.5	100.0	82.8	100.0	33.3	68.7
	7. 3~4	100.0	100.0	94.1	60.0	80.0	81.5
	8. 3~4	100.0	100.0	89.8	100.0	50.0	87.5
	9. 3~4	90.9	81.8	87.2	100.0	100.0	83.7
10. 3~4	63.6	93.3	88.3	83.3	100.0	83.7	

ク チャノミドリヒメヨコバイ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	やや少	やや少	並	やや多	多	やや多	多	やや多
丹波	並	並	少	並	やや多	多	多	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	0.0	0.4	-	-	0.4
	5. 3~4	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.5
	6. 3~4	0.0	0.0	0.8	0.0	1.0	11.6
	7. 3~4	1.9	0.2	1.1	5.6	8.8	8.4
	8. 3~4	6.2	1.7	1.6	11.3	2.0	5.4
	9. 3~4	3.6	1.1	2.4	26.0	4.0	4.5
虫数 (100芽当たり)	4. 3~4	-	0.0	0.0	-	-	0.0
	5. 3~4	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.4
	6. 3~4	0.0	0.0	0.8	0.0	1.0	15.3
	7. 3~4	3.5	0.2	2.1	7.2	12.0	10.7
	8. 3~4	5.5	2.4	2.0	11.0	5.0	5.6
	9. 3~4	4.4	2.1	3.6	44.4	4.3	4.9
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	-	0.0	8.5	-	-	16.7
	5. 3~4	0.0	7.1	7.9	0.0	0.0	18.3
	6. 3~4	0.0	0.0	5.6	0.0	16.7	70.8
	7. 3~4	35.3	11.1	10.7	60.0	20.0	44.7
	8. 3~4	45.5	9.1	15.7	66.7	16.7	54.2
	9. 3~4	59.1	27.3	21.4	80.0	33.3	30.7
10. 3~4	40.9	26.7	21.4	83.3	0.0	27.3	

ケ ツマグロアオカスミカメ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	平成21年	並	並	並	並	やや多	やや多	やや多
丹波	平年	やや少	やや少	やや多	並	やや多	多	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
被害芽率 (%)	4. 3~4	-	0.0	0.3	-	-	0.0
	5. 3~4	1.2	0.0	1.5	0.8	1.3	3.9
	6. 3~4	0.6	0.7	0.4	0.0	0.3	0.4
	7. 3~4	0.4	0.0	0.2	12.0	0.4	6.4
	8. 3~4	0.6	2.5	0.5	18.0	4.3	2.7
	9. 3~4	2.2	0.0	0.3	3.2	0.7	0.5
被害芽数 (㎡当たり)	4. 3~4	0.3	0.0	0.0	1.0	0.0	0.1
	5. 3~4	1.6	0.1	1.2	2.8	1.2	12.8
	6. 3~4	0.0	5.0	0.8	2.0	0.7	1.1
	7. 3~4	0.0	0.7	0.2	6.5	2.3	9.5
	8. 3~4	0.7	0.7	0.7	15.8	9.8	8.6
	9. 3~4	0.1	1.0	0.5	5.5	3.5	1.3
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	9.1	0.0	2.3	50.0	0.0	2.7
	5. 3~4	12.5	5.3	22.1	80.0	66.7	79.7
	6. 3~4	10.5	28.6	10.7	40.0	33.3	26.9
	7. 3~4	9.1	13.6	9.2	66.7	50.0	63.5
	8. 3~4	36.4	54.5	18.2	100.0	33.3	58.3
	9. 3~4	36.4	18.2	9.6	83.3	66.7	35.7
	10. 3~4	40.9	4.5	8.2	100.0	33.3	32.3

コ クワシロカイガラムシ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全期間
山城	並	並	多	やや多	多	多	多	多
丹波	並	並	並	やや少	多	多	多	

項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
寄生株率 (%)	4. 3~4	21.8	16.4	16.5	10.8	0.8	7.3
	5. 3~4	15.6	9.7	14.0	5.8	2.5	7.0
	6. 3~4	22.4	23.3	17.1	6.7	6.7	15.0
	7. 3~4	18.9	19.5	18.8	4.2	2.5	13.7
	8. 3~4	23.2	15.2	15.1	33.3	6.7	15.2
	9. 3~4	28.9	25.2	14.5	20.8	0.0	8.6
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	77.3	50.0	52.1	100.0	16.7	35.0
	5. 3~4	68.8	52.6	49.4	66.7	33.3	35.0
	6. 3~4	81.0	66.7	50.7	66.7	50.0	61.3
	7. 3~4	81.8	68.2	67.7	16.7	33.3	53.3
	8. 3~4	77.3	68.2	57.3	100.0	66.7	56.7
	9. 3~4	81.8	81.8	58.6	66.7	0.0	41.7
	10. 3~4	95.5	77.3	58.2	100.0	66.7	48.3

サ ミカントゲコナジラミ (チャ系統)

表22 発生状況							
項目	月・半旬	山城			丹波		
		平成22年	平成21年	平年	平成22年	平成21年	平年
寄生箇所率 (%)	4. 3~4	53.9	58.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	49.4	59.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	47.6	59.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	55.2	60.9	0.0	0.8	0.0	0.0
	8. 3~4	44.8	51.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	52.5	21.1	0.0	3.3	0.0	0.0
	10. 3~4	37.7	25.2	0.0	4.2	0.0	0.0
発生ほ場率 (%)	4. 3~4	72.7	81.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	5. 3~4	68.8	73.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	6. 3~4	76.2	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	7. 3~4	81.8	72.7	0.0	16.7	0.0	0.0
	8. 3~4	95.5	86.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	9. 3~4	81.8	90.9	0.0	16.7	0.0	0.0
	10. 3~4	90.9	68.2	0.0	33.3	0.0	0.0

(10) キュウリ

病害虫の発生状況

ア ベと病

- ・露地栽培：全般的に平年並の発生で推移した。
- ・施設栽培：11月は発病株率が5.3%であった。

イ うどんこ病

- ・露地栽培：6月は平年比少なく、8月は平年比やや少ない発生であった。
- ・施設栽培：発病株率は、10月が80.0%、11月が77.3%であった。

ウ 炭そ病：7月の発生は平年比やや多い発生であった。

エ 褐斑病：発生を認めなかった。

オ 斑点細菌病：発生を認めなかった。

カ アブラムシ類

- ・露地栽培：6月の発生は平年比やや多かったが、その他の月は少ない発生で推移した。
- ・施設栽培：発生を認めなかった。

キ ハスモンヨトウ：発生を認めなかった。

ク アザミウマ類

- ・露地栽培：5月は平年比少なく、6月は平年比やや多い発生であった。
- ・施設栽培：9月は寄生葉率が1.0%であった。

ケ ハダニ類

- ・露地栽培：全般的に平年比並～平年比やや少ない発生で推移した。
- ・施設栽培：9月は寄生葉率が1.0%であった。

ケ ハモグリバエ類

- ・露地栽培：全般的に平年並～平年比やや少ない発生で推移した。
- ・施設栽培：被害株率は9月が92.0%、10月が53.3%、11月が6.7%であった。

表1 巡回調査結果(露地栽培)

調査 時期 月・半年	年次	べと病			うどんこ病			炭そ病			斑点細菌病			褐斑病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
5・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	0.3	0.8	4.5	0.1	0.1	2.5	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
6・3～4	22年	0.0	6.0	25.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	21年	0.0	0.0	0.0	4.5	20.0	75.0	—	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	4.8	12.8	38.2	6.2	12.0	45.6	—	—	—	0.0	0.3	1.4	—	—	—
7・3～4	22年	15.7	28.0	66.7	20.3	29.3	50.0	0.3	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	21年	13.3	34.0	100.0	28.3	48.7	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	12.2	21.6	57.0	18.6	26.4	53.4	0.1	0.8	4.1	4.0	9.6	17.1	—	—	—
8・3～4	22年	19.0	60.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	18.0	54.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	18.0	100.0
	平年	24.2	35.5	73.0	9.2	18.8	54.5	0.3	0.7	9.5	1.9	3.9	12.7	14.6	23.7	48.0

表2 巡回調査結果（露地栽培） (単位 %、頭/葉)

調査 時期 月・半旬	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類			ハモグリバエ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	被害 ほ場率
5・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.01	1.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.06	6.0	100.0	0.25	20.5	100.0	0.01	0.5	25.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.06	5.1	58.0	0.19	11.8	55.0	0.08	3.3	21.5	0.1	0.9	12.5
6・3～4	22年	0.04	3.5	50.0	0.75	38.5	100.0	0.00	0.0	0.0	1.0	7.0	75.0
	21年	0.02	1.5	75.0	2.32	59.0	100.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.07	1.4	36.8	0.54	18.8	70.4	0.17	2.7	21.5	3.5	13.3	59.9
7・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.30	20.3	83.3	0.00	0.3	16.7	1.3	6.7	83.3
	21年	0.07	0.3	16.7	3.17	37.3	83.3	0.03	1.0	33.3	2.7	30.0	100.0
	平年	0.20	1.4	29.5	1.68	20.9	71.0	0.66	5.8	35.7	11.4	29.7	78.9
8・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	18.0	44.0	50.0
	21年	8.12	4.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	17.0	48.0	50.0
	平年	4.59	6.7	49.3	0.01	0.7	13.2	0.66	5.4	33.0	23.1	51.8	87.7

表3 巡回調査結果（施設栽培） (単位 %)

調査 時期 月・半旬	年次	べと病			うどんこ病			斑点細菌病			褐斑病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
9・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.7	30.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	41.3	80.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	58.7	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11・1～2	22年	2.0	5.3	66.7	36.7	77.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	2.7	5.3	66.7	68.7	90.7	100.0	0.0	0.0	0.0	6.0	8.0	33.3
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 平成21年から病害虫発生調査の時期を変更しました。

表4 巡回調査結果（施設栽培） (単位 %、頭/葉)

調査 時期 月・半旬	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類			ハモグリバエ類			ハスモンヨトウ	
		寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	被害 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	ほ場率	寄生 虫数	被害 ほ場率
9・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.02	1.0	50.0	0.01	1.0	50.0	11.0	92.0	100.0	0.00	0.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.01	0.7	33.3	0.01	0.7	33.3	0.0	21.3	66.7	0.00	0.0
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	13.3	53.3	100.0	—	—
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	8.0	28.0	66.7	—	—
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	5.3	22.7	100.0	—	—
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	46.7	77.3	100.0	—	—
	平年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

平成21年から病害虫発生調査の時期を変更しました。

(11) トマト

病害虫の発生状況

- ア 疫病：発生を認めなかった。
- イ 灰色かび病：6月に発生を認めた。
- ウ 葉かび病：6月に発生を認めた。
- エ モザイク病：発生を認めなかった。
- オ うどんこ病：6月に発生を認めた。
- カ アブラムシ類：4～6月に発生を認めた。
- キ アザミウマ類：6月に発生を認めた。
- ク コナジラミ類：発生を認めなかった。
- ケ ハモグリバエ類：6月に被害を認めた。

表1 巡回調査結果(トマト、病害)

調査時期 月・半旬	年次	疫病		灰色かび病		葉かび病			モザイク病		うどんこ病	
		発病 株率	発生 ほ場率	発病 果率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率
3・3～4	22年	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(21年)	(0.0)	(0.0)	-	-	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	-	-	(1.0)	(2.9)	(6.7)	(0.0)	(0.0)	-	-
4・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(4.3)	(11.4)	(17.4)	(0.0)	(0.0)	-	-
5・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(5.6)	(17.0)	(45.9)	(0.0)	(1.7)	-	-
6・1～2	22年	0.0	0.0	0.4	40.0	18.6	26.4	60.0	0.0	0.0	3.2	20.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.6	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	(平年)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(11.1)	(24.0)	(37.7)	(67.5)	(0.3)	(7.6)	(18.5)	(40.0)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 巡回調査結果(トマト、害虫)

(単位：%、頭/葉)

調査時期 月・半旬	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			コナジラミ類			ハモグリバエ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 葉率	被害 株率	発生 ほ場率
3・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(21年)	(0.03)	(2.0)	(50.0)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
	(平年)	(0.00)	(0.1)	(3.3)	(0.01)	(0.2)	(2.0)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.2)	(3.7)
4・1～2	22年	0.03	1.0	25.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(1.0)	(12.8)	(0.00)	(0.1)	(4.0)	(0.00)	(0.0)	(1.4)	(0.1)	(2.9)	(8.9)
5・1～2	22年	0.00	0.4	20.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(0.7)	(24.8)	(0.01)	(0.3)	(7.0)	(0.01)	(0.3)	(2.9)	(1.0)	(9.8)	(31.9)
6・1～2	22年	0.02	0.4	20.0	0.04	0.8	20.0	0.00	0.0	0.0	0.0	14.4	60.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.4	4.0	20.0
	(平年)	(0.01)	(0.3)	(10.0)	(0.02)	(0.8)	(17.5)	(0.68)	(2.3)	(21.1)	(10.2)	(35.5)	(72.4)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

(12) ナス

病害虫の発生状況

ア うどんこ病：7月、9月の発生は平年比やや少なく、10月はやや多かった。

イ 灰色かび病：発生を認めなかった。

ウ 褐色円星病：8月、10月の発生は平年比やや多く、9月の発生は多かった。

エ アブラムシ類：6月、10月の発生は平年比やや多かった。

オ アザミウマ類：8月の発生は平年比やや多かった。

カ ハダニ類：8月の発生は平年比やや多かった。

キ ハモグリバエ類：6月、9月の発生は平年比やや多かった。

表1 巡回調査結果

(単位 %)

調査時期 月・半旬	年次	うどんこ病			灰色かび病		褐色円星病		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 果率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率
5・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
6・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	0.3	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	2.3	12.5	25.0	0.0	0.0	0.3	6.3	25.0
	平年	1.3	5.7	17.1	0.0	0.0	0.3	3.4	11.4
8・3～4	22年	7.0	13.8	25.0	0.0	0.0	3.8	31.3	62.5
	21年	16.5	46.3	62.5	0.0	0.0	2.5	23.8	62.5
	平年	6.2	18.2	35.6	0.0	0.0	1.7	9.5	21.7
9・3～4	22年	7.8	16.3	37.5	0.0	0.0	12.0	66.3	100.0
	21年	14.5	45.0	75.0	0.0	0.0	8.0	57.5	87.5
	平年	14.5	35.4	59.8	0.0	1.1	5.6	21.1	39.8
10・3～4	22年	25.5	60.0	87.5	0.0	0.0	12.0	57.5	87.5
	21年	9.7	37.1	100.0	0.0	0.0	2.0	15.7	42.9
	平年	17.6	43.0	74.2	0.0	0.0	6.8	21.4	46.6

注：灰色かび病は例年値

表2 巡回調査結果

(単位：%、頭/葉)

調査時期 月・半旬	年次	アブラムシ類			アザミウマ類			ハダニ類		
		寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率
5・3～4	22年	0.20	13.7	66.7	0.00	0.3	16.7	0.00	0.3	16.7
	21年	0.17	13.1	100.0	0.00	0.0	0.0	0.02	1.4	14.3
	平年	0.65	23.6	95.0	0.03	2.4	37.6	0.02	0.9	15.5
6・3～4	22年	0.27	5.3	100.0	0.07	5.3	50.0	0.00	0.0	0.0
	21年	0.08	6.0	100.0	0.23	13.8	87.5	0.00	0.0	0.0
	平年	0.13	6.3	68.2	0.17	9.9	67.9	0.06	1.4	25.8
7・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
	21年	0.01	0.5	25.0	0.07	3.3	75.0	0.08	2.0	25.0
	平年	0.12	0.5	22.3	0.03	3.2	44.1	0.19	1.7	15.9
8・3～4	22年	0.01	0.8	25.0	0.06	3.8	37.5	0.45	5.3	75.0
	21年	0.17	2.0	12.5	0.02	2.0	37.5	0.00	0.0	0.0
	平年	0.05	1.7	30.3	0.05	2.6	38.6	2.12	3.8	9.7
9・3～4	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.11	1.5	25.0
	21年	0.01	0.5	25.0	0.01	0.5	25.0	0.32	2.3	25.0
	平年	0.09	1.8	19.4	0.06	2.2	20.0	0.28	2.3	17.2
10・3～4	22年	0.14	4.8	37.5	0.01	1.0	37.5	0.21	3.0	25.0
	21年	0.00	0.3	14.3	0.03	1.4	42.9	0.61	3.1	28.6
	平年	0.19	2.0	23.4	0.01	0.4	36.2	0.55	2.5	21.8

表3 巡回調査結果

(単位 %、頭/葉)

調査時期 月・半旬	年次	ハモグリバエ類			コナジラミ類		
		被害 葉率	被害 株率	発 生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発 生 ほ場率
5・3～4	22年	4.3	10.0	16.7	—	—	—
	21年	1.7	12.9	57.1	—	—	—
	平年	9.9	30.0	69.0	—	—	—
6・3～4	22年	4.8	35.0	87.5	—	—	—
	21年	1.3	11.3	62.5	—	—	—
	平年	4.3	21.1	63.1	—	—	—
7・3～4	22年	8.8	22.5	62.5	0.00	0.3	12.5
	21年	3.3	27.5	87.5	0.03	1.0	12.5
	平年	8.5	27.3	80.3	0.12	3.5	20.1
8・3～4	22年	5.3	61.3	87.5	0.07	5.8	50.0
	21年	10.5	51.3	87.5	0.01	0.8	12.5
	平年	15.6	59.1	89.3	0.25	7.0	50.3
9・3～4	22年	54.3	87.5	100.0	0.26	5.5	62.5
	21年	39.3	73.8	87.5	0.02	1.8	37.5
	平年	37.8	85.6	96.5	1.43	16.4	57.7
10・3～4	22年	51.3	85.0	100.0	0.06	4.3	25.0
	21年	38.9	82.9	100.0	0.03	2.0	57.1
	平年	49.9	95.0	100.0	0.49	7.0	38.9

注：コナジラミ類は例年値。

(13) トウガラシ

病害虫の発生状況

ア うどんこ病：7月と9月に発生を認めた。

イ 斑点病：7～9月に発生を認めた。

ウ モザイク病：6月に発生を認めた。

エ アブラムシ類：5月と7、8月に発生を認めた。

オ アザミウマ類：7、8月に発生を認めた。

カ ハダニ類：6～9月に発生を認めた。

キ コナジラミ類：6、7月に発生を認めた。

ク タバコガ：被害を認めなかった。

表1 巡回調査結果(トウガラシ)

(単位：%、頭/葉)

調査 時期 月・半旬	年次	うどんこ病			斑点病			モザイク病		アブラムシ類		
		発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 葉率	発病 株率	発生 ほ場率	発病 株率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率
5・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.01	0.8	40.0
	21年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
	(平年)	(2.6)	(6.0)	(10.8)	—	—	—	(10.2)	(16.7)	(0.02)	(0.5)	(18.0)
6・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	—	—	—	1.7	16.7	0.06	0.0	66.7
	21年	0.7	1.7	16.7	—	—	—	0.0	0.0	0.06	3.3	33.3
	(平年)	(5.4)	(10.0)	(16.7)	—	—	—	(0.5)	(1.7)	(0.10)	(2.0)	(23.3)
7・1～2	22年	0.3	3.3	33.3	1.0	5.0	33.3	0.0	0.0	0.18	3.3	50.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.96	6.3	50.0
	(平年)	(6.1)	(14.5)	(34.3)	(0.5)	(3.3)	(7.2)	(3.0)	(8.0)	(0.03)	(0.7)	(13.7)
8・1～2	22年	0.0	0.0	0.0	1.2	14.0	20.0	0.0	0.0	0.00	0.4	20.0
	21年	9.5	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.16	2.0	75.0
	(平年)	(14.9)	(26.7)	(47.5)	(2.8)	(14.7)	(18.3)	(1.7)	(1.7)	(0.20)	(5.9)	(14.2)
9・1～2	22年	0.5	2.5	25.0	10.5	40.0	100.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0
	21年	42.0	90.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.01	1.0	50.0
	(平年)	(50.0)	(66.0)	(86.7)	(10.5)	(19.0)	(19.0)	(1.0)	(5.0)	(0.03)	(1.2)	(33.3)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 巡回調査結果(トウガラシ)

(単位：%、頭/葉)

調査 時期 月・半旬	年次	アザミウマ類			ハダニ類			コナジラミ類			タバコガ	
		寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	寄生 虫数	寄生 葉率	発生 ほ場率	被害 果率	発生 ほ場率
5・1～2	22年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—
	21年	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	—	—
	(平年)	(0.00)	(0.1)	(3.3)	(0.16)	(4.6)	(25.4)	(0.03)	(1.6)	(5.6)	—	—
6・1～2	22年	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.01	0.0	16.7	—	—
	21年	0.03	2.3	33.3	0.03	3.3	33.3	0.00	0.0	0.0	—	—
	(平年)	(0.00)	(0.8)	(22.0)	(0.20)	(3.5)	(35.7)	(0.00)	(0.3)	(11.1)	—	—
7・1～2	22年	0.02	1.7	50.0	0.01	0.7	16.7	0.02	1.0	16.7	0.0	0.0
	21年	0.04	3.0	66.7	0.01	0.3	16.7	0.06	3.7	16.7	0.0	0.0
	(平年)	(0.02)	(1.5)	(20.3)	(0.34)	(7.5)	(32.3)	(0.03)	(1.9)	(16.7)	(0.0)	(1.7)
8・1～2	22年	0.02	1.2	20.0	0.15	5.6	40.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.02	1.0	25.0	0.00	0.3	16.7	0.0	0.0
	(平年)	(0.01)	(0.5)	(18.3)	(0.02)	(0.9)	(15.0)	(0.00)	(0.3)	(16.7)	(0.0)	(1.7)
9・1～2	22年	0.00	0.0	0.0	0.18	9.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.00	0.0	0.0	0.01	1.0	50.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0
	(平年)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.01)	(0.5)	(17.5)	(0.00)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(2.5)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(第3～4半旬)が異なるため参考とすること

(14) キャベツ

病害虫発生状況

- ア 菌核病：3月、4月の発生は平年並であった。
- イ 黒腐病：5月に平年比多い発生を認めた。
- ウ ベと病：発生を認めなかった。
- エ アブラムシ類：3月及び9月～11月の発生は平年比やや少なく、4月、5月は平年並の発生であった。
- オ コナガ：3月の発生は平年比やや多く、5月、11月は平年比やや少なかった。
- カ ハスモンヨトウ：9月、10月の発生は平年比多く、11月は平年比やや多かった。
- キ モンシロチョウ：10月の発生は平年比やや少なかった。
- ク ヨトウガ：発生は平年並であった。
- ケ ウワバ類：全般的に平年比やや多い発生で推移した。

表1 巡回調査結果(春キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	菌核病		黒腐病		べと病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
3・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.7	16.7	0.0	0.0	0.7	16.7	0.3	2.7	50.0
	平年	1.2	8.7	0.0	0.0	0.1	1.7	0.7	3.8	34.0
4・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.7	66.7
	21年	2.7	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	16.7	100.0
	平年	0.3	5.0	0.0	0.0	0.3	5.0	3.0	9.3	58.7
5・3～4	22年	0.0	0.0	0.7	16.7	0.0	0.0	3.7	24.0	100.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	23.3	100.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	23.4	77.3

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			モンシロチョウ			ウワバ類		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
3・3～4	22年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—
	平年	0.0	0.2	2.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—
4・3～4	22年	0.2	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.3	1.3	33.3	0.2	2.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.3	2.3	26.5	0.1	1.3	18.3	0.0	0.2	5.8
5・3～4	22年	0.7	5.3	50.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	16.7
	21年	1.0	8.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7	16.7
	平年	2.5	17.7	82.0	0.4	2.9	28.3	0.1	0.6	13.7

表2 巡回調査結果(夏秋、冬キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	菌核病		黒腐病		べと病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.0	33.3
	21年	0.0	0.0	1.3	16.7	0.0	0.0	2.0	14.0	66.7
	平年	0.0	0.0	1.5	9.2	0.0	0.0	1.2	6.2	60.7
10・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	0.0	0.0	0.7	16.7	0.0	0.0	0.4	3.3	33.3
	平年	0.0	0.0	0.7	6.7	0.0	0.0	1.1	3.7	32.3
11・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	16.7
	21年	0.0	0.0	8.7	50.0	0.0	0.0	2.1	4.7	66.7
	平年	0.9	12.0	9.2	28.7	5.3	10.0	6.1	6.1	57.0

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			ハスモンヨトウ				モンシロチョウ		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	0.3	0.7	16.7	0.9	15.8	16.7	100.0	0.6	6.0	16.7
	21年	0.1	0.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.0	50.0
	平年	0.5	4.3	36.5	0.1	0.6	1.2	20.7	0.6	4.5	29.3
10・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.1	3.7	18.0	83.3	0.0	0.0	0.0
	21年	0.3	2.7	33.3	0.1	0.0	0.7	16.7	1.1	6.0	16.7
	平年	0.4	2.7	21.0	0.1	3.7	18.0	16.7	0.8	6.3	37.5
11・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	33.3	0.6	6.0	66.7
	21年	2.4	12.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	10.7	50.0
	平年	0.9	6.5	36.7	0.0	0.2	1.5	6.7	1.0	6.0	42.3

調査時期 (月・半旬)	年次	ヨトウガ				ウワバ類		
		卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	31.3	83.3
	21年	0.1	0.0	0.7	16.7	0.7	4.7	33.3
	平年	0.0	0.0	0.4	9.2	0.4	3.0	24.7
10・3～4	22年	0.1	0.3	3.3	50.0	1.1	8.7	66.7
	21年	0.0	0.6	1.3	33.3	0.6	4.7	33.3
	平年	0.1	0.6	2.8	37.5	0.3	2.2	25.3
11・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7	16.7
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	4.7	66.7
	平年	0.0	0.0	0.2	4.0	0.7	4.1	34.3

(15) ダイコン

病害虫発生状況

- ア 黒斑細菌病：11月の発生は平年比やや多かった。
- イ 白さび病：11月は発生を認めず、平年比少なかった。
- ウ モザイク病：発生を認めなかった。
- エ アブラムシ類：9月の発生は平年並、10月は平年比多く、11月は平年比やや多かった。
- オ コナガ：発生は平年並であった。
- カ ハスモンヨトウ：10月の発生は例年比やや多く、9月、11月は平年並であった。
- キ ハイマダラノメイガ：9月、10月の発生は平年並、11月の発生は平年比やや多かった。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	黒斑細菌病		白さび病		モザイク病		アブラムシ類		
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.1	1.3	33.3
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	1.2	10.7	100.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	0.2	2.3	30.0
10・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	6.7	66.7
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	3.7	0.3	1.4	21.7
11・3～4	22年	1.3	33.3	0.0	0.0	—	—	61.6	48.0	100.0
	21年	28.0	100.0	30.7	100.0	—	—	9.6	9.3	100.0
	平年	6.0	13.3	31.0	86.7	—	—	6.7	12.9	70.0

調査時期 (月・半旬)	年次	コナガ			ハスモンヨトウ				ハイマダラノメイガ		
		幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	卵塊数	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫数	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	0.1	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	5.3	33.3
	21年	0.1	1.3	33.3	0.0	0.1	1.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	平年	0.1	0.6	15.0	0.0	0.0	0.2	4.2	0.3	3.4	35.0
10・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	6.7	100.0	0.4	4.0	33.3
	21年	0.1	1.3	33.3	0.1	0.1	2.7	66.7	0.1	1.3	33.3
	平年	3.3	10.4	36.7	0.0	0.6	5.7	38.1	1.7	8.5	31.7
11・3～4	22年	0.8	8.0	66.7	0.0	0.3	2.7	33.3	1.3	13.3	100.0
	21年	1.3	10.7	66.7	0.0	0.4	4.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	平年	2.7	15.0	60.0	0.0	0.2	1.9	33.3	0.6	2.8	23.3

(16) カブ

病害虫発生状況

- ア ベと病：10月の発生は平年並、11月の発生は平年比やや少なかった。
- イ 白さび病：発生を認めなかった。
- ウ 白斑病：発生を認めなかった。
- エ 黒斑病：発生を認めなかった。

- オ 軟腐病：発生を認めなかった。
- カ アブラムシ類：発生は平年比やや少なかった。
- キ コナガ：発生を認めなかった。
- ク ハモグリバエ類：10～11月の発生は平年並であった。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

調査時期 (月・半旬)	年次	べと病		白さび病		白斑病		黒斑病		軟腐病	
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	21年	32.0	50.0	0.0	0.0	6.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	例年	17.6	27.8	0.0	0.0	10.3	30.6	0.2	5.6	0.0	0.0
10・3～4	22年	50.0	72.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	40.0	50.0	0.0	0.0	4.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年	60.2	72.5	2.9	7.5	6.1	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0
11・3～4	22年	41.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	21年	26.0	100.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平年	53.6	79.2	5.1	15.0	5.3	15.8	1.1	10.0	0.2	5.0

調査時期 (月・半旬)	年次	アブラムシ類			コナガ			ハモグリバエ類	
		寄生虫数	寄生株率	発生ほ場率	幼虫・蛹数	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率
9・3～4	22年	—	—	—	—	—	—	—	—
	21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	50.0
	例年	0.7	3.4	50.0	0.3	3.2	25.0	5.1	55.6
10・3～4	22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	25.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.1	1.0	25.0	4.0	25.0
	平年	0.8	3.6	40.0	0.1	1.2	7.5	7.0	30.0
11・3～4	22年	0.1	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	13.0	50.0
	21年	0.0	0.0	0.0	0.1	1.0	25.0	7.0	50.0
	平年	5.4	4.7	43.3	0.4	3.3	28.3	23.5	48.3

(17) ミズナ・ミブナ

病害虫発生状況

ア キスジノミハムシ

ミズナ：4～10月に被害を認めた。

ミブナ：6月以外で被害を認めた。

イ コナガ

発生を認めなかった。

表1 ミズナ巡回調査結果 (キスジノミハムシ)

(25株調査)

調査時期 (月・半旬)	項目	22年	21年	平年
3・1～2	被害株率(%)	0.0	(5.3)	(9.2)
	被害葉率(%)	0.0	(1.8)	(3.3)
	平均食痕数(個/葉)	0.00	(0.03)	(0.07)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	(0.0)	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	6.6	(4.6)	(5.3)
4・1～2	被害ほ率(%)	0.0	(33.3)	(65.0)
	被害株率(%)	8.0	14.7	(12.4)
	被害葉率(%)	2.0	3.6	(3.2)
	平均食痕数(個/葉)	0.03	0.07	(0.05)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
5・1～2	平均葉数(1株当たり)	4.1	5.3	(5.0)
	被害ほ率(%)	100.0	33.3	(69.7)
	被害株率(%)	6.7	20.0	(16.6)
	被害葉率(%)	1.2	3.9	(5.5)
	平均食痕数(個/葉)	0.02	0.04	(0.14)
6・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	6.0	5.1	(4.8)
	被害ほ率(%)	66.7	50.0	(69.2)
	被害株率(%)	6.0	24.0	(30.3)
	被害葉率(%)	2.1	3.8	(15.7)
7・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.05	0.28	(0.39)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.8)
	平均葉数(1株当たり)	4.3	4.1	(4.0)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(80.0)
	被害株率(%)	24.0	22.7	(39.3)
8・1～2	被害葉率(%)	8.7	6.5	(20.2)
	平均食痕数(個/葉)	0.28	0.14	(0.77)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.5)
	平均葉数(1株当たり)	4.3	5.1	(4.6)
	被害ほ率(%)	66.7	100.0	(92.6)
9・1～2	被害株率(%)	100.0	12.0	(12.0)
	被害葉率(%)	57.8	3.5	(3.5)
	平均食痕数(個/葉)	2.18	0.09	(0.09)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	5.9	4.9	(4.9)
10・1～2	被害ほ率(%)	100.0	66.7	(66.7)
	被害株率(%)	16.0	8.0	(29.1)
	被害葉率(%)	7.4	1.5	(13.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.20	0.04	(0.52)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.5)
11・1～2	平均葉数(1株当たり)	3.8	4.3	(4.6)
	被害ほ率(%)	100.0	50.0	(85.0)
	被害株率(%)	8.0	12.0	(11.6)
	被害葉率(%)	3.3	3.2	(4.0)
	平均食痕数(個/葉)	0.04	0.07	(0.08)
11・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	3.6	4.3	(3.8)
	被害ほ率(%)	100.0	50.0	(53.3)
	被害株率(%)	0.0	0.0	(2.3)
	被害葉率(%)	0.0	0.0	(0.9)
11・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.00	(0.01)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	3.0	4.9	(3.4)
被害ほ率(%)	0.0	0.0	(35.0)	

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半旬、4～6月：第3～4半旬)が異なるため参考とすること

表2 ミブナ巡回調査結果 (キスジノミハムシ)

25株調査)

調査時期 (月・半月)	項目	22年	21年	平年
3・1～2	被害株率(%)	4.0	(8.0)	(6.3)
	被害葉率(%)	2.0	(2.7)	(2.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.03	(0.05)	(0.06)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	(0.5)	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	5.7	(3.6)	(5.7)
4・1～2	被害ほ率(%)	50.0	(50.0)	(50.0)
	被害株率(%)	8.0	4.0	(12.4)
	被害葉率(%)	2.0	0.9	(3.2)
	平均食痕数(個/葉)	0.03	0.01	(0.05)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
5・1～2	平均葉数(1株当たり)	4.1	4.4	(5.0)
	被害ほ率(%)	100.0	100.0	(69.7)
	被害株率(%)	30.0	40.0	(8.7)
	被害葉率(%)	8.5	17.2	(3.7)
	平均食痕数(個/葉)	0.13	0.33	(0.07)
6・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.5	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	6.1	3.8	(3.4)
	被害ほ率(%)	100.0	50.0	(65.0)
	被害株率(%)	0.0	6.0	(19.8)
	被害葉率(%)	0.0	1.6	(11.7)
7・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.03	(0.50)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.6)
	平均葉数(1株当たり)	3.6	2.9	(3.8)
	被害ほ率(%)	0.0	50.0	(70.0)
	被害株率(%)	24.0	18.0	(29.4)
8・1～2	被害葉率(%)	9.4	7.8	(14.8)
	平均食痕数(個/葉)	0.41	0.13	(0.83)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	1.0	(0.6)
	平均葉数(1株当たり)	3.9	3.6	(3.9)
	被害ほ率(%)	50.0	100.0	(83.3)
9・1～2	被害株率(%)	20.0	8.0	(22.5)
	被害葉率(%)	7.6	4.1	(9.6)
	平均食痕数(個/葉)	0.24	0.26	(0.34)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.4)
	平均葉数(1株当たり)	4.8	3.5	(3.9)
10・1～2	被害ほ率(%)	100.0	50.0	(70.0)
	被害株率(%)	22.0	60.0	(10.1)
	被害葉率(%)	7.9	30.4	(4.5)
	平均食痕数(個/葉)	0.16	1.27	(0.14)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
11・1～2	平均葉数(1株当たり)	3.8	4.3	(3.9)
	被害ほ率(%)	100.0	100.0	(76.7)
	被害株率(%)	18.0	2.0	(8.6)
	被害葉率(%)	5.1	0.6	(3.4)
	平均食痕数(個/葉)	0.11	0.02	(0.06)
11・1～2	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.1)
	平均葉数(1株当たり)	3.0	4.2	(3.6)
	被害ほ率(%)	50.0	50.0	(56.7)
	被害株率(%)	0.0	12.0	(4.4)
	被害葉率(%)	0.0	2.4	(1.3)
11・1～2	平均食痕数(個/葉)	0.00	0.05	(0.02)
	寄生虫数(25株当たり)	0.0	0.0	(0.0)
	平均葉数(1株当たり)	2.7	4.9	(3.5)
	被害ほ率(%)	0.0	50.0	(36.7)

注：施設栽培、()内の数値は調査時期(3月：第5半月、4～6月：第3～4半月)が異なるため参考とすること

(18) ホウレンソウ

病害虫の発生状況

ア ベと病：発生を認めず平年並であった。

イ アブラムシ類：4月は発生を認めず平年比少なく、10月は平年比やや多い、11月は多い発生であった。5月は平年並の発生であった。

ウ ヨトウガ：発生を認めず平年並であった。

エ シロオビノメイガ：発生を認めず平年並であった。

巡回調査結果

25株調査 (%)

調査時期	病害虫名 調査項目	ベと病		アブラムシ類		ヨトウガ		シロオビノメイガ	
		発病株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	被害株率	発生ほ場率
4月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
	平成21年	0.0	0.0	21.0	75.0	0.0	0.0	—	—
	平年値等	2.3	5.0	9.1	61.7	0.0	0.0	—	—
5月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	38.0	100.0	0.0	0.0	—	—
	平成21年	0.0	0.0	26.0	50.0	0.0	0.0	—	—
	平年値等	3.3	6.1	34.3	86.7	0.1	2.0	—	—
10月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平成21年	0.0	0.0	2.0	25.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平年値等	0.0	0.0	0.9	14.5	0.4	7.5	0.5	21.7
11月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	7.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	平成21年	0.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	1.0	25.0
	平年値等	0.0	0.0	2.1	21.7	0.1	2.5	0.3	7.5

(19) ネギ

病害虫の発生状況

ア さび病：4月の発生は平年比多く、5月、6月は平年比やや多かったが、他の月は発生を認めず平年並であった。

イ 黒斑病：調査期間を通じて発生を認めず平年並であった。

ウ アブラムシ類：4月は平年比やや少ない発生であった。5月、6月及び9月は平年比やや多い発生であった。

エ シロイチモジヨトウ：10月に1ほ場で発生を認めたが、平年並の発生であった。

オ ネギハモグリバエ：6月は平年比少なく、8月、10月は平年並の発生であった。他の月は平年比やや少ない発生であった。

カ ネギアザミウマ：11月は平年比多く、5月、9月は平年比やや多い発生であった。6月は平年比少なく、10月は平年比やや少ない発生であった。他の月は平年並の発生であった。

巡回調査結果

25株調査 (%)

調査時期	病害虫名 調査項目	さび病		黒斑病		アブラムシ類		シロイチモジヨトウ		ネギハモグリバエ		ネギアザミウマ	
		発病株率	発生ほ場率	発病株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率	被害株率	発生ほ場率	寄生株率	発生ほ場率
4月 3~4半 旬	平成22年	4.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5	3.5	37.5
	平成21年	1.0	12.5	0.0	0.0	1.0	25.0	0.0	0.0	8.5	75.0	18.0	37.5
	平年値等	0.3	5.6	0.0	0.0	1.0	18.4	0.0	0.0	11.1	40.2	5.9	32.9
5月 3~4半 旬	平成22年	2.5	25.0	0.0	0.0	4.0	75.0	0.0	0.0	53.0	100.0	60.5	100.0
	平成21年	0.5	12.5	0.0	0.0	2.0	50.0	0.0	0.0	60.5	100.0	81.5	100.0
	平年値等	1.0	11.9	0.0	0.0	2.6	25.4	0.1	1.3	61.9	97.8	51.1	86.1
6月 3~4半 旬	平成22年	20.0	37.5	0.0	0.0	0.6	12.5	0.0	0.0	42.3	87.5	73.1	100.0
	平成21年	10.3	25.0	0.0	0.0	1.1	25.0	0.0	0.0	47.4	75.0	99.4	100.0
	平年値等	3.6	18.9	0.0	0.0	0.3	5.0	0.0	0.0	55.2	85.0	50.9	85.0
7月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	100.0	34.5	71.4
	平成21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	14.3	89.1	100.0	32.6	71.4
	平年値等	0.5	4.7	0.6	4.7	0.0	0.0	0.2	5.0	77.9	98.8	24.2	59.3
8月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.0	100.0	5.6	60.0
	平成21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.9	100.0	1.1	28.6
	平年値等	0.0	0.0	0.1	1.7	0.0	0.0	0.1	2.9	71.1	98.6	5.4	20.6
9月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	14.3	0.0	16.7	84.0	100.0	8.0	42.9
	平成21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	16.7	90.0	100.0	0.0	0.0
	平年値等	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	5.5	1.1	23.1	81.8	100.0	3.9	11.8
10月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	12.5	86.5	100.0	0.5	12.5
	平成21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.0	100.0	22.0	75.0
	平年値等	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	2.2	2.6	11.7	75.9	98.8	9.2	24.3
11月 3~4半 旬	平成22年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5	75.0	57.5	100.0
	平成21年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	85.7	12.6	71.4
	平年値等	0.0	0.0	0.1	1.3	0.1	2.0	1.0	12.8	33.6	81.0	9.6	43.0

2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果

(1) 予察灯(60W・ブラックライト：BL)の調査結果

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H22 (2010)	平年値等 (参考)	H22 (2010)	平年値等 (参考)	H22 (2010)	平年値等 (参考)
ヒメビウンカ (60W)	4	1.4	0	0.7	3	3.1
セジロウンカ (60W)	21	16.3	70	30.0	296	223.4
トビイロウンカ (60W)	23	2.0	23	4.1	194	31.2
ツマグロヨコバイ (60W)	196	238.4	109	2095.5	92	256.7
イネミズゾウムシ (60W)	115	28.3	362	180.0	86	82.1
アオクサカメムシ (60W)	1	3.5	4	4.1	2	3.6
チャバネアオカメムシ (60W)	157	20.4	29	11.8	162	41.7
チャバネアオカメムシ (BL)	351	107.4	69	37.3	288	270.8
クサキカメムシ (60W)	5	2.1	4	3.8	22	7.2
クサキカメムシ (BL)	12	15.1	4	4.0	80	37.1
イチモンジカメムシ (60W)	1	1.0	10	7.7	2	3.4
イネクロカメムシ (60W)	176	75.4	0	0.0	1	2.1
クモヘリカメムシ (60W)	0	0.1	11	2.9	3	7.4
シラホシカメムシ (60W)	3	0.5	0	0.9	0	1.3
マルカメムシ(60W)	10	50.6	2	2.1	2	2.6
アカヒゲホソミドリカスミカメ (60W)	15	19.6	63	72.3	26	176.8
アカスジカスミカメ (60W)	3	1.0	217	132.6	123	143.8
ツマグロアオカスミカメ (60W)	47	29.0	15	28.7	7	30.6
フタオビコヤガ (60W)	32	21.7	54	62.3	120	112.4
ニカメイガ (60W)	0	0.3	2	0.0	3	0.2
コナガ (60W)	8	16.8	113	97.0	23	34.0
シロオビノメイガ (60W)	3	4.5	25	22.1	21	20.8
ドウガネブイブイ (BL)	245	306.1	52	90.9	588	410.0
クロコガネ (BL)	48	84.9	3	8.3	45	16.1
ヒメコガネ (BL)	3,242	2452.9	14	19.9	1,966	1197.1
アカビロウドコガネ(BL)	83	119.6	6	19.5	35	21.3
ナカジロシタバ(BL)	0	0.3	0	0.0	0	0.4

注：数字は調査期間内(4～10月)の総誘殺数(頭)

：平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ヒメピウンカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.2
5	0	0.2	0	0.0	0	0.3
6	0	0.3	0	0.1	0	0.2
8・1	0	0.1	0	0.1	0	0.6
2	0	0.1	0	0.0	0	0.1
3	1	0.0	0	0.0	1	0.0
4	2	0.0	0	0.0	1	0.2
5	1	0.4	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.2	1	0.3
9・1	0	0.1	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.3
6	0	0.1	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	4	1.4	0	0.7	3	3.1

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

セジロウンカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	1	0.0	2	0.0	0	0.1
5	4	0.0	1	0.2	0	0.4
6	0	0.2	6	0.9	1	2.5
7・1	0	1.4	0	2.1	2	11.2
2	0	0.3	0	1.8	0	2.6
3	2	0.4	5	0.4	11	8.1
4	0	0.4	3	0.4	1	3.2
5	0	1.4	0	2.1	0	12.2
6	2	1.1	1	1.1	1	1.6
8・1	1	1.6	2	1.4	0	6.4
2	2	0.6	2	0.7	1	5.5
3	1	0.8	23	3.4	105	9.3
4	2	0.5	14	1.1	2	10.1
5	3	2.2	3	8.1	1	25.1
6	0	2.9	0	3.1	3	26.7
9・1	0	0.9	2	0.6	1	5.5
2	0	0.6	4	0.5	1	2.5
3	1	0.4	0	0.6	67	14.2
4	0	0.1	0	0.2	57	51.1
5	2	0.3	2	0.3	30	8.2
6	0	0.0	0	0.2	5	7.8
10・1	0	0.2	0	0.4	3	5.0
2	0	0.0	0	0.1	4	2.6
3	0	0.0	0	0.1	0	0.8
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.2	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	21	16.3	70	30.0	296	223.4

トビロウンカ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	1	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.5
6	0	0.1	0	0.2	0	1.0
9・1	0	0.1	0	0.0	0	0.3
2	0	0.0	3	0.0	0	0.2
3	4	0.8	4	0.3	45	1.9
4	1	0.1	4	0.3	80	1.3
5	18	0.2	7	0.4	52	1.2
6	0	0.1	4	0.4	5	9.8
10・1	0	0.1	0	2.1	11	6.2
2	0	0.3	0	0.2	1	4.1
3	0	0.0	0	0.2	0	3.3
4	0	0.0	0	0.0	0	0.7
5	0	0.0	0	0.0	0	0.5
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	23	2.0	23	4.1	194	31.2

ツマグロヨコバイ(予察灯60W)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.2	0	0.1	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.5	0	0.0
3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.3	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.3	0	0.0
2	0	0.0	0	0.2	0	0.0
3	0	0.0	0	0.3	0	0.0
4	0	0.1	0	1.3	0	0.0
5	0	0.2	0	1.1	0	1.0
6	0	0.2	12	4.8	0	6.7
7・1	0	0.0	3	8.4	3	13.3
2	0	0.6	1	8.4	0	16.0
3	0	1.4	0	5.3	1	5.8
4	7	2.6	4	9.9	0	7.6
5	17	4.8	8	24.9	0	5.5
6	19	7.3	9	49.4	36	10.9
8・1	14	6.4	6	45.3	0	78.7
2	15	3.9	0	19.9	4	9.2
3	6	7.4	0	10.3	0	1.8
4	19	4.7	0	6.4	1	0.7
5	6	13.0	0	8.8	0	0.6
6	3	9.0	4	17.4	0	1.0
9・1	13	40.7	6	62.9	5	6.6
2	25	64.6	16	178.1	5	67.6
3	29	36.6	33	884.5	34	11.9
4	13	23.9	6	721.2	3	10.4
5	10	8.5	1	15.4	0	1.0
6	0	0.6	0	3.5	0	0.1
10・1	0	1.0	0	3.1	0	0.0
2	0	0.2	0	1.7	0	0.1
3	0	0.1	0	0.2	0	0.0
4	0	0.2	0	0.3	0	0.0
5	0	0.1	0	0.5	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.1
計	196	238.4	109	2095.5	92	256.7

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネミズゾウムシ(予察灯60W)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	1	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.9	0	0.0
6	0	0.0	0	1.4	0	0.1
5・1	0	0.0	22	7.2	0	2.5
2	0	0.2	38	18.6	0	3.6
3	0	0.0	1	13.4	5	1.6
4	0	0.1	66	12.9	0	12.2
5	1	0.1	28	11.6	5	0.3
6	1	0.3	7	7.2	1	3.4
6・1	0	0.1	2	3.0	0	2.1
2	0	0.0	5	0.7	1	0.7
3	0	0.2	0	0.4	8	0.4
4	0	0.1	0	0.3	5	0.1
5	2	0.0	0	0.7	2	2.0
6	0	0.1	0	0.3	23	3.3
7・1	0	0.0	4	0.3	0	2.1
2	0	0.1	0	0.7	0	3.1
3	0	0.0	2	4.8	1	4.4
4	2	2.2	39	17.2	3	7.5
5	6	9.3	20	30.9	1	13.8
6	17	6.0	31	23.2	9	9.2
8・1	17	2.3	43	15.9	10	6.9
2	21	2.4	9	4.4	6	1.0
3	3	2.7	31	1.1	1	0.2
4	42	1.2	6	1.6	4	1.0
5	2	0.5	4	0.7	0	0.3
6	1	0.3	4	0.3	0	0.2
9・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	115	28.3	362	180.0	86	82.1

アオクサカメムシ(予察灯60W)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.3	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.1	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.2	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.2	0	0.1	0	0.0
2	0	0.3	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.7	0	0.1
4	1	0.2	1	0.2	0	0.0
5	0	0.3	0	0.1	0	0.2
6	0	0.5	0	0.2	0	0.2
8・1	0	0.2	0	0.1	0	0.0
2	0	0.2	0	0.1	0	0.5
3	0	0.3	1	0.4	1	0.2
4	0	0.0	0	0.3	0	0.5
5	0	0.0	0	0.2	0	1.0
6	0	0.0	1	0.1	1	0.1
9・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	1	0.2	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.3
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.3	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.3	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.1	0	0.1
5	0	0.1	0	0.2	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1	3.5	4	4.1	2	3.6

チャパネアオカメムシ(予察灯60W・BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市 (60W)		京田辺市 (BL)		亀岡市 (60W)		亀岡市 (BL)		京丹後市弥栄町 (60W)		京丹後市弥栄町 (BL)	
	H22	平年	H22	例年	H22	平年	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.1	0	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.2	1	1.9
2	0	0.3	0	0.8	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	3.4
3	0	0.5	0	0.6	0	1.0	0	0.5	1	0.0	0	1.3
4	1	0.2	5	0.1	0	0.1	0	0.0	2	1.0	13	11.0
5	1	2.6	11	6.3	2	0.4	0	2.0	3	0.3	10	4.3
6	1	1.2	0	3.8	0	0.5	0	0.3	0	0.2	0	4.4
6・1	0	0.3	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.2	0	0.9
2	0	0.3	0	1.8	0	0.0	0	0.1	0	0.4	1	1.5
3	0	0.4	0	0.9	0	0.0	0	0.2	3	0.2	13	0.7
4	1	0.7	0	11.0	0	0.2	2	0.0	4	1.0	8	17.1
5	0	1.7	0	8.8	0	0.2	1	0.5	1	1.9	6	4.8
6	1	1.2	0	7.9	1	0.9	2	0.5	6	2.1	7	11.8
7・1	4	0.9	5	6.1	3	0.0	2	1.4	2	4.6	1	12.1
2	3	3.4	25	12.8	0	0.6	2	2.4	2	1.5	6	17.0
3	3	0.7	14	6.1	0	0.8	1	1.1	22	6.5	13	21.3
4	80	1.7	139	5.3	5	0.7	12	2.1	7	3.6	16	12.7
5	6	1.0	105	10.3	0	0.4	3	2.5	6	2.5	8	16.9
6	8	0.3	16	7.0	1	0.7	2	7.2	4	1.8	12	16.0
8・1	9	0.5	1	5.8	1	0.7	10	2.9	8	4.4	16	27.0
2	15	0.7	7	4.4	0	0.9	10	4.5	7	2.3	46	14.8
3	7	0.7	14	1.1	4	0.5	6	3.3	61	1.4	53	9.2
4	17	0.1	3	1.5	5	1.5	8	1.1	14	0.3	34	10.7
5	0	0.3	0	0.9	3	0.0	2	0.8	5	0.9	4	6.7
6	0	0.3	0	0.3	0	0.8	0	0.7	0	1.7	1	14.8
9・1	0	0.1	0	0.3	4	0.3	3	0.4	1	0.8	2	12.0
2	0	0.2	0	0.4	0	0.3	3	1.1	0	0.6	4	5.1
3	0	0.0	4	0.3	0	0.1	0	0.6	2	0.2	4	3.8
4	0	0.0	1	0.3	0	0.1	0	0.4	0	0.6	4	4.3
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.2	0	0.2	3	1.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1	2	1.3
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	1	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	157	20.4	351	107.4	29	11.8	69	37.3	162	41.7	288	270.8

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クサギカメムシ(予察灯60W・BL)

設置場所 月・半月	京田辺市(60W)		京田辺市(BL)		亀岡市(60W)		亀岡市(BL)		京丹後市弥栄町(60W)		京丹後市弥栄町(BL)	
	H22	平年	H22	例年	H22	平年	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5	0	1.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.1
6・1	0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
4	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
5	0	0.1	0	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.2	0	0.9	0	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.9
7・1	0	0.0	0	0.1	0	0.1	0	0.0	1	0.2	0	0.7
2	0	0.0	2	1.0	0	0.3	0	0.0	0	0.1	1	1.3
3	2	0.0	0	0.9	0	0.8	0	0.4	1	0.5	1	3.8
4	0	0.1	3	1.0	2	1.0	1	0.1	1	0.4	1	1.6
5	1	0.1	3	1.4	0	0.1	0	0.3	2	0.3	2	1.7
6	0	0.1	1	1.6	0	0.4	0	0.8	1	0.9	8	3.7
8・1	1	0.4	2	1.3	2	0.1	2	1.0	4	1.0	18	3.3
2	0	0.0	0	1.4	0	0.2	0	0.7	1	1.1	14	2.1
3	0	0.2	1	1.1	0	0.1	0	0.3	5	0.1	14	2.1
4	1	0.1	0	1.3	0	0.3	1	0.1	2	0.1	12	2.9
5	0	0.2	0	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.4	1	2.4
6	0	0.1	0	0.4	0	0.0	0	0.2	0	1.0	4	4.3
9・1	0	0.1	0	0.5	0	0.1	0	0.0	0	0.2	3	2.0
2	0	0.0	0	0.4	0	0.0	0	0.1	0	0.2	0	0.6
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.4
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	3	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	5	2.1	12	15.1	4	3.8	4	4.0	22	7.2	80	37.1

イチモンジカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.2	0	0.1	0	0.0
6	0	0.1	0	1.0	0	0.0
7・1	0	0.1	0	0.8	0	0.2
2	0	0.0	0	0.6	0	0.2
3	0	0.0	0	0.3	0	0.4
4	0	0.1	1	0.9	0	0.2
5	0	0.0	0	0.4	0	0.1
6	0	0.0	0	0.4	0	0.3
8・1	0	0.1	0	0.2	0	0.0
2	0	0.0	0	0.2	0	0.3
3	0	0.0	1	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.2	0	0.5
6	0	0.0	3	0.2	0	0.2
9・1	0	0.0	1	0.4	0	0.1
2	1	0.1	0	0.2	1	0.0
3	0	0.2	1	0.7	0	0.1
4	0	0.0	1	0.3	1	0.3
5	0	0.1	0	0.1	0	0.1
6	0	0.0	2	0.2	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1	1.0	10	7.7	2	3.4

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネクロカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	1	0.4	0	0.0	0	0.0
6	0	2.5	0	0.0	0	0.0
6・1	2	1.0	0	0.0	0	0.0
2	1	7.1	0	0.0	0	0.4
3	5	2.1	0	0.0	0	0.0
4	9	2.8	0	0.0	1	0.0
5	10	4.8	0	0.0	0	0.1
6	4	2.2	0	0.0	0	0.2
7・1	4	2.1	0	0.0	0	0.0
2	0	1.1	0	0.0	0	0.0
3	2	0.7	0	0.0	0	0.0
4	1	2.5	0	0.0	0	0.0
5	2	3.0	0	0.0	0	0.1
6	6	3.8	0	0.0	0	0.1
8・1	5	2.3	0	0.0	0	0.2
2	0	3.8	0	0.0	0	0.2
3	0	1.5	0	0.0	0	0.1
4	2	1.0	0	0.0	0	0.2
5	0	0.2	0	0.0	0	0.0
6	12	2.9	0	0.0	0	0.0
9・1	18	3.7	0	0.0	0	0.0
2	20	4.0	0	0.0	0	0.0
3	35	6.3	0	0.0	0	0.0
4	21	9.2	0	0.0	0	0.0
5	14	2.7	0	0.0	0	0.0
6	2	1.1	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.4	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	176	75.4	0	0.0	1	2.1

クモヘリカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	1	0.0	0	0.0
3	0	0.0	1	0.2	0	0.1
4	0	0.0	1	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.1	1	0.1
8・1	0	0.0	1	0.1	0	0.6
2	0	0.0	0	0.2	0	0.9
3	0	0.0	0	0.3	1	0.9
4	0	0.0	0	0.3	0	1.3
5	0	0.0	0	0.1	0	0.9
6	0	0.1	1	0.5	0	0.9
9・1	0	0.0	4	0.2	1	0.4
2	0	0.0	2	0.4	0	0.3
3	0	0.0	0	0.2	0	0.2
4	0	0.0	0	0.2	0	0.2
5	0	0.0	0	0.1	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.1	11	2.9	3	7.4

シラホシカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	1	0.0	0	0.0	0	0.1
5	2	0.1	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.1	0	0.4
5	0	0.1	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	3	0.5	0	0.9	0	1.3

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

マルカメムシ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.1	0	0.0	0	0.0
2	1	0.2	0	0.1	0	0.0
3	0	0.7	0	0.1	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.0
5	0	1.3	0	0.0	0	0.1
6	0	2.2	1	0.1	0	0.0
5・1	3	3.2	0	0.0	0	0.1
2	0	2.3	1	0.1	0	0.0
3	0	5.0	0	0.1	0	0.0
4	0	1.6	0	0.1	0	0.0
5	1	2.2	0	0.0	1	0.0
6	1	0.8	0	0.0	0	0.3
6・1	0	1.8	0	0.0	0	0.1
2	0	1.7	0	0.0	0	0.1
3	0	0.8	0	0.0	0	0.0
4	1	1.2	0	0.0	0	0.2
5	0	0.4	0	0.0	0	0.0
6	0	0.3	0	0.0	0	0.1
7・1	0	0.7	0	0.1	0	0.0
2	0	0.4	0	0.0	0	0.0
3	0	0.2	0	0.0	0	0.0
4	0	0.8	0	0.0	0	0.0
5	0	0.3	0	0.0	0	0.0
6	0	1.1	0	0.0	0	0.1
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.5	0	0.0	0	0.0
3	0	0.3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.2	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.2	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.3	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	2.0	0	0.0	0	0.0
2	0	1.4	0	0.1	0	0.1
3	0	5.5	0	0.0	0	0.3
4	1	4.0	0	0.5	1	0.2
5	2	4.0	0	0.3	0	0.4
6	0	2.6	0	0.5	0	0.4
計	10	50.6	2	2.1	2	2.6

アカヒゲホソドリカスミカメ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.1	0	0.9
3	0	0.0	0	0.5	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.2
5	0	0.0	0	0.0	0	0.6
6	0	0.0	0	0.3	0	0.7
6・1	0	0.0	0	0.4	0	0.2
2	0	0.1	0	0.7	0	1.9
3	0	0.4	1	2.0	0	4.8
4	0	1.0	11	7.7	1	18.4
5	3	0.7	10	10.2	4	33.2
6	1	0.8	12	7.7	4	41.5
7・1	0	0.9	4	9.0	0	19.6
2	1	0.9	4	8.2	0	12.7
3	1	1.6	0	4.6	1	12.3
4	2	1.2	4	3.0	1	8.7
5	0	1.2	4	2.8	0	3.6
6	2	1.9	1	3.6	1	1.9
8・1	1	1.9	0	1.5	0	2.5
2	1	0.9	0	1.0	1	1.3
3	1	1.4	0	1.0	0	1.3
4	0	0.7	6	1.0	1	1.2
5	0	0.5	1	1.7	1	1.6
6	1	1.4	0	1.2	1	1.4
9・1	0	0.6	3	0.6	0	1.1
2	0	0.5	1	0.3	1	0.7
3	1	0.6	1	0.9	2	1.0
4	0	0.1	0	0.5	3	1.0
5	0	0.0	0	0.3	1	0.3
6	0	0.1	0	0.0	0	0.4
10・1	0	0.1	0	0.1	0	0.6
2	0	0.0	0	0.1	3	0.3
3	0	0.0	0	0.6	0	0.5
4	0	0.0	0	0.3	0	0.0
5	0	0.1	0	0.4	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.1
計	15	19.6	63	72.3	26	176.8

アカスジカスミカメ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.7	0	0.0
4	0	0.1	0	0.7	0	0.1
5	0	0.0	0	2.1	0	0.6
6	0	0.0	0	2.0	0	2.5
6・1	0	0.0	0	1.5	0	2.5
2	0	0.0	0	1.8	1	3.6
3	0	0.0	2	1.3	4	2.4
4	0	0.1	3	6.8	2	3.8
5	0	0.0	8	5.8	3	10.5
6	0	0.0	16	11.3	2	22.7
7・1	0	0.1	2	9.5	0	23.2
2	0	0.0	9	9.3	4	16.1
3	0	0.0	0	5.9	2	9.0
4	1	0.0	6	5.0	1	6.7
5	0	0.0	4	4.1	0	3.5
6	0	0.0	3	3.6	3	3.1
8・1	0	0.0	12	4.1	3	4.5
2	0	0.0	2	3.5	6	2.7
3	0	0.3	7	4.3	3	2.5
4	1	0.1	9	3.6	7	2.6
5	0	0.0	7	4.3	8	1.6
6	0	0.0	9	13.8	4	4.3
9・1	0	0.0	24	9.7	4	4.3
2	0	0.0	26	4.7	10	3.1
3	0	0.0	33	2.4	18	2.0
4	1	0.2	21	5.2	6	2.1
5	0	0.1	11	1.9	3	1.5
6	0	0.0	3	0.6	4	1.0
10・1	0	0.0	0	1.2	17	0.3
2	0	0.0	0	0.4	5	0.3
3	0	0.0	0	0.8	3	0.6
4	0	0.0	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.4	0	0.0
6	0	0.0	0	0.2	0	0.0
計	3	1.0	217	132.6	123	143.8

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマグロアオカスミカメ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	例年	H22	例年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.1	0	0.6	0	0.0
5	2	0.8	0	0.9	0	0.4
6	0	0.2	0	0.9	0	1.1
6・1	0	0.0	2	0.6	0	1.3
2	0	0.1	0	0.5	0	0.9
3	0	0.0	1	0.8	1	0.9
4	1	0.1	0	0.4	1	1.1
5	0	0.1	0	0.8	0	1.8
6	0	0.4	0	1.0	1	1.7
7・1	0	0.3	0	1.2	0	1.4
2	0	0.4	1	1.0	1	1.6
3	0	0.2	0	1.2	0	1.6
4	0	0.1	0	0.6	0	2.3
5	0	0.3	0	0.7	0	2.3
6	0	0.3	2	0.6	0	0.7
8・1	0	0.1	0	0.4	0	0.2
2	0	0.1	0	0.3	0	0.5
3	0	0.4	0	0.5	0	0.6
4	2	0.2	0	0.2	0	0.6
5	2	0.2	0	0.4	1	0.5
6	4	0.9	0	0.9	1	0.7
9・1	6	0.4	2	0.8	0	0.3
2	4	2.2	4	0.8	0	0.6
3	2	3.3	2	0.8	0	0.4
4	1	2.9	1	0.7	0	0.4
5	1	3.2	0	1.1	0	1.5
6	0	1.3	0	0.6	0	0.6
10・1	0	3.5	0	0.8	1	0.7
2	4	1.7	0	1.9	0	0.7
3	1	1.3	0	3.0	0	0.7
4	2	1.4	0	1.2	0	0.6
5	10	1.0	0	1.4	0	0.3
6	5	1.5	0	1.0	0	1.6
計	47	29.0	15	28.7	7	30.6

フタオビコヤガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	1	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	1	0.1	1	0.2
5	0	0.1	1	0.1	0	0.6
6	0	0.0	0	0.3	1	1.2
7・1	1	0.0	0	0.7	0	0.4
2	0	0.2	0	0.9	0	0.5
3	0	0.7	0	2.9	0	2.7
4	4	0.3	11	4.4	7	4.6
5	2	0.8	3	7.5	2	7.5
6	0	1.3	0	7.5	4	5.1
8・1	5	2.2	6	5.6	4	7.0
2	10	4.2	4	4.9	14	11.4
3	3	3.3	9	8.5	22	15.3
4	4	3.5	16	8.5	33	19.1
5	3	2.7	1	6.5	16	15.4
6	0	1.5	1	3.2	11	12.8
9・1	0	0.8	0	0.5	3	5.5
2	0	0.1	0	0.0	0	1.9
3	0	0.0	0	0.0	2	0.6
4	0	0.0	0	0.1	0	0.3
5	0	0.0	0	0.0	0	0.2
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	32	21.7	54	62.3	120	112.4

ニカメイガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	1	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	1	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	1	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	1	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	1	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.3	2	0.0	3	0.2

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

コナガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.1	1	0.2	0	0.1
3	0	0.1	0	0.8	1	0.2
4	0	0.2	0	0.6	0	0.2
5	0	0.1	0	0.7	1	0.2
6	1	0.2	0	0.4	1	0.6
5・1	1	0.7	1	1.1	0	0.0
2	0	1.7	0	2.8	0	0.4
3	0	1.3	0	2.3	0	1.2
4	0	2.4	1	5.4	0	1.0
5	0	1.2	3	6.0	0	1.0
6	0	1.2	0	4.2	0	1.9
6・1	0	0.8	0	2.6	0	1.2
2	0	0.8	0	2.5	1	1.2
3	0	0.7	4	1.5	1	1.8
4	3	0.6	14	8.6	2	2.6
5	1	0.7	16	8.3	3	2.3
6	0	0.5	23	9.7	0	2.8
7・1	1	0.6	8	8.7	3	3.1
2	0	0.2	22	5.8	3	2.3
3	0	0.2	10	5.8	1	0.9
4	0	0.6	4	4.6	1	2.2
5	0	0.1	0	3.3	0	0.6
6	1	0.3	0	2.9	1	0.9
8・1	0	0.1	2	1.6	1	0.6
2	0	0.2	1	0.5	0	0.2
3	0	0.3	0	0.6	0	0.7
4	0	0.2	1	1.1	0	0.4
5	0	0.2	0	0.9	0	0.1
6	0	0.0	0	0.9	0	0.4
9・1	0	0.3	0	0.3	0	0.1
2	0	0.0	1	0.4	0	0.1
3	0	0.0	1	0.1	1	0.3
4	0	0.1	0	0.1	0	0.1
5	0	0.0	0	0.1	0	0.4
6	0	0.0	0	0.4	1	1.0
10・1	0	0.1	0	0.2	1	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.2
4	0	0.0	0	0.6	0	0.0
5	0	0.0	0	0.2	0	0.4
6	0	0.0	0	0.0	0	0.2
計	8	16.8	113	97.0	23	34.0

シロオビノメイガ(予察灯60W)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	1	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.2
5	0	0.0	1	0.3	0	0.2
6	0	0.1	1	0.1	0	0.2
8・1	0	0.1	0	0.4	0	0.1
2	0	0.2	0	0.5	1	0.3
3	0	0.2	3	0.4	1	1.0
4	0	0.3	0	0.5	1	1.4
5	0	0.2	0	0.9	1	0.9
6	0	0.6	1	1.6	4	0.3
9・1	1	0.0	1	1.5	0	1.0
2	0	0.5	2	1.1	1	1.2
3	0	0.1	4	3.7	2	2.1
4	0	0.5	7	3.2	5	1.4
5	0	0.4	4	1.9	0	1.6
6	1	0.1	1	0.5	1	2.3
10・1	0	0.2	0	0.9	1	2.0
2	0	0.1	0	1.4	1	1.5
3	1	0.3	0	0.9	1	1.1
4	0	0.5	0	0.9	0	0.6
5	0	0.0	0	0.9	0	0.5
6	0	0.0	0	0.4	0	0.5
計	3	4.5	25	22.1	21	20.8

ドウガネブイブイ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.2
6	0	1.7	0	0.0	0	0.0
6・1	2	1.0	0	0.3	0	0.2
2	2	5.3	0	0.7	0	0.5
3	3	6.6	0	0.4	2	1.6
4	7	13.7	1	1.5	6	6.5
5	24	10.6	1	2.4	20	12.6
6	19	19.9	1	5.6	16	21.5
7・1	6	19.6	2	5.4	5	24.6
2	31	26.4	3	7.5	27	39.8
3	29	23.3	9	6.5	70	37.6
4	18	31.1	6	6.3	47	35.7
5	25	31.0	3	10.9	36	41.6
6	22	29.0	3	8.4	40	33.4
8・1	10	22.0	4	7.9	50	36.9
2	17	18.4	6	5.9	107	34.8
3	11	11.9	7	5.0	8	23.5
4	0	10.3	3	5.5	68	20.8
5	5	7.4	2	3.9	0	13.4
6	10	7.4	1	1.9	57	12.2
9・1	0	4.1	0	3.3	19	6.6
2	3	2.9	0	0.4	0	3.8
3	0	1.0	0	0.8	5	1.2
4	0	1.1	0	0.1	3	0.7
5	0	0.3	0	0.0	2	0.3
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	1	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	245	306.1	52	90.9	588	410.0

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クロコガネ(予察灯BL)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	平年	H22	平年
4・1	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.3	0	0.1	0	0.1
2	0	0.0	0	0.3	1	0.2
3	0	0.1	0	0.3	0	0.7
4	0	0.0	0	0.4	2	0.8
5	0	0.3	0	0.7	2	1.0
6	0	0.6	0	0.4	1	0.6
6・1	0	0.1	0	0.2	4	1.0
2	0	3.0	0	0.2	3	1.3
3	0	2.7	0	0.0	2	0.7
4	2	2.7	0	0.3	2	0.7
5	7	5.1	0	1.2	4	0.9
6	9	3.4	0	0.8	0	0.7
7・1	1	6.0	1	0.4	1	1.7
2	5	4.4	0	0.5	2	2.4
3	2	5.9	1	0.4	3	0.7
4	5	5.0	1	0.5	3	0.3
5	2	3.9	0	0.5	0	0.4
6	3	22.6	0	0.4	0	0.5
8・1	3	2.3	0	0.2	0	0.1
2	4	4.4	0	0.0	0	0.6
3	5	2.7	0	0.2	0	0.2
4	0	1.4	0	0.2	10	0.1
5	0	2.9	0	0.0	0	0.0
6	0	1.7	0	0.1	0	0.2
9・1	0	1.6	0	0.0	5	0.1
2	0	1.4	0	0.0	0	0.1
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	48	84.9	3	8.3	45	16.1

ヒメコガネ(予察灯BL)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.1
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	1	1.1	0	0.0	0	0.1
6・1	0	0.3	0	0.0	0	0.0
2	1	1.7	0	0.1	1	0.1
3	1	4.3	0	0.6	0	0.3
4	9	7.1	0	0.1	0	3.8
5	35	19.4	1	0.2	6	9.8
6	33	45.4	0	0.7	15	21.8
7・1	38	47.6	0	1.1	17	45.7
2	86	60.0	0	1.7	92	79.0
3	156	103.3	1	1.9	239	128.8
4	193	150.7	2	1.9	362	172.7
5	246	215.1	3	3.3	337	182.6
6	490	321.7	1	2.0	292	179.2
8・1	306	269.0	2	2.5	200	142.5
2	430	302.4	1	0.7	211	104.4
3	341	215.6	0	0.8	74	59.7
4	137	218.1	0	0.8	97	29.5
5	227	176.6	0	0.6	0	19.8
6	223	122.3	1	0.3	23	12.9
9・1	153	77.1	0	0.4	0	3.8
2	56	51.3	0	0.1	0	0.4
3	44	22.6	0	0.0	0	0.2
4	22	12.1	0	0.0	0	0.0
5	12	6.0	2	0.0	0	0.0
6	2	1.1	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.4	0	0.0	0	0.0
2	0	0.1	0	0.0	0	0.0
3	0	0.1	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	3,242	2,453	14	19.9	1,966	1,197

アカビロウドコガネ(予察灯BL)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.2	0	0.0
5	0	0.0	0	0.1	0	0.0
6	0	0.0	0	0.1	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.1	0	0.2
3	0	0.1	0	0.2	0	0.5
4	0	0.0	0	0.1	0	0.4
5	0	0.0	0	0.2	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0	0	0.4
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.3
2	0	1.3	0	0.0	0	0.4
3	0	1.6	0	0.1	0	0.3
4	1	4.4	0	0.0	1	1.5
5	2	2.7	0	1.1	0	0.9
6	0	7.7	0	1.9	4	1.5
7・1	6	10.4	0	1.8	0	2.9
2	15	9.3	0	2.3	3	1.6
3	11	20.3	1	3.1	5	1.9
4	5	17.9	1	1.4	6	3.8
5	10	9.0	0	1.9	0	1.3
6	9	9.4	3	1.0	8	1.1
8・1	7	8.3	1	1.0	3	0.5
2	4	5.1	0	0.1	1	0.3
3	6	3.6	0	0.1	2	0.3
4	0	1.1	0	0.5	2	0.3
5	1	1.9	0	0.2	0	0.1
6	1	1.9	0	0.8	0	0.2
9・1	0	0.9	0	0.4	0	0.0
2	0	1.3	0	0.1	0	0.1
3	1	0.7	0	0.0	0	0.0
4	0	0.3	0	0.1	0	0.1
5	3	0.1	0	0.1	0	0.1
6	0	0.1	0	0.0	0	0.0
10・1	1	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.2	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	83	119.6	6	19.5	35	21.3

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ナカジロシタバ(予察灯BL)

設置場所	京田辺市		亀岡市		京丹後市弥栄町	
	H22	例年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.1
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.1	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.1	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10・1	0	0.0	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	0	0.3	0	0.0	0	0.4

(2) 誘引剤トラップの調査結果

設置場所	京田辺市	亀岡市	京丹後市
チャバネアオカメムシ	156.0(73.3)	418.0(252.5)	347.1(79.8)
コナガ	—	267.2(546.2)	93.9(297.3)
ハスモンヨトウ	1919.6(2110.8)	150.3(1480.7)	1565.9(1488.6)
タバコガ	53.9(20.1)	104.0(89.6)	87.9(67.9)
オオタバコガ	82.0(34.1)	804.2(244.7)	49.1(15.4)

* 5月～10月の総誘殺数、コナガは4月～10月の総誘殺数、()内は平年値等。
 * 平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

設置場所	宇治市	綾部市	京丹後市
チャノコカクモンハマキ	4658.0(3430.3)	2643.9(4659.9)	854.0(223.6)
チャノホソガ	7338.0(12468.4)	4046.9(12220.0)	18.2(12.9)

* 4月～10月の総誘殺数。()内は平年値等。

チャバネアオカメムシ（フェロモントラップ）

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H22	平年(参考)	H22	平年	H22	平年
5・1	0.0	0.6	0.0	1.0	0.0	0.3
2	0.0	0.8	2.0	1.4	0.0	0.1
3	0.0	0.6	1.7	2.3	4.3	1.2
4	0.4	1.2	4.3	1.3	6.7	0.9
5	2.1	2.2	13.0	1.9	5.0	1.2
6	0.4	2.2	1.0	2.2	1.7	2.9
6・1	0.0	1.3	6.3	3.2	1.6	1.2
2	0.0	0.8	8.8	1.7	2.1	1.0
3	0.0	1.9	3.0	1.9	2.1	0.9
4	1.1	3.8	3.3	1.4	1.0	2.1
5	1.4	3.4	3.3	3.1	1.0	1.3
6	1.4	2.5	11.3	3.5	1.4	2.5
7・1	0.0	7.1	10.0	10.0	3.6	4.5
2	10.7	7.0	20.8	15.9	5.3	4.0
3	15.1	4.8	39.2	12.7	13.0	5.1
4	4.3	6.9	43.0	15.7	39.3	5.0
5	8.3	6.0	44.0	23.8	18.7	3.6
6	8.6	6.4	29.8	18.3	28.6	7.6
8・1	4.0	4.5	60.2	26.8	36.5	6.3
2	30.0	4.3	29.3	30.8	30.5	5.4
3	35.7	2.6	24.9	20.7	27.0	4.1
4	20.3	1.4	26.8	19.5	39.9	4.4
5	10.0	0.5	20.0	9.7	48.6	3.5
6	1.7	0.3	5.1	8.3	11.1	4.8
9・1	0.3	0.1	5.9	3.4	5.3	1.9
2	0.0	0.0	0.6	3.2	3.1	1.0
3	0.0	0.0	0.4	1.0	1.4	1.0
4	0.0	0.0	0.0	2.2	2.0	0.6
5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.3
6	0.0	0.0	0.0	0.3	0.9	0.3
10・1	0.0	0.1	0.0	0.3	1.3	0.2
2	0.0	0.1	0.0	0.6	0.7	0.2
3	0.0	0.0	0.0	0.9	1.3	0.1
4	0.0	0.0	0.0	1.4	1.2	0.1
5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.7	0.2
6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.2
11・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5～10月計	156.0	73.3	418.0	252.5	347.1	79.8

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

コナガ（フェロモントラップ）

設置場所 月・半旬	亀岡市		京丹後市	
	H22	平年	H22	平年
4・1	1.7	7.2	8.6	5.2
2	7.0	8.2	10.3	5.6
3	3.0	6.8	10.4	7.8
4	6.0	5.2	6.4	8.3
5	5.0	4.6	1.3	8.7
6	3.0	7.6	4.1	17.0
5・1	0.0	7.0	0.7	16.0
2	1.5	12.1	0.8	14.3
3	3.2	16.2	1.6	17.9
4	5.3	39.4	2.0	17.5
5	3.0	47.0	1.4	24.1
6	8.0	44.0	1.7	31.3
6・1	2.5	33.6	0.6	11.5
2	4.5	42.0	0.0	12.2
3	16.0	37.0	0.0	9.2
4	29.2	49.4	1.1	6.8
5	32.5	34.7	1.4	15.8
6	26.3	24.1	1.4	13.4
7・1	35.0	24.9	2.1	5.4
2	40.0	15.6	1.3	5.4
3	12.0	9.1	0.6	3.1
4	4.5	5.5	0.0	1.8
5	2.1	6.6	0.0	1.5
6	2.9	6.7	0.0	1.3
8・1	1.6	4.5	0.0	0.6
2	1.4	3.3	0.0	1.1
3	0.5	5.8	0.0	1.2
4	0.0	5.9	0.0	1.7
5	1.0	3.2	0.0	2.0
6	0.0	1.9	0.0	1.5
9・1	0.0	1.7	0.0	1.4
2	0.0	1.9	0.0	4.3
3	0.0	2.3	0.0	4.0
4	0.0	1.4	0.0	0.9
5	1.3	1.7	3.6	0.7
6	0.7	3.4	1.9	1.5
10・1	0.0	2.9	1.4	3.2
2	0.0	1.8	4.3	3.1
3	2.4	2.3	3.1	1.3
4	2.4	3.0	4.4	2.6
5	0.8	2.3	7.0	2.2
6	0.9	2.2	10.3	2.9
11・1	0.5	-	3.1	-
2	1.0	-	3.3	-
3	2.0	-	3.6	-
4	1.7	-	3.3	-
5	1.3	-	4.2	-
6	3.0	-	4.4	-
4～10月計	267.2	546.2	93.9	297.3

ハスモンヨトウ（フェロモントラップ）

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H22	平年(参考)	H22	平年	H22	平年
4・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
2	0.4	-	0.0	-	0.0	-
3	0.6	-	0.0	-	0.0	-
4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
6	0.4	-	0.0	-	0.0	-
5・1	2.1	3.2	0.0	0.6	0.0	0.8
2	2.4	3.1	0.0	0.4	0.0	1.5
3	1.4	2.3	0.0	0.8	0.0	2.3
4	2.3	3.4	0.0	1.2	2.9	1.5
5	8.6	3.7	4.0	1.0	14.3	1.7
6	12.4	6.9	10.0	1.3	15.0	3.8
6・1	6.9	7.0	0.0	1.3	13.4	3.9
2	3.7	6.9	0.0	1.8	11.7	6.0
3	1.4	9.2	1.0	2.0	1.4	6.4
4	8.9	13.3	0.0	3.2	3.7	7.9
5	12.7	13.2	0.0	2.2	8.9	11.5
6	15.7	20.1	1.0	5.6	15.7	28.5
7・1	10.7	23.6	0.0	7.2	15.7	35.9
2	15.4	24.5	0.0	8.0	12.7	38.1
3	16.9	24.1	0.0	6.6	19.0	38.9
4	10.0	32.2	0.0	8.8	52.1	36.0
5	31.1	33.5	0.0	12.2	39.0	35.2
6	36.9	57.3	0.0	26.2	33.9	40.2
8・1	27.5	48.7	0.0	33.3	19.3	42.0
2	27.5	48.6	1.0	40.7	30.2	32.9
3	10.1	49.2	1.6	37.5	43.5	42.2
4	22.1	58.7	1.0	37.4	42.1	52.9
5	45.7	74.2	0.4	45.6	46.4	60.3
6	80.6	88.3	0.0	75.3	74.6	71.5
9・1	53.4	90.8	0.0	73.0	56.4	58.5
2	50.3	104.6	3.8	125.0	65.6	61.3
3	50.7	96.2	2.3	118.0	81.4	76.1
4	119.0	109.7	3.3	95.8	78.0	87.0
5	172.1	111.8	6.0	89.4	116.4	81.8
6	188.0	117.5	29.7	87.2	106.1	86.1
10・1	192.9	137.9	16.7	108.7	103.0	91.8
2	170.0	147.3	20.7	105.1	117.9	73.9
3	162.6	133.7	25.5	69.7	102.4	64.0
4	139.8	134.5	16.5	71.8	87.5	65.5
5	104.0	119.7	2.9	73.2	68.0	69.3
6	103.7	152.1	2.9	103.7	67.7	71.5
11・1	112.8	-	2.5	-	25.6	-
2	48.9	-	1.5	-	24.5	-
3	29.3	-	1.0	-	22.9	-
4	35.8	-	8.3	-	1.7	-
5	17.8	-	7.4	-	3.4	-
6	13.3	-	2.3	-	3.9	-
5～10月計	1919.6	2110.8	150.3	1480.7	1565.9	1488.6

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

タバコガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H22	平年(参考)	H22	平年	H22	平年
4・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5・1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.1	1.7	0.1	0.0	0.0
4	0.1	0.0	3.3	1.7	0.0	0.2
5	0.7	0.1	0.0	1.2	0.0	0.1
6	0.9	0.1	1.0	0.7	0.0	0.1
6・1	0.3	0.1	0.6	0.2	0.0	0.0
2	0.0	0.2	0.4	0.6	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.2
4	0.6	0.1	0.0	1.0	0.0	0.2
5	0.4	0.2	0.7	1.8	0.0	0.2
6	0.0	0.1	0.3	1.8	0.0	0.2
7・1	0.0	0.1	1.0	0.9	0.0	0.2
2	0.4	0.2	0.8	0.7	0.0	0.4
3	0.7	0.4	0.2	1.4	0.0	0.5
4	0.7	0.6	0.0	1.3	0.0	0.6
5	0.7	0.8	1.6	2.7	0.0	0.4
6	2.2	0.9	2.1	7.8	0.0	1.2
8・1	1.7	0.9	2.6	5.6	0.0	1.4
2	1.2	1.1	1.7	2.4	0.0	1.3
3	0.9	1.1	0.0	4.8	0.0	1.4
4	5.3	2.1	0.0	9.3	2.6	4.0
5	12.1	2.1	1.0	8.0	6.4	7.7
6	10.3	2.2	20.6	8.3	47.1	8.7
9・1	3.4	1.7	14.4	6.8	17.0	11.5
2	1.9	1.9	6.3	7.1	8.0	8.0
3	1.4	0.9	9.8	3.0	2.9	5.5
4	3.0	0.7	15.8	3.9	1.0	6.8
5	3.6	0.4	7.8	3.1	0.7	3.7
6	1.4	0.2	3.3	1.3	1.1	1.5
10・1	0.0	0.4	1.7	0.6	1.1	1.1
2	0.0	0.1	2.3	0.7	0.0	0.5
3	0.0	0.1	1.6	0.2	0.0	0.3
4	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.2
5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.1
6	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
11・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5～10月計	53.9	20.1	104.0	89.6	87.9	67.9

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

オオタバコガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	京田辺市		亀岡市		京丹後市	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0.0	-	0.0	-	0.0	-
2	0.0	-	0.0	-	0.0	-
3	0.0	-	0.0	-	0.0	-
4	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5	0.0	-	0.0	-	0.0	-
6	0.0	-	0.0	-	0.0	-
5・1	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.1
2	0.0	0.2	0.0	3.2	0.0	0.2
3	0.4	0.9	0.0	3.8	0.0	0.3
4	0.9	1.9	0.0	4.5	0.0	0.0
5	1.4	2.6	0.0	2.6	0.0	0.2
6	0.3	3.3	0.0	1.4	0.0	0.9
6・1	0.0	0.2	1.3	1.3	0.0	0.2
2	0.0	0.2	1.8	1.4	0.0	0.5
3	0.0	0.4	0.0	1.3	0.0	0.5
4	0.0	0.6	1.7	1.6	0.0	0.4
5	0.0	0.3	0.3	2.4	0.0	0.2
6	0.0	0.2	0.0	3.4	0.0	0.0
7・1	0.7	0.2	0.0	3.9	0.0	0.2
2	0.3	0.3	0.8	5.0	0.0	0.0
3	0.3	0.3	1.2	4.6	0.0	0.0
4	1.4	0.2	1.0	6.4	0.0	0.0
5	0.3	0.2	0.8	2.9	0.0	0.0
6	0.0	0.3	2.7	5.2	0.0	0.0
8・1	0.0	0.5	2.8	9.5	0.0	0.1
2	0.0	0.4	3.7	6.9	0.0	0.0
3	0.0	0.6	5.6	10.4	0.0	0.0
4	0.0	0.5	2.4	12.4	0.0	0.0
5	0.0	0.7	2.0	8.4	0.0	0.1
6	0.0	1.0	14.6	9.1	0.0	1.6
9・1	0.0	0.6	12.4	6.0	0.0	1.7
2	0.0	0.3	35.0	12.9	0.0	0.7
3	0.0	0.4	59.0	13.0	0.0	0.5
4	2.0	1.4	28.3	15.3	1.0	1.3
5	0.7	1.4	73.0	13.5	4.3	1.2
6	1.1	1.5	73.7	17.9	3.0	0.7
10・1	2.0	2.3	60.8	17.0	2.6	0.5
2	4.3	2.3	64.2	7.0	4.3	0.6
3	2.6	1.0	75.2	5.7	2.0	0.3
4	9.6	1.2	102.6	5.1	8.5	0.8
5	22.0	2.7	86.7	8.5	16.5	0.6
6	31.7	3.2	90.6	7.0	6.9	1.1
11・1	15.6	-	43.0	-	1.9	-
2	2.4	-	0.0	-	1.7	-
3	0.0	-	2.0	-	1.4	-
4	0.8	-	2.2	-	0.0	-
5	1.1	-	1.8	-	0.0	-
6	1.1	-	0.0	-	0.0	-
5～10月計	82.0	34.1	804.2	244.7	49.1	15.4

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

チャノホソガ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	54	90.1	240.7	216.0	1.7	0.0
2	27	418.3	236.4	245.7	2.7	0.4
3	107	326.8	187.0	319.1	3.6	1.8
4	14	171.9	0.7	381.8	0.7	0.4
5	5	104.3	7.6	414.0	0.3	0.0
6	10	44.4	6.7	278.0	0.0	0.0
5・1	22	43.1	2.9	102.6	0.0	0.0
2	24	22.5	0.0	24.2	0.0	0.5
3	14	5.6	0.9	4.5	0.0	0.6
4	2	4.0	1.1	5.5	0.0	0.0
5	3	55.9	0.0	50.0	0.0	0.0
6	13	501.1	0.0	234.9	0.0	0.0
6・1	222	1042.6	71.1	579.9	0.0	0.1
2	357	814.5	114.3	807.1	0.0	0.4
3	247	547.6	97.1	999.6	2.9	0.7
4	152	243.4	219.4	865.6	1.6	0.5
5	51	82.2	166.6	929.0	0.6	0.3
6	40	61.1	41.4	298.5	0.0	0.2
7・1	28	233.5	3.6	212.6	0.6	0.0
2	240	919.4	84.6	416.4	0.4	0.1
3	343	1050.8	149.4	586.0	0.0	0.4
4	546	575.3	192.9	389.1	0.7	0.1
5	762	381.4	292.9	295.1	0.3	0.0
6	264	138.8	253.7	449.2	0.3	0.0
8・1	203	298.6	98.3	488.1	0.7	0.0
2	330	777.3	71.4	341.0	0.3	0.0
3	311	771.6	102.3	215.3	0.8	0.0
4	209	212.8	133.7	199.1	0.0	0.0
5	603	145.6	169.3	191.8	0.0	0.0
6	590	257.7	730.3	172.6	0.0	0.6
9・1	218	739.2	221.1	156.0	0.0	0.5
2	121	540.5	86.6	135.4	0.0	0.0
3	173	187.3	30.0	156.5	0.0	0.4
4	148	118.7	11.4	171.0	0.0	0.2
5	276	104.0	5.4	144.7	0.0	0.2
6	257	196.5	1.4	199.3	0.0	1.8
10・1	211	95.7	1.4	159.7	0.0	2.6
2	45	61.1	7.7	126.5	0.0	0.5
3	37	31.5	5.6	89.3	0.0	0.2
4	14	19.6	0.0	77.7	0.0	0.4
5	17	22.7	0.0	54.9	0.0	0.0
6	28	9.4	0.0	36.6	0.0	0.0
11・1	7	-	0.0	-	0.0	-
2	7	-	0.0	-	0.0	-
3	7	-	0.0	-	0.0	-
4	0	-	0.0	-	0.0	-
5	0	-	0.0	-	0.0	-
6	0	-	0.0	-	0.0	-
4~10月計	7338.0	12468.4	4046.9	12220.0	18.2	12.9

チャノコカクモンハマキ (フェロモントラップ)

設置場所 月・半旬	宇治市		綾部市		京丹後市	
	H22	平年	H22	平年	H22	平年
4・1	0	1.1	0.7	0.2	0.6	0.0
2	0	6.6	1.6	2.0	1.0	0.2
3	0	41.1	10.6	12.0	1.4	1.1
4	5	88.0	44.3	28.2	2.9	0.4
5	13	104.0	24.3	59.5	1.1	0.9
6	60	161.0	39.3	131.5	18.0	1.8
5・1	250	403.0	69.3	276.0	30.7	7.5
2	305	496.7	108.6	284.5	20.8	8.8
3	34	294.8	85.4	239.5	22.2	8.6
4	73	159.2	56.0	250.9	34.3	5.2
5	52	54.8	0.0	76.9	7.1	1.3
6	16	17.9	1.4	14.3	5.1	0.6
6・1	6	4.8	0.6	4.7	2.3	0.9
2	6	3.5	0.0	4.3	1.4	0.5
3	2	17.6	0.0	54.6	1.4	0.3
4	9	80.4	16.6	160.6	6.1	1.1
5	11	148.2	47.3	337.4	18.3	2.5
6	100	165.0	87.1	264.5	54.3	3.1
7・1	141	109.8	77.1	220.3	65.7	3.4
2	28	53.8	52.3	98.4	52.9	4.2
3	32	12.6	29.9	33.4	29.3	7.9
4	7	8.9	6.4	78.2	7.9	3.0
5	10	9.8	7.6	82.7	7.4	1.3
6	67	14.1	53.6	166.3	19.0	2.6
8・1	155	24.3	93.3	119.5	36.7	5.2
2	75	32.2	140.7	77.2	43.0	6.1
3	90	33.5	137.9	45.5	12.7	10.1
4	53	8.0	91.1	21.2	9.0	8.4
5	11	3.6	22.1	20.4	8.6	2.4
6	9	4.7	6.0	40.2	7.4	3.4
9・1	21	10.8	46.7	110.4	4.4	3.5
2	32	19.9	152.3	187.5	4.9	3.2
3	211	79.0	295.0	270.9	10.0	5.2
4	178	111.4	352.1	185.9	38.0	13.3
5	283	93.3	199.6	132.7	45.6	19.8
6	490	84.0	93.3	166.6	42.0	13.9
10・1	510	113.5	75.0	105.7	36.4	21.8
2	683	76.3	41.3	82.8	37.9	14.9
3	296	59.2	26.9	56.8	31.0	10.8
4	168	83.6	17.9	34.5	27.3	8.8
5	124	38.4	19.3	26.7	30.8	3.0
6	42	97.8	13.4	94.6	17.1	2.7
11・1	10	-	5.4	-	7.4	-
2	25	-	2.9	-	5.4	-
3	13	-	3.6	-	4.3	-
4	2	-	1.4	-	1.5	-
5	1	-	0.1	-	0.7	-
6	0	-	0.7	-	0.6	-
4~10月計	4658.0	3430.3	2643.9	4659.9	854.0	223.6

(3) 黄色水盤の調査結果

アブラムシ類誘殺数(黄色水盤)
調査場所: 亀岡市(農林センター)

半旬別推定値

月.半旬	H22	平年	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13	H12
4.1	2.0	3.4	6.0	—	5.0	0.0	0.0	9.0	0.0	11.0	0.0	0.0
.2	10.3	5.4	17.0	—	5.0	0.0	3.0	18.0	1.0	3.0	2.0	0.0
.3	6.8	8.5	3.3	8.0	8.0	1.0	7.0	47.0	1.0	8.0	2.0	0.0
.4	5.0	20.0	38.7	17.0	6.0	2.0	36.0	81.0	1.0	16.0	2.0	0.0
.5	6.7	16.4	38.0	34.0	15.0	2.0	12.0	36.0	2.0	20.0	4.0	1.0
.6	5.3	32.8	88.8	132.0	17.0	10.0	29.0	24.0	2.0	14.0	10.0	1.0
5.1	40.0	44.4	107.3	207.0	13.0	10.0	58.0	24.0	12.0	5.0	2.0	6.0
.2	8.0	51.2	143.3	217.0	34.0	14.0	52.0	11.0	7.0	5.0	19.0	10.0
.3	5.7	33.3	54.8	100.0	35.0	21.0	54.0	12.0	3.0	8.0	18.0	27.3
.4	9.3	39.5	47.0	159.0	9.0	18.0	61.0	23.0	12.0	4.0	49.0	12.7
.5	5.0	61.5	17.0	284.0	17.0	25.0	127.0	36.0	22.0	3.0	52.0	31.5
.6	3.0	54.7	6.9	193.0	27.0	20.0	134.0	29.0	26.0	10.0	88.0	13.3
6.1	7.0	64.8	9.6	83.0	22.0	35.0	179.0	37.0	40.0	78.0	97.0	67.2
.2	11.0	53.9	5.6	96.0	20.0	87.0	145.0	27.0	38.0	22.0	44.0	54.2
.3	4.0	54.5	2.4	85.0	28.0	85.0	186.0	19.0	18.0	30.4	57.0	33.8
.4	4.3	46.1	3.4	104.0	26.0	62.0	149.0	23.0	14.0	26.6	45.0	8.0
.5	5.7	30.8	2.0	74.0	18.0	72.0	59.0	19.0	11.0	36.3	12.0	5.0
.6	3.0	23.8	0.0	39.0	25.0	59.0	41.0	10.0	13.0	47.6	3.0	0.0
7.1	3.0	13.2	0.0	15.0	10.0	30.0	10.0	4.0	13.0	39.0	5.0	6.0
.2	4.0	13.5	1.0	35.0	11.0	12.0	7.0	6.0	5.0	38.3	10.0	10.0
.3	5.0	13.4	1.0	30.0	9.0	2.0	7.0	19.0	11.0	32.0	8.0	15.0
.4	5.0	7.7	2.8	18.0	10.0	1.0	12.0	10.0	6.0	12.5	2.0	3.0
.5	0.8	6.8	2.3	7.0	12.0	0.0	12.0	12.0	7.0	11.1	5.0	0.0
.6	0.9	8.8	7.0	5.0	13.0	—	14.0	11.0	11.0	14.0	4.0	0.0
8.1	0.3	15.5	4.7	10.0	8.0	35.0	48.0	14.0	22.0	12.0	0.0	1.5
.2	0.0	12.8	5.2	23.0	16.0	18.0	22.0	9.0	5.0	12.5	15.0	2.5
.3	7.0	26.9	7.0	33.0	29.0	38.0	28.0	28.0	9.0	9.4	86.0	2.0
.4	8.5	19.3	7.9	22.0	24.0	42.0	21.0	9.0	9.0	3.5	36.0	19.0
.5	5.5	33.2	3.1	20.0	25.0	37.0	26.0	31.0	32.0	104.0	44.0	10.0
.6	2.0	28.0	8.6	21.0	16.0	21.0	70.0	26.0	21.0	84.6	12.0	0.0
9.1	2.0	27.6	9.3	70.0	23.0	56.0	20.0	13.0	15.0	61.4	8.0	0.0
.2	2.6	36.7	8.4	170.0	19.0	48.0	11.0	5.0	14.0	57.9	32.0	2.0
.3	0.4	22.7	6.3	68.0	10.0	24.0	5.0	8.0	6.0	67.1	20.0	12.2
.4	26.7	19.3	20.0	41.0	19.0	22.0	3.0	5.0	4.0	55.6	13.0	10.8
.5	7.6	13.6	8.0	31.0	7.0	16.0	12.0	5.0	4.0	48.0	5.0	0.0
.6	2.8	8.1	3.7	10.0	11.0	17.0	14.0	1.0	2.0	20.5	2.0	0.0
10.1	17.0	7.9	1.0	8.0	14.0	23.0	16.0	1.0	0.0	16.3	0.0	0.0
.2	0.0	4.9	0.0	13.0	5.0	6.0	9.0	2.0	—	8.7	0.0	0.0
.3	13.0	4.5	0.0	5.0	6.0	9.0	6.0	1.0	—	7.9	0.0	6.0
.4	17.0	6.2	0.0	9.0	8.0	10.0	15.0	2.0	—	7.9	3.0	1.0
.5	0.0	4.7	0.0	8.0	5.0	6.0	13.0	1.0	—	6.7	0.0	3.0
.6	5.0	6.0	0.7	15.0	13.0	11.0	12.0	0.0	—	2.5	0.0	0.0
11.1	18.0	20.7	7.4	34.0								
.2	10.0	17.3	4.7	30.0								
.3	31.7	12.5	3.0	22.0								
.4	6.3	7.3	2.6	12.0								
.5	2.0	17.5	1.0	34.0								
.6	0.0	15.5	0.0	31.0								
4~10月計	278.2	1006.6	698.8	2519.0	653.0	1007.0	1745.0	708.0	419.0	1081.2	816.0	375.0

2 病害虫発生予察情報の内容

(1) 水稲

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
葉いもち	5月25日(4号)	発生量 並(並) 初発生時期 並(6月第5半旬)	(1)5月中旬現在、補植用苗での発生を認めていない。 (2)前年の穂いもちの発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温、降水量及び日照時間は平年並と予想されてい (4)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。	
	6月24日(5号)	発生量 並~やや多い (やや多い)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)補植用苗での発生を認めている(+) (3)BLASTAM(いもち病発生予察システム)によると、好適感染条件が 6月中旬から出現している。 (4)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 (5)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多く(+)、日照時 間は平年並または少ない(+と)予想されている。	
穂いもち (中晩生水稲)	7月26日(6号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)7月中旬現在、葉いもちの発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量及び日照時間は平年並と予 想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、葉いもちの発生量は山城で平年比少ない(-)。 (2)9月の気温は高く(-)、降水量は平年並、日照時間は平年並または 多い(-)と予想されている。	
紋枯病 (中晩生水稲)	6月24日(5号)	発生量 並(やや多い)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)前年の発生量は平年比やや少なかった(-)。 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多く(+)、日照時 間は平年並または少ないと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 少ない(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)7月中旬現在、分けつ数は平年比少ない(-)(農林センター調べ)。 (3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比少ない(-)。 (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並、日照時間は平年並または 多いと予想されている。	
ヒメビウンカ と縞葉枯病	4月21日(3号)	ヒメビウンカ 発生量 やや少ない 縞葉枯病 発生量 並	(1)4月中旬現在、ヒメビウンカの発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生は認めていない。	
	5月25日(4号)	ヒメビウンカ 発生量 やや少ない (やや少ない) 縞葉枯病 発生量 並(並) ヒメビウンカ 第1世代成虫発生最盛期 やや遅い(6月第 4半旬)	(1)未耕起田等でのヒメビウンカの越冬量は平年比やや少なかった (-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生は認めていない。	
セジロウンカ	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月第3半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない。 (2)6月中旬現在、本田での発生を認めていない。	
	7月26日(6号)	発生量 多い(やや多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+)	
トビロウンカ	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺を認めていない。 (2)7月中旬の巡回調査で、発生を認めていない(平年並)。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月16日に、予察灯での誘殺を亀岡で認めた。 (2)8月中旬現在、ほ場での発生を山城で認めた。 (3)9月の気温は高い(+と)予想されている。	
ツマグロ ヨコバイ	5月25日(4号)	発生量 少ない(少ない)	(1)未耕起田等でのツマグロヨコバイの越冬量は平年比少なかった	
	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並。	
	7月26日(6号)	発生量 並~やや少ない (やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。	
ニカメイチュウ (第1世代)	5月25日(4号)	発生量 並(並) 発蛾最盛期 並(6月第4半旬)	(1)前年秋期の発生は平年並で、越冬量は平年並と見込まれる。	
	7月26日(6号)	発生量 平年並(前年並) 発蛾最盛期 8月第4半旬	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。	
コブノメイガ (晩生水稲)	7月26日(6号)	発生量 やや多い(多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)	
	8月26日(7号)	発生量 多い(多い)	(1)8月中旬現在の発生量は、山城で平年比多い(+)	
イネミズ ゾウムシ	4月21日(3号)	発生量 多い(並)	(1)前年の新成虫の予察灯での誘殺数は平年比多い(+)	
	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)前年新成虫の予察灯への誘殺数は平年比多かった(+) (2)5月第3半旬現在、越冬世代成虫の予察灯への誘殺数は平年並~ やや多い(+) (3)5月中旬現在、本田での発生量は平年比やや少ない(-)。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
斑点米 カメムシ類 (中晩生水稲)	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在、本田での発生量は平年並。 (2)6月中旬現在、畦畔での発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は高いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、本田での発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)7月中旬現在、畦畔での発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は高いと予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 多い	(1)8月中旬現在、本田での発生量は山城で平年並。 (2)8月中旬現在、畦畔雑草での発生量は平年比多い(+)	
その他 (注意事項)				

(2) 麦類

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
その他 (注意事項)				

(3) 黒大豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
アブラムシ類 とウイルス病	6月24日(5号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
ハスモンヨトウ	7月26日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡、京丹後で平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 並(多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は平年比やや少ない(-)。 (3)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、丹後、中丹地域での発生が報告されている(+)	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆で平年並、アズキで平年比多い (2)9月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 (3)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、豆類での発生が目立つ(+) (4)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
吸実性 カメムシ類	7月26日(6号)	発生量 並(やや多い)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 並(多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は平年並。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや多い(+) (3)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
サヤムシガ類	7月26日(6号)	発生量 やや多い(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(前年並)。	
ハダニ類	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めなかった(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は平年並~やや多い(+) (2)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(4) 小豆

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
アブラムシ類と ウイルス病	6月24日(5号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
ハスモンヨトウ	7月26日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡、京丹後で平年並。 ・ダイズに比べ白変葉が見つけにくいので注意する。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い(多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は平年比やや少ない(-)。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は黒大豆で平年並、アズキで平年比多い (2)9月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 (3)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、豆類での発生が目立つ(+) (4)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
吸実性 カメムシ類	9月27日(8号)	発生量 並	(1)9月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや多い(+) (3)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
ハダニ類	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めなかった(平年並) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並 (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月中旬現在、発生量は平年並～やや多い(+) (2)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(5) 果樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
黒斑病(ナシ)	3月26日(2号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)越冬罹病枝率は平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)越冬罹病枝率は、平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温は低く、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	5月25日(4号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)越冬罹病枝率は、平年比少ない(-) (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 少ない(やや多)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年比少ない(-)) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 少ない(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比少ない(-) (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
黒星病(ナシ)	4月21日(3号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)前年10月の発生量は、平年並 (2)向こう1か月の気温は低く(+)、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	5月25日(4号)	発生量 やや多い(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)研究機関等の情報によると、発生の多いほ場が認められる(+) (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在、葉での発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並 (2)9月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
炭そ病(カキ)	4月21日(3号)	発生量 やや多い	(1)前年10月は発生を認めなかった(平年並) (2)向こう1か月の気温は低く、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
落葉病(カキ)	5月25日(4号)	発生量 少ない	(1)前年秋期の発生量は平年比少なかった(-) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
うどんこ病 (カキ)	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並 (2)前年秋期の発生量は平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 少ない(少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
べと病(ブドウ)	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量及び日照時間平年並と予想 されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)9月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
ハダニ類 (カンキツ、ナシ、ブドウ)	5月25日(4号)	発生量 やや多い(並)	(1)5月中旬現在、発生量はナシで平年比多く(+)、カンキツで平年並。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 やや多い(並)	(1)6月中旬現在の発生量は、ナシで平年比やや多く(+)、ブドウ、カン キツで平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(-) と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 ナシ 多い(並) ブドウ、カンキツ 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はナシで平年比多く(+)、カンキツで平年比 やや少なく(-)、ブドウで発生を認めなかった(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 多い(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
カキクダアザ ミウマ(カキ)	3月26日(2号)	発生量 並(並)	(1)前年秋期の被害果率は平年並。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
フタテンヒメヨ コバイ(ブドウ)	5月25日(4号)	発生量 やや少ない (やや多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。 (2)前年秋期の発生量は平年比少ない(-)。	
カメムシ類 (果樹全般)	5月25日(4号)	発生量 多い(多い)	(1)越冬量調査では越冬固体を認めている。 (2)5月19日現在、予察灯への誘殺数は京丹後で平年比やや多い (3)5月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京丹後で平年比 多い(+)	
	6月24日(5号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)予察灯での誘殺数は平年比やや多い(+) (2)チャバネアオカメムシのフェロモントラップでの誘殺数は平年比やや 多い(+)	
	7月26日(6号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)7月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや多い(+) (2)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや多い (+)	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は平年比やや多い(+) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は平年比やや多い (+)	
その他 (注意事項)				

(6) 茶樹

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
もち病	3月26日(2号)	発生量 並(並) 防除時期 萌芽～1葉期	(1)前年10月、11月の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温、降水量及び日照時間は平年並と予想されてい	
	5月25日(4号)	発生量 並(山城:少ない 丹波:並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)前年秋期の発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温、降水量及び日照時間はともに平年並と予想さ れている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想さ れている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並、日照時間は平年並または多い と予想されている。	
炭そ病	6月24日(5号)	発生量 並 (山城:やや多い 丹波:やや少な い) 三番茶芽の 2葉開葉期	(1)6月中旬現在の発生量は、山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平 年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 山城 やや少ない (少ない) 丹波 やや多い (やや多い) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生量は山城で発生を認めず(平年比やや少ない) (-)、丹波で平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想さ れている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
	8月26日(7号)	発生量 山城 少ない(少ない) 丹波 やや少ない(やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや少ない(-)。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並、日照時間は平年並または多いと予想されている。	
カンザワハダニ	3月1日(1号)	発生量 山城 やや多い(並) 丹波 やや多い(やや多い) 防除時期 3月上旬	(1)2月第5半旬現在、寄生葉率は山城では平年比高く(+)、丹波では平年比やや高かった(+) (2)産卵葉率は、山城、丹波で平年比やや高かった(+) (3)発生ほ場率は山城、丹波で平年比やや高かった(+) (4)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は太平洋側で多く(-)、日本海側で平年並または多い(-)と予想されている。	
	3月26日(2号)	発生量 やや多い(多い)	(1)3月下旬の調査では、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	5月25日(4号)	発生量 山城 並(並) 丹波 並(やや多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 やや少ない(並)	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 山城 やや少ない(やや多い) 丹波 並(多い)	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い(山城:並 丹波:やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや多い (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い(やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年 (2)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 山城 やや少ない 丹波 並	(1)10月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
チャノホソガ	3月26日(2号)	発生量 山城 並(並) 丹波 やや多い(やや多い) 防除時期 2葉期	(1)前年10月の発生量は、山城で平年並、丹波で平年比やや多い (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	5月25日(4号)	発生量 山城 並(やや少ない) 丹波 やや少ない(やや少ない) 第2世代幼虫ふ化時期 山城 並(6月第2~3半旬) 丹波 早い(5月第6半旬~6月第1半旬)	(1)5月中旬現在、第1世代の発生量は平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年並、綾部で平年比少ない(-) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比早	
	6月24日(5号)	発生量 やや少ない(山城:少ない 丹波:やや少ない) 第3世代幼虫ふ化期 山城 並(7月第5半旬~7月第6半旬) 丹波 早い(7月第3半旬~7月第4半旬)	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年 (2)フェロモントラップでの誘殺盛期は、宇治で平年比やや早く、綾部で平年比遅い。 (3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 山城 少ない(少ない) 丹波 並(やや少ない) 第4世代幼虫ふ化期 山城 遅い(8月第6~9月第1半) 丹波 並(8月第4~5半旬)	(1)7月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年並。 (2)第2世代成虫のフェロモントラップへの誘殺盛期は、宇治で平年比遅く、綾部で平年並。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考	
	8月26日(7号)	発生量 山城 少ない(少ない) 丹波 並(並) 第5世代幼虫ふ化期 山城 並(9月第5 半旬~10月第1 半旬) 丹波 遅い(10月 第3半旬~10月 第5半旬)	(1)8月中旬現在、第4世代幼虫の発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比遅 (3)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。		
	9月27日(8号)	発生量 山城 少ない(少ない) 丹波 やや少ない (少ない)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや少ない(-)。		
	10月20日(9号)	発生量 並	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。		
チャノコカクモンハマキ	4月21日(3号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)前年秋期の発生量は平年並。 (2)4月中旬現在、発生を認めていない(山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-)) (3)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年比少なく(-)、綾部で平年並。		
	5月25日(4号)	発生量 並 (山城:並 丹波: やや少ない) 第1世代幼虫ふ化時期 並(5月第5半旬 ~6月第1半旬)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年並、綾部で平年比やや少ない(-)。 (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は平年並。		
	6月24日(5号)	発生量 やや多い(山城: やや多い 丹波: やや多い) 第2世代幼虫ふ化期 山城 やや遅い (7月第3半旬~7 月第4半旬) 丹波 並(7月第2 半旬~7月第3半 旬)	(1)6月中旬現在、第1世代の発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップでの誘殺盛期は宇治で平年比遅く、綾部で平年 (3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多いと予想されている。		
	7月26日(6号)	発生量 山城 やや少ない (やや少ない) 丹波 並(やや少 ない) 第3世代幼虫ふ化期 山城 遅い(8月 第5~6半旬) 丹波 並(8月第3 ~4半旬)	(1)7月中旬現在、第2世代の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並。 (2)第1世代成虫のフェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年比遅く、綾部で平年並。		
	8月26日(7号)	発生量 並 (山城:やや少 ない 丹波:並) 第4世代幼虫ふ化期 山城 早い(9月 第5半旬~10月 第1半旬) 丹波 遅い(10月 第3半旬~10月 第5半旬)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年比早く、綾部で平年比遅い。 (3)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。		
	9月27日(8号)	発生量 山城 並(並) 丹波 やや多い (やや多い) 第4世代幼虫ふ化期 山城 やや早い (10月第1~3半 旬) 丹波 並(10月第 2~4半旬)	(1)9月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや多い (2)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年比やや早く、綾部で平年並。		
	クワシロ カイガラムシ	4月21日(3号)	発生量 やや多い (やや多い) 幼虫ふ化時期 並(5月第6半旬 ~6月第1半旬)	(1)前年秋期の発生量は、山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年並。 (2)4月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
	5月25日(4号)	発生量 並(山城:少ない 丹波:やや多い) 幼虫ふ化時期 並(5月第5半旬 ~6月第1半旬)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。	
	6月24日(5号)	発生量 山城 多い(多い) 丹波 並(平年比 やや多い)	(1)第1世代幼虫の発生量は、山城で平年比多く(+)、丹波で平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 多い(山城:やや 多い 丹波:多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+).	
チャノキイロ アザミウマ	5月25日(4号)	発生量 並(山城:並 丹 波:多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年並。	
	6月24日(5号)	発生量 並(並) 防除適期 新芽伸育期	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波で平年比少ない (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 山城 並(やや少 ない) 丹波 やや少ない (やや少ない) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少ない(-)。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い(山城: 多い 丹波:並) 発生時期 秋芽伸育期	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
チャノミドリヒメ ヨコバイ	5月25日(4号)	発生量 山城 やや少ない (やや少ない) 丹波 並(多い)	(1)5月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並。	
	6月24日(5号)	発生量 山城 並(並) 丹波 少ない(少 い) 防除適期 新芽伸育期	(1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波で発生を認めていない(平年比少ない(-)) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 山城 やや多い (やや多い) 丹波 並(やや多 い) 防除適期 新芽伸育期	(1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 山城 多い(多い) 丹波 やや多い (やや多い) 発生時期 秋芽伸育期	(1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

(7) 野菜

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
疫病・褐色腐 病(果菜類)	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 やや多い	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
うどんこ病 (果菜類)	5月25日(4号)	発生量 並(やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 やや多い(並)	(1)6月中旬現在、発生量はトマトで発生を認めている。 (2)普及センター、病害虫調査協力員からの情報によると、キュウリで発生が目立っている(+) (3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、キュウリで平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量はナスで平年並。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
べと病 (キュウリ) (ウリ類)	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並~やや多い	(1)6月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
(キュウリ)	7月26日(6号)	発生量 並(やや少ない)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
炭そ病 (ウリ類)	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。	
	(キュウ 7月26日(6号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	(キュウ 8月26日(7号)	発生量 並	(1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
褐斑病 (キュウリ)	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや少ない	(1)8月中旬現在、発生量を認めていない(平年比やや少ない)(-)。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
斑点細菌病 (キュウリ、トウ ガラシ)	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並~やや多い	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
べと病(アブラ ナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)10月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
白斑病(アブラ ナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 やや少ない (少ない)	(1)10月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 並(少ない)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量は平年並と予想されている。	
菌核病 (キャベツ)	3月26日(2号)	発生量 並(やや少ない)	(1)3月下旬の調査では、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 並(並)	(1)前年秋期は発生を認めなかった(平年並)。 (2)4月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は低く、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)春期の発生量は平年並。 (2)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)10月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)春期の発生量は、平年比やや多い(+)。 (2)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3)11月の気温は高く(+)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
白さび病(アブラ ナ科野菜)	10月20日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)11月の気温は高く(-)、降水量及び日照時間は平年並と予想されている。	
黒腐病(キャベツ 等)・黒斑細菌病(アブラ ナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 並(やや少ない)	(1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)10月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
黒腐病 (キャベツ)	10月20日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)11月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
さび病(ネギ)	4月21日(3号)	発生量 多い(多い)	(1)4月中旬現在、発生量は平年比多い(+)。 (2)前年秋期の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は低く(+)、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。	
	5月25日(4号)	発生量 やや多い(並)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
アブラムシ類と モザイク病 (果菜類)	4月21日(3号)	発生量 並(並)	(1)4月上旬現在、トマトで発生を認めている。 (2)4月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年並。	
	5月25日(4号)	発生量 並(並)	(1)5月中旬現在、アブラムシ類の発生量は平年並。 (2)5月第4半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年並。 (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、アブラムシ類の発生量は平年比やや多い(+)。 (2)6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比やや少ない(-)。 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
アブラムシ類 (アブラナ科、 キュウリ、ナス、 ホウレンソウなど)	8月26日(7号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)8月第4半旬現在、黄色水盤への飛来数は平年比少ない(-)。 (3)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
ハダニ類 (チャノホコリダニを含む) (果菜類)	5月25日(4号)	発生量 やや多い(多い)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(並)	(1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量はナスで平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
アザミウマ類 (果菜類)	5月25日(4号)	発生量 少ない(少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比少ない(-)。	
	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量はキュウリで平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
ハモグリバエ (果菜類)	6月24日(5号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)6月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量はキュウリで平年比少なく(-)、ナスで平年	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い(多い)	(1)9月中旬現在、発生量はナスで平年比やや多い(+) (2)10月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
コナガ (アブラナ科野菜)	3月26日(2号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)3月下旬の調査(キャベツ)では、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	4月21日(3号)	発生量 並(やや多い)	(1)4月中旬現在、発生量は平年並。 (2)4月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡で平年並、丹後で平年比やや多い(+)	
	5月25日(4号)	発生量 やや少ない	(1)5月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は、平年比やや少ない(-)。 (3)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は平年並。 (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は平年比やや少ない(-)。	
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並。 (2)9月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや多い(+) (3)9月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少ない(-)。	
	10月20日(9号)	発生量 並(並)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)10月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。	
ハスモンヨトウ (野菜全般)	7月26日(6号)	発生量 やや少ない	(1)7月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少ない(-)。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少ない(-)。 (2)病害虫調査協力員からの情報によると、広範囲で発生が確認されている(+)	
	9月27日(8号)	発生量 やや多い (やや多い)	(1)9月中旬現在、発生量はキャベツで平年比多く(+)、ナス、ダイコンで平年並 (2)9月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺で平年比やや少なく(-)、京丹後で平年並。 (3)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
タバコガ類[オオタバコガ、タバコガ](野菜全般)	9月27日(8号)	発生量 やや多い	(1)9月第4半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、オオタバコガで平年並～やや多く(+)、タバコガで平年比やや多い(+)	
ハイマダラメイガ[ダイコンシンクイムシ](アブラナ科野菜)	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並。	
シロオビノメイガ(ホウレンソウ)	8月26日(7号)	発生量 並	(1)8月第3半旬現在、予察灯での誘殺数は平年並。	
	9月27日(8号)	発生量 並(並)	(1)9月第4半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。	

病害虫名	発表月日 (発表号数)	予報内容 (前年比)	根拠	備考
ネギアザミウマ (ネギ)	4月21日(3号)	発生量 並(少ない)	(1)4月中旬現在、発生量は平年並。	
	5月25日(4号)	発生量 やや多い (やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+)	
	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 並(やや少ない)	(1)10月中旬現在、発生量は平年やや少ない(-)。 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
ネギハモグリ バエ(ネギ)	4月21日(3号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)4月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)	
	5月25日(4号)	発生量 やや少ない (やや少ない)	(1)5月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温及び降水量は平年並と予想されている。	
	6月24日(5号)	発生量 並(やや少ない)	(1)6月中旬現在の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並または多いと予想されている。	
	7月26日(6号)	発生量 並(並)	(1)7月中旬現在、発生量は平年並。	
	8月26日(7号)	発生量 並(並)	(1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)9月の気温は高く、降水量は平年並と予想されている。	
	9月27日(8号)	発生量 並(やや多い)	(1)9月中旬現在、発生量は平年並。 (2)10月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
	10月20日(9号)	発生量 やや多い(多い)	(1)10月中旬現在、発生量は平年並。 (2)11月の気温は高く(+)、降水量は平年並と予想されている。	
その他 (注意事項)				

留意事項

病害虫発生予報内容の根拠とした今後1か月間の気象予想の概要

発行号	予報月	発行日	気象予報日	気温	降水量	日照時間
第1号	3月	3月1日	2月26日	高い	日本海側:平年並または多い 太平洋側:多い	平年並または少ない 少ない
第2号	4月	3月26日	3月19日	平年並	平年並	平年並
第3号	5月	4月21日	4月16日	低い	平年並または多い	平年並または少な
第4号	6月	5月25日	5月21日	平年並	平年並	平年並
第5号	7月	6月24日	6月18日	高い	平年並または多い	平年並または少な
第6号	8月	7月26日	7月23日	高い	平年並	平年並
第7号	9月	8月26日	8月20日	高い	平年並	平年並または多
第8号	10月	9月27日	9月24日	高い	平年並	平年並
第9号	11月	10月20日	10月15日	高い	平年並	平年並

・根拠欄に気象要因の記載がないのは、病害虫発生への気象の影響が少ない場合である。

3 対象病害虫の発生状況

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要	
15,800	イネ	葉いもち	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	6320ha	6月中旬に補植用苗で発生を確認。 7月～8月に本田で発生を確認、全般的には平年並の発生。	好適感染条件が6月～7月に散発的に出現したがその頻度は低かった。	長期持続型箱施用剤による予防防除の増加。
	穂いもち	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	2107ha	全般的には平年並の発生。	8～9月にかけて、気温は平年比高く、降水量は並～多く、日照時間は多く推移した。	出穂期前後の防除を行っている。	
	紋枯病	平年:並 前年:並	平年:やや少 前年:並	5793ha	7月～9月に発生を確認、全般的には平年比やや少ない発生。	7月時点の茎数は平年比少なかった。 8～9月にかけて、気温は平年比高く、降水量は並～多く、日照時間は多く推移した。	育苗箱施用剤により葉いもちと同時防除を行っている。	
	白葉枯病	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		実施せず。	
	イネミズゾウムシ	平年:早い 前年:早い	平年:やや多 前年:やや多	13167ha	予察灯への初飛来は亀岡で平年比やや遅く、京丹後、京田辺で早かった。本田では5月に平年比やや少なく、6月に平年比やや多い発生。 府中部(南丹、中丹地域)で発生が多かった。	5月の気温は平年比低く、6月の気温は平年比高く推移した。	育苗箱施用による防除を行っている地域が多い。	
	ツマグロヨコバイ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	14747ha	6月～9月に発生を確認、7月に平年比やや少なく、8月に平年比やや多い発生。全般的には平年並の	越冬密度は平年比少なかった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。	
	ヒメビウンカ	平年:一 前年:並	平年:並 前年:並	14220ha	7月～8月に発生を確認、全般的には平年並の発生。	越冬密度は平年比やや少なかった。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。	
	セジロウンカ	平年:早い 前年:早い	平年:多 前年:多	15800ha	予察灯への初飛来は、亀岡、京田辺で平年早く、京丹後でやや早かった。6月～9月に発生を確認、7月～8月に平年比多い発生。	飛来量は平年比やや多かった。 7～9月の気温は平年比高く推移した。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。	
	トビイロウンカ	平年:やや遅 前年:並	平年:多 前年:多	10ha	予察灯への初飛来は、亀岡で平年比早く、京丹後、京田辺で遅かった。8月中旬～9月に山城地域の一部ほ場で発生を確	ウンカ類飛来予測システムでは8月中旬に本府への飛来が予測されている。	田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。	
	ニカメイガ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	210ha	予察灯では6月上旬～8月に誘殺あり。 常発地において発生。		常発地では本田防除を実施。	
イチモンジセセリ	平年:並 前年:並	平年:やや多 前年:並	1896ha	6月に平年比やや多く、7月に平年並の発生。		常発地では本田防除を実施。		
コブノメイガ	平年:並 前年:早い	平年:やや多 前年:多い	9164ha	7月に平年比やや多く、8月に多く、9月にやや多い発生。 府南部(山城、南丹地域)で発生が多かった。	7～9月の気温は平年比高く推移した。	出穂期前後にカメムシ類との同時防除を行っている。 防除意識が低い。		
斑点米カメムシ類	平年:並 前年:並	平年:やや多 前年:並	7163ha	畦畔雑草で6～7月に平年並、8月に多い発生。 本田では6月に平年並、7月～8月にやや少ない発生。 広域でカメムシ類を確認。10月に山城地域の一部ほ場でミナミアオカメムシの発生を初めて確認し	水田内外の雑草管理が不十分。 ほ場周辺のイネ科雑草環境の変化がカメムシ類増加の要因と考えられる。 地域一斉防除の減少。	出穂期前後に地域一斉防除を実施。		
ムギ	うどんこ病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。	赤かび病との同時防除	うどんこ病に対して防除の意識はない。	

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
255ha	赤かび病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 平成17年以降、発生を認めていない。	開花期以降の防除の徹底	開花期以降の薬剤散布
ダイズ (黒大豆)	アブラムシ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	414ha	巡回調査では、平年並の発生であった。 農林センター内の黄色水盤では、平年比やや少ない発生であった。	移植期の粒剤防除の徹底。	移植時粒剤施用。 カメムシ類との同時防除。
553ha	ハスモンヨトウ	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:やや多	346ha	巡回調査では、平年比やや多い発生であった。 フェロモントラップでの誘殺数は平年並であった。	適期防除の遅れ(夏季の高温:特に高齢者は散布作業ができない、集団営農:スケジュール管理が主体で臨機応変な作業がで	若齢幼虫期の防除 カメムシ類との同時防除
	カメムシ類	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:やや多	346ha	巡回調査では、平年比やや多い発生であった。 予察灯の誘殺数は、7、8月は平年並であったが、9月に平年比やや多くなった。	適期防除の遅れ(夏季の高温:特に高齢者は散布作業ができない、集団営農:スケジュール管理が主体で臨機応変な作業がで	開花期以降の薬剤散布(3回以上)
カンキツ	そうか病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。		薬剤散布
63ha	黒点病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去7年間、発生を認めていない。		薬剤散布
	かいよう病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。		薬剤散布
	ヤノネカイ ガラムシ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや多	22ha	巡回調査では、4、5、8、9月に発生を認めた。		薬剤散布
	ミカンハダニ	平年:一 前年:一	平年:やや少 前年:並	56ha	巡回調査では、春から夏にかけて平年比やや少ない発生であったが、8月に平年比やや多い発生となった。その後、9月になって再び、平年比やや少ない発生となった。	基幹防除だけでは、防除が不十分であった。	基幹防除+発生状況に応じた薬剤散布
	ミカンハモ グリガ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	21ha	巡回調査では、4、5、8、9月に発生を認めた。		
ナシ	黒斑病	平年:一 前年:一	平年:少 前年:並	35ha	巡回調査では、8月まで平年比少ない発生であったが、9~10月に平年並~やや多いとなった。	耐病性品種の導入。	薬剤散布
109ha	黒星病	平年:一 前年:一	平年:やや多 前年:並	7ha	巡回調査では、9~10月に中発生を認めた。		薬剤散布
	赤星病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	27ha	巡回調査では、5、6月に一部の圃場で発生が認められた。		薬剤散布
	うどんこ病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	3ha	巡回調査では、9~10月に一部の圃場で発生が認められた。		薬剤散布
	ナシヒメシ ンクイ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	33ha	巡回調査では、発生を認めなかったが、収穫を終えた現地から発生の報告があった。		薬剤散布 袋掛け
	ハダニ類	平年:一 前年:一	平年:多い 前年:やや多	96ha	巡回調査では、8月まで平年比多い発生であったが、9~10月になり平年比やや少ない発生となった。	クワオオハダニの発生。	薬剤のローテーション防除。
ブドウ	べと病	平年:一 前年:一	平年:多い 前年:やや多	57ha	巡回調査では、5、6月は発生を認められなかったが、7月以降一部地域で多~甚発生となった。	梅雨末期の多雨。 防除の不徹底。	薬剤散布 雨除け栽培
94ha	フタテンヒメ ヨコバイ	平年:一 前年:一	平年:やや少 前年:やや多	38ha	巡回調査では、一部の地域で少~中発生となった。	防除の不徹底。	薬剤散布
	ハダニ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	38ha	巡回調査では、一部の地域で8月に少発生となつ		
カキ	炭そ病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では、10月に一部で発生を認めた。		薬剤散布

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
227ha	うどんこ病	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：少	195ha	巡回調査では、平年比やや少ない発生であった。		薬剤散布
	落葉病	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：並	16ha	巡回調査では、9～10月に少発生を認めた。		薬剤散布
	カキノヘタムシガ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	16ha	巡回調査では、9月に少発生を認めた。		薬剤散布
	カイガラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや少 前年：やや少	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布
	チャノキイロアザミウマ	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	32ha	巡回調査では、9月に平年比やや多い発生を認めた。		薬剤散布
	カキクダアザミウマ	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布
果樹全般	カメモシ類	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	カキ：16ha ナシ：32ha	予察灯、フェロモントラップとも誘殺数は、平年比やや多い発生となった。巡回調査では、9月にカキで発生を認めたが、ナシは収穫を終えた現地から発生の報告があった。	越冬量多。	薬剤散布 袋掛け
チャ	炭そ病	平年：－ 前年：並	平年：並 前年：少ない	821ha	府北部では、5月、6月の発生が平年比多かったが、南部では平年並の発生であった。7月以降は、府北部では平年並の発生であったが、府南部では平年比少ない～やや少ない発生で	府北部は南部に比較して摘採時期が遅く、二番芽の伸長も遅くなっている。このため、5月下旬降雨のため発病が進行したと考えられる。	6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除
	もち病	平年：－ 前年：並	平年：並 前年：少ない	66ha	府北部、南部ともほとんど発生を認めず、調査ほ場では6月に府南部の1ほ場で1葉/m ² の発生を確認しただけであった。		6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除
	チャノコカクモンハマキ	平年：－ 前年：並	平年：並 前年：少ない	26ha	府北部では、フェロモントラップへの誘殺数は多くなかったが、調査ほ場では、6月～10月にかけて幼虫を確認した。発生量は6月および9月は平年比やや多い発生であったが、それ以外は平年並の発生であった。府南部は、フェロモントラップへの誘殺数は7月以降平年比やや多い～多い発生であったが、調査ほ場の幼虫は全期間を通じて確認されず、平年比やや少ない～並の発生であった。	府北部の気温は6月下旬～7月中旬にかけて高めに推移したためと考えられる。特に8月は平年より2～3度高く推移したためと考えられる。	幼虫ふ化期の薬剤防除 チャハマキとの同時防除
	チャノミドリヒメヨコバイ	平年：－ 前年：並	平年：並 前年：多い	1355ha	府全域で6月までは、平年比やや少ない～並の発生であったが、8月以降急激に被害芽が増加し、平年比やや多い～多い発生となった。	8月以降の高温(府北部で平年より2～3度、府南部で平年より約2度)によって、発生が増加したと考えられる。	二番茶摘採後、新芽伸育時に2回程度の防除 チャノキイロアザミウマと同時防除
	カンザワハダニ	平年：－ 前年：早い	平年：並 前年：少ない	1302ha	7月までは府全域で平年比少ない～平年並の発生であった。8月に府北部で9月に府南部で平年比やや多い発生となったが、10月には南部で少ない、北部で並の発生となった。	8月の平均気温が府北部で27度、府南部で28度になっており、ハダニの増殖に好適条件であったと考えられる。	越冬前の防除及び萌芽期前後の防除 一番茶、二番茶摘採後の防除 同一薬剤の連用を避ける
	チャノキイロアザミウマ	平年：－ 前年：遅い	平年：並 前年：並	1565ha	夏以降、平年比やや多い～多い発生となった。	8月の降水量が一時期を除き、少なかったためと考えられる。また、一部では薬剤感受性の低下も考えられる。	二番茶摘採後、新芽伸育時に2回程度の防除 チャノミドリヒメヨコバイと同時防除
	クワシロカイガラムシ	平年：－ 前年：早い	平年：やや多い 前年：並	1544ha	春期は、平年並で推移したが、府北部では8月から、府南部では7月から平年比やや多い～多い発生で推移している。	幼虫ふか時期の把握が難しく、適期防除ができていないと考えられる。	幼虫ふ化期の薬剤防除
夏秋トマト	疫病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		薬剤散布

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
128ha	灰色かび病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	51ha	巡回調査では、一部の地域で6月に少発生を認め		薬剤散布
	モザイク病	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。	育苗時における苗の選別。 定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。	育苗時における苗の選別。 定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。
	アブラムシ類	平年：－ 前年：－	平年：－ 前年：－	51ha	巡回調査では、一部の地域で少発生を認めた。	初期防除の不徹底。	定植における粒剤施用によるアブラムシ防除。 薬剤による初期防除
ナス(夏秋)	うどんこ病	平年：遅い 前年：遅い	平年：並 前年：やや少	20ha	8月以降発生を認めた。8月に平年並、9月に平年比やや少なく、10月にやや多い発生であった。		ローテーション防除の実施
194ha	アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	73ha	5月以降発生を認めた。6月に平年比やや多く、7月と9月に平年比やや少ない発生となった。全体では平年並の発生。アブラムシ類の黄色水盤への飛来量は平年比やや少～平年並であった(4～10月)。	定植時の粒剤使用に加え、5月の気温が低く推移した。	定植時の粒剤使用
	ハダニ類	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	43ha	5月に平年並の発生を認めた。6、7月には発生を認めなかったが、8月に平年比やや多い発生となった。全体では平年並の発生。主な発生種はナミハダニであった。	6月中旬以降は高温で推移したが、断続的にまとまった降雨が見られた。	発生初期からの茎葉散布 効果の高い薬剤による適期散布
	ハスモンヨトウ類	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	巡回調査では、発生を認めなかった。		若齢幼虫期の薬剤散布
キュウリ (夏秋) 138ha	べと病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：やや少	53ha	6月以降発生を認めた。全体では平年並の発生。		発生初期からの茎葉散布
	炭そ病	平年：並 前年：並	平年：並 前年：並	5ha	7月に平年比多い発生を認めた。全体では平年並の発生。		発生初期からの茎葉散布
	疫病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		排水対策
	うどんこ病	平年：遅い 前年：遅い	平年：やや少 前年：少ない	15ha	7月に平年並の発生を認めた。全体では平年並の発生。		発生初期からの茎葉散布
	斑点細菌病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。		
	モザイク病	平年：並 前年：遅い	平年：並 前年：並	14ha	7月に平年比やや多い発生を認めた。全体では平年並の発生。	アブラムシ類の黄色水盤への飛来量は平年比やや少～平年並であった(4～10月)。	定植時の粒剤使用 一部のほ場では弱毒ウイルス使用
	アブラムシ類	平年：遅い 前年：遅い	平年：やや少 前年：やや少	14ha	6月以降発生を認めた。6月は平年比やや多い発生であったが、7、8月は平年比少ない発生であった。全体では平年比やや少ない発生。		定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除
ダイコン	モザイク病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：並	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。	アブラムシ類の黄色水盤への飛来量は平年比やや少～平年並であった(4～10月)。	播種時の粒剤施用
243ha	アブラムシ類	平年：並 前年：並	平年：やや多 前年：やや少	162ha	9月に平年並の発生を認めた。10月に平年比多く、11月に平年比やや多い発生であった。アブラムシ類の黄色水盤への飛来量は平年比やや少～平年並であった(4～10月)。		播種時の粒剤施用
キャベツ (春)	菌核病	平年：－ 前年：－	平年：並 前年：やや少	0ha	巡回調査では発生を認めなかった。アブラムシ類の黄色水盤への飛来量は平年比やや少～平年並であった(4～10月)。	前年秋期に発生を認めなかった。	発生初期の薬剤防除
157ha	黒腐病	平年：－ 前年：－	平年：やや多 前年：やや多	4ha	5月に平年比多い発生を認めた。全体では平年比やや多い発生。		発生初期の薬剤防除

作物名 (作付面積) ha	病害虫名	発生時期	発生量	発生面積 ha	発生経過の概要	発生要因の解析	防除の概要
	モンシロ チョウ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	0ha	巡回調査では発生を認め なかった。		他害虫との同時防除
	コナガ	平年:早い 前年:並	平年:並 前年:並	61ha	3月に発生を認めた。4月 に平年並、5月に平年比 やや少ない発生であった。 全体では平年並の発生。	有効薬剤の増加 発生は減少傾向	定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除
	ヨトウガ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認め なかった。		発生初期の薬剤散布 他害虫との同時防 除
キャベツ (冬) 98ha	菌核病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	0ha	巡回調査では発生を認め なかった。	春期に発生を認めなかつ た。	発生初期の薬剤防除
	黒腐病	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	0ha	巡回調査では発生を認め なかった。		発生初期の薬剤防除
	モンシロ チョウ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	16ha	9月に平年並、10月に平 年比やや少なく、11月に平 年並の発生であった。		他害虫との同時防除
	コナガ	平年:並 前年:並	平年:並 前年:並	16ha	9月に平年並の発生で あった。10月以降は発生 を認めなかった。	有効薬剤の増加 発生は減少傾向	定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除
	ヨトウガ類	平年:一 前年:一	平年:並 前年:やや少	0ha	10月に平年並の発生を認 めた。全体では平年並の 発生。		発生初期の薬剤散布 他害虫との同時防 除
ネギ 42ha	さび病	平年:並 前年:並	平年:やや多 前年:やや多	7ha	4月に平年比多い発生、 5、6月に平年比やや多い 発生であった。7月以降は 発生を認めなかった。全体 では平年比やや多い発		発生初期の薬剤防除
	アブラムシ 類	平年:遅い 前年:遅い	平年:並 前年:並	8ha	4月に平年比やや少なく、 5、6、9月に平年比やや 多い発生であった。全体で は平年並の発生。アブラ ムシ類の黄色水盤への飛 来量は平年比やや少～平 年並であった(4～10月)。		他害虫との同時防除
	ハスモンヨ トウ	平年:一 前年:一	平年:一 前年:一	—	9月に一部のほ場で発生 を認めた。		発生初期の薬剤防除
ホウレンソ ウ 324ha	アブラムシ 類	平年:遅い 前年:遅い	平年:やや少 前年:やや少	324ha	5月以降発生を認めた。10 月に平年比やや多い発生 であった。アブラムシ類の 黄色水盤への飛来量は平 年比やや少～平年並で あった(4～10月)。		他害虫との同時防除
	ハスモンヨ トウ	平年:一 前年:一	平年:並 前年:並	—	巡回調査では発生を認め なかった。		発生初期の薬剤防除

II 重要病害虫侵入警戒調査の実施

1 ミバエ類等侵入警戒調査

ミバエ類等の侵入の危険性が高い地域において、早期発見体制の整備及び侵入警戒調査を実施する事業で、本府では、チチュウカイミバエ及び火傷病を対象に実施。

ア 事業実施地区の概況

調査対象 病害虫	市町村	主要規制植物の栽培状況							
		カンキツ	ナシ	ブドウ	カキ	ナス	トマト	キュウリ	計
チチュウカイ ミバエ	亀岡市	—	0	2	9	5	9	4	29
	宮津市	25	1	4	6	6	7	6	55
	京丹後市	—	96	33	43	15	23	14	224
火傷病	京丹後市		96						96

イ 実施状況及び結果

項目	調査概要	調査結果
チチュウカイ ミバエ	亀岡市余部町・宮津市石浦・京丹後市弥栄町に誘引剤トラップを設置し、4月～10月（日最高気温の月別平均値が15℃以上の月）に調査を行なった。調査間隔は、日最高気温の月別平均値が15℃以上20℃未満の4月は15日頃、20℃以上の5月～10月は各月15日・30日頃の2回調査を実施した。	侵入を認めず。
火傷病	京丹後市網野町・久美浜町の巡回調査梨園8か所で、5月～10月の各月1回の見取り調査を実施した。	侵入を認めず。

Ⅲ 調査・試験の結果

実施課題名：京都府のアズキにおける子実害虫の種構成

担当部署名：京都防除所

担当者名：鴨志田徹也、上山 博

1. 目的

京都府では、アズキの子実害虫としてこれまでアズキノメイガとマメノメイガが主に発生していたが、2010年にはオオタバコガが多発し、大きな被害を与えた。そこで、今後の防除対策の一環として、アズキに発生する子実害虫の種構成を調査した。

2. 調査方法

(1) 調査場所：舞鶴市久田美、綾部市私市、福知山市半田、南丹市若森、亀岡市余部町
(農林センター内ほ場)

(2) 調査期間：2010年9月～11月

(3) 調査方法

ほ場内の任意の25～50株を調査株とし、調査株の花、莢、茎に発生する子実害虫の種類及び幼虫数を計数した。また、過去の調査データ（1982～1983年、2003～2009年（病虫害防除所巡回調査等））と比較し、種構成割合を調べた。

3. 結果の概要

(1) 2010年での5調査地点における25株当たりの平均幼虫数及び種構成割合は、マメノメイガが最も多く（16.7匹、52.4%）、次いでオオタバコガ（11.6匹、36.3%）、ハスモンヨトウ（2.1匹、6.5%）、アズキノメイガ（1.2匹、3.6%）の順に多かった（表1）。

(2) 各年において最も多かった種は、1982、1983及び2004年ではアズキノメイガ（70.6匹、69.3%；51.9匹、72.8%；7.7匹、56.3%）、2003、2005、2006、2007及び2009年ではマメノメイガ（9.5匹、84.9%；2.1匹、55.3%；0.4匹、57.1%；4.7匹、90.4%；2.4匹、61.3%）、2008年ではオオタバコガ（1.5匹、53.6%）であった（表2）。

(3) 種構成割合について、1980年代ではアズキノメイガ、2000年代ではマメノメイガが高い傾向であった。また、2000年代後半ではアズキノメイガが減少し、オオタバコガが増加する傾向が見られた（図1）。

表1 府内のアズキほ場5地点における子実害虫の発生状況

	マメノメイガ	オオタバコガ	ハスモンヨトウ	アズキノメイガ	サヤムシガ類	その他
舞鶴市久田美	17.5 (37.5)	25.8 (55.1)	2.7 (5.8)	0.8 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
綾部市私市	42.5 (75.9)	10.3 (18.3)	1.0 (1.8)	2.0 (3.6)	0.0 (0.0)	0.3 (0.5)
福知山市半田	14.5 (62.4)	5.0 (21.5)	1.0 (4.2)	1.5 (6.5)	1.0 (4.3)	0.3 (1.1)
南丹市若森	4.0 (20.5)	10.3 (52.5)	4.5 (23.2)	0.5 (2.6)	0.0 (0.0)	0.3 (1.3)
亀岡市余部町	5.0 (36.1)	6.5 (46.9)	1.2 (8.6)	1.0 (7.2)	0.0 (0.0)	0.2 (1.2)
府平均	16.7 (52.4)	11.6 (36.3)	2.1 (6.5)	1.2 (3.6)	0.2 (0.6)	0.2 (0.6)

注) 表中の数字は25株当たり個体数(匹)、括弧内の数字は種構成割合(%)を示す。
 個体数は2010年9月～11月に行った調査の累計値。府平均は5地点の平均値。
 その他害虫として、ウコンノメイガ、ヨモギエダシヤクを確認した。

表2 府内のアズキほ場における子実害虫の発生状況の推移

調査地点数	マメノメイガ	オオタバコガ	アズキノメイガ	サヤムシガ類	その他
1982年	21.3 (20.9)	-	70.6 (69.3)	10.0 (9.8)	-
1983年	11.3 (15.8)	-	51.9 (72.8)	8.1 (11.4)	-
2003年	9.5 (84.9)	-	0.3 (3.0)	1.4 (12.1)	-
2004年	5.0 (36.4)	0.13 (1.0)	7.7 (56.3)	0.8 (5.8)	0.07 (0.5)
2005年	2.1 (55.3)	-	1.4 (36.8)	0.3 (7.9)	-
2006年	0.4 (57.1)	0.2 (28.6)	0.0 (0.0)	0.1 (14.3)	-
2007年	4.7 (90.4)	0.2 (3.9)	0.2 (3.9)	0.1 (1.9)	-
2008年	0.8 (28.6)	1.5 (53.6)	0.5 (17.8)	0.0 (0.0)	-
2009年	2.4 (61.3)	0.8 (19.4)	0.0 (0.0)	0.8 (19.4)	-
2010年	16.7 (52.4)	11.6 (36.3)	1.2 (3.6)	0.2 (0.6)	2.3 (7.1)

注) 表中の数字は25株当たり個体数(匹)、括弧内の数字は種構成割合(%)を示す。
 個体数は9月～11月に行った調査の累計値。
 各年の値はその年における全調査地点の平均値。

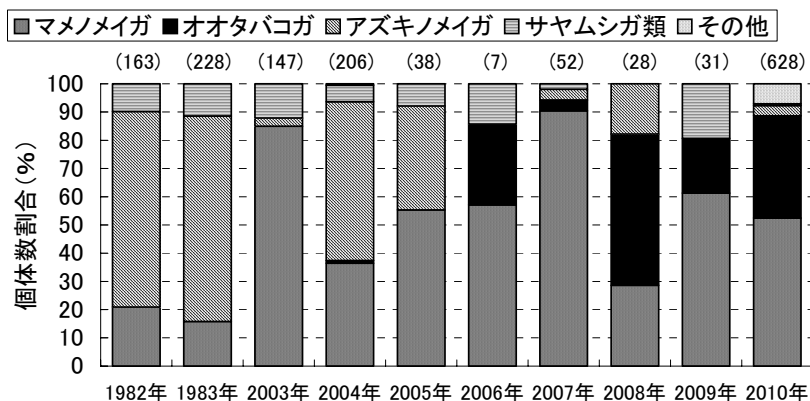


図1 府内のアズキほ場における子実害虫の種構成割合の推移
 (括弧内の数字は総個体数を示す)

4. 結果の要約

アズキの子実害虫について、2010年ではマメノメイガが最も多く、次いでオオタバコガが多かった。また、2008年以降はオオタバコガの発生が増加しつつあると考えられた。

[キーワード] オオタバコガ、マメノメイガ、アズキノメイガ、アズキ、被害

5. 今後の問題点と次年度の計画

種構成調査の継続及びオオタバコガの薬剤感受性の調査

6. 結果の発表、活用

平成22年度近畿中国四国農業試験研究推進会議生産環境推進部会（虫害）問題別研究会で発表、第55回応用動物昆虫学会大会で発表

実施課題名：チャにおけるミカントゲコナジラミ（チャ系統）の分布調査

担当部署名：京都防除所

担当者名：上山 博

協力分担：京都農技セ 農林セ 茶業研究所

1. 目的

2004年8月に宇治市において、国内では初めてミカントゲコナジラミ *Aleurocanthus spiniferus* (Quaintance) がチャで発生が確認された。本種は、成虫および幼虫による吸汁害と、幼虫の分泌物により多発生時にはすす病を併発している。また、摘採時には作業者が吸引するなど不快害虫としての問題もある。

近年は、宇治市だけでなく府内全域に本種の分布が広がってきている。2007年に調査方法が統一されことを機会に、継続的な分布調査を実施する。

2. 方法

(1) 調査期間および調査場所

2010年10月14日から12月9日に京都府内の主要産地を中心に42箇所、80茶園で調査した。

(2) 調査方法

20箇所／1ほ場で、茶株のすそ部の古葉が着生している部分の枝条を、葉裏が見えるように手でめくりあげ、葉裏のミカントゲコナジラミ寄生葉を見取りによって、4段階（A：半数以上の葉に寄生が見られ、かつ20匹以上／葉の場合が多い、B：概ね半数以上の葉に寄生が見られる、C：概ね半数以下の葉に寄生が見られる、D：寄生が見られない）で寄生程度を判断し、 $(nA \times 3 + nB \times 2 + nC) / (20 \times 3) \times 100$ によって得られた数値を園の寄生度とした（nA、nB、nCは、それぞれA、B、Cの箇所数）。結果は、市町村単位とし、寄生ほ場率および個々の茶園の寄生度の平均値で示した。

3. 結果の概要

山城地域の寄生ほ場率は宇治市、城陽市で83%であったが、他の市町村は全て100%であった。寄生度は、井手町、南山城村がそれぞれ90.0、60.8と甚〜多発であったが、他の市町村は少〜中発であった。2008年、2009年の寄生度と比較するとほぼ全ての市町村で横ばいあるいは減少傾向となっている。

丹波・丹後地域の寄生ほ場率は、全ての市町で50%以上であり、京丹後市、南丹市、京丹波町は100%であった。寄生ほ場率は2007年度以降徐々に増加している。寄生度はいずれの市町も少発であるが、2008年、2009年と比較すると南丹市、京丹波町を除き増加している。

表1 ミカントゲコナジラミの市町村別寄生ほ場率および寄生度

	ほ場数		寄生ほ場率 [※]				寄生度 ^{※※}		
	調査ほ場	寄生ほ場	2010年	2009年	2008年	2007年	2010年	2009年	2008年
宇治市	6	5	83	67	67	83	9.2 (少)	7.2 (少)	16 (少)
城陽市	2	2	100	50	50	100	7.5 (少)	5.0 (少)	2 (少)
八幡市	1	1	100	100	100	100	10.0 (少)	33.3 (少)	40 (少)
京田辺市	2	2	100	100	100	100	29.2 (少)	58.3 (中)	73 (多)
木津川市	6	6	100	100	100	100	42.5 (中)	41.7 (中)	56 (中)
井手町	1	1	100	100	100	100	90.0 (甚)	65.0 (多)	65 (多)
宇治田原町	6	5	83	100	100	100	17.2 (少)	40.0 (少)	52 (中)
和束町	7	7	100	100	100	100	35.2 (少)	41.0 (中)	58 (中)
南山城村	8	8	100	100	100	100	60.8 (多)	38.8 (少)	59 (中)
福知山市	11	8	73	25	17	0	19.5 (少)	11.0 (少)	4 (少)
舞鶴市	6	3	50	17	0	0	4.7 (少)	0.3 (少)	0 (無)
綾部市	11	8	73	55	9	0	24.2 (少)	6.8 (少)	3 (少)
京丹後市	9	9	100	70	30	33	37.4 (少)	22.7 (少)	7 (少)
南丹市	2	2	100	100	100	0	20.8 (少)	25.8 (少)	18 (少)
京丹波町	2	2	100	100	100	100	24.2 (少)	54.5 (中)	28 (少)

※ 2007年は寄生ほ場率のみ調査した。

※※ 4段階で(A:半数以上の葉に寄生が見られ、かつ20匹以上/葉の場合が多い、B:概ね半数以上の葉に寄生が見られる、C:概ね半数以下の葉に寄生が見られる、D:寄生が見られない)寄生程度を判断し、 $((nA \times 3 + nB \times 2 + nC) / (20 \times 3)) \times 100$ によって得られた数値を園の寄生度とし、市町村単位で園の寄生度を平均化した。

4. 結果の要約

2010年は全ての調査市町村で寄生が確認された。寄生は山城地域は横ばいあるいは減少傾向であるが、丹波・丹後地域は横ばいあるいは増加傾向である。

[キーワード] 茶、ミカントゲコナジラミ、寄生ほ場率、寄生度

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

冬期防除の徹底

寄生度が下がった茶園の管理状況の把握

寄生度が下がった茶園の天敵相調査

6. 結果の発表、活用

実施課題名：京都市におけるトチノキヒメヨコバイの発生状況

担当部署名：京都防除所

担当者名：上山 博、鴨志田徹也

1. 目的

トチノキヒメヨコバイは、トチノキの葉裏に生息し、成虫および幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合は早期落葉を引き起こすことがある。また本種は、成幼虫がトチノキに隣接した住宅に飛来するため不快害虫となっている。また、都市部における化学防除については、ドリフト問題が大きな問題となっている。これまで我が国における本種の発生生態は、細田（2005）が茨城県における発消長について報告しているが、京都市における発生状況については不明な点が多い。そこで、京都市の街路樹トチノキにおける本種の発生状況について2007年及び2010年に調査し、今後の防除対策の資料とする。

2. 調査方法

調査は2007年9月、2010年8月及び9月に、京都市内のトチノキが植えられている6街路でおこなった（図1）。各街路のトチノキを連続で10樹選択し調査樹とした。調査樹の全葉を対象にトチノキヒメヨコバイによる被害の有無について目視で調査し、被害程度を5段階（A：樹全体の被害葉が75%以上、B：同50%以上75%未満、C：同25%以上50%未満、D：同1%以上25%未満、E：同0%）に区分し、各街路の被害度を $\{(4 \times A \text{の樹数} + 3 \times B \text{の樹数} + 2 \times C \text{の樹数} + 1 \times D \text{の樹数} + 0 \times E \text{の樹数}) / (4 \times \text{調査樹数})\} \times 100$ により求めた。また、各調査樹の地上約3mの高さにおいて任意の10葉を選択し、本種の成幼虫数を調べた。

3. 結果の概要

トチノキヒメヨコバイによる吸汁被害は、2007年は6街路全てで確認され、竹屋町通の被害度（35.0）が最も高く、10葉当たりの寄生虫数（150.7匹）も最も多かった。また、新町通、竹の里北通および醍醐の被害度（25.0）も比較的高かったが、寄生虫数（0.6～3.5匹）は少なかった（表1）。

2010年は、4街路で本種による吸汁被害が確認され、竹屋町通（8月：25.0、9月：42.5）及び竹の里北通（8月：22.5、9月：32.5）の被害度は比較的高かったが、寄生虫数（8月：2.6～6.0匹、9月：0.2匹）は少なかった。

また、桂川街道及び津知橋通では、2007年には吸汁被害が確認されたが、2010年には確認されなかった。

以上の結果から、京都市内の街路樹トチノキにはトチノキヒメヨコバイが定着しており、その発生は、特定の街路で多く、発生量は年により差があると考えられた。

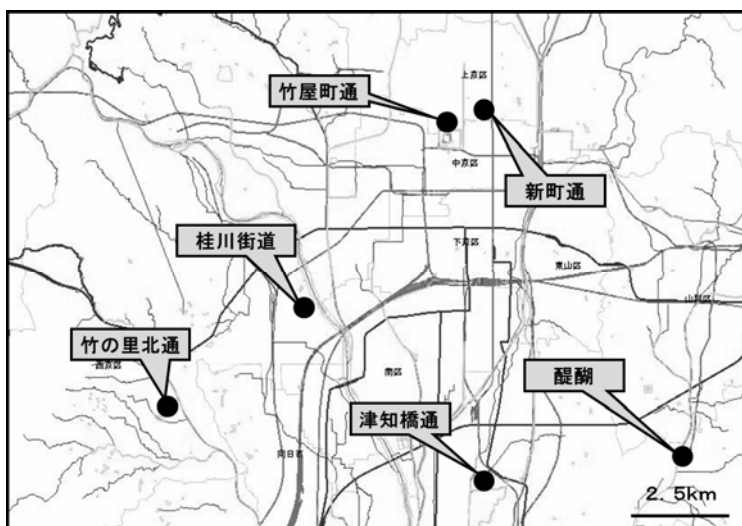


図1 京都市におけるトチノキの植栽街路

表1 2007年9月の被害および成幼虫数

場 所	被害度	成幼虫数 (10葉・1樹当たり)
新町通(上京区)	25.0	2.6
竹屋町通(上京区)	35.0	150.7
桂川街道(西京区)	5.0	0.0
竹の里北通(西京区)	25.0	3.5
津知橋通(伏見区)	2.5	0.0
醍醐(伏見区)	25.0	0.6

表2 2010年8月、9月の被害および成幼虫数

場 所	被害度		成幼虫数 (10葉・1樹当たり)	
	8月	9月	8月	9月
新町通(上京区)	2.5	15.0	1.5	0.6
竹屋町通(上京区)	25.0	42.5	2.6	0.2
桂川街道(西京区)	0.0	0.0	0.0	0.0
竹の里北通(西京区)	22.5	32.5	6.0	0.2
津知橋通(伏見区)	—	0.0	—	0.0
醍醐(伏見区)	—	12.5	—	0.0

4. 結果の要約

京都市内の街路樹トチノキにはトチノキヒメヨコバイが定着しており、発生は特定の街路で多く、発生量は年により差がある。

[キーワード] トチノキヒメヨコバイ、トチノキ、被害、街路樹

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

越冬実態、季節的発生推移、主要な生活史パラメータ、殺虫剤感受性等の調査

6. 結果の発表、活用

第22回環境動物昆虫学会で発表、第55回応用動物昆虫学会で発表

実施課題名：京都市のトチノキにおけるアオドウガネの発生状況

担当部署名：京都防除所

担当者名：上山 博、鴨志田徹也

1. 目的

アオドウガネは、幼虫がサトウキビ、サツマイモなどの農作物を、成虫がサクラ、サンゴジュなどの街路樹を食害することが知られているが、京都市内の街路樹トチノキにアオドウガネ成虫が多発しているのを2010年夏に発見した。アオドウガネ成虫の発生状況、寄主植物については過去に報告があるが、トチノキへの加害に関する知見はない。トチノキが植栽されている周辺には生産緑地等で農作物生産が営まれており、農作物への被害も懸念される。

そこで、京都市の街路樹トチノキにおけるアオドウガネの発生状況について、葉の被害程度を調べることにより評価するとともに、4種の植物を与えて本種の寄主植物選好性を調べた。

2. 調査方法

(1) 発生状況調査

2010年8月10日に、京都市内のトチノキ植栽街路7地点のトチノキを連続で10本選択し、調査樹とした。調査樹の全葉を対象にアオドウガネによる被害の有無について目視で観察し、被害程度を5段階(0:被害なし、1:被害葉面積が樹全体の1~25%、2:同26~50%、3:同51~75%、4:同76%以上)に類別し、被害度を $\{(4 \times \text{被害程度4の樹数} + 3 \times \text{被害程度3の樹数} + 2 \times \text{被害程度2の樹数} + 1 \times \text{被害程度1の樹数} + 0 \times \text{被害程度0の樹数}) / 4 \times \text{全調査樹数}\} \times 100$ により算出した。また、アオドウガネが多発していた竹の里北通2では、2010年8月10日、9月10日および10月19日に全ての樹(75本)の被害程度を調べた。

(2) 寄主植物選好性試験

昆虫ゼリーを与えて7日間以上飼育したアオドウガネ成虫1匹を、アイスクリームカップ(直径9cm×高さ5.5cm)に入れ、トチノキ、サツマイモ、カキおよびダイズ各寄主植物の葉片(5cm×10cm)をいづれか1種与えて自然温度日長条件下で飼育した。24および48時間後に葉の摂食程度を5段階(0:摂食なし、1:摂食葉面積が供試開始時の1~20%、2:同21~40%、3:同41~60%、4:同61%以上)に類別した。また、同様に4種植物を同時に与えた場合の摂食程度についても調べた(図1)。

3. 結果の概要

(1) 発生状況調査

摂食加害は5地点で確認され、竹の里北通2の被害度(55.0)が最も高く、次いで竹の里北通1(22.5)、桂川街道(17.5)、竹屋町通(12.5)、新町通(5.0)の順であった(図2)。

竹の里北通2では8月から9月に発生を確認し、被害度も増加したが、10月には発生は確認されず、被害度も横ばいであった(図3)。

(2) 寄主植物選好性試験

4種植物を個別に与えた場合では、アオドウガネ成虫は4種とも摂食したが、摂食率および平均摂食程度に大きな差は認められなかった(図4)。また、4種植物を同時に与えた場合では、トチノキを比較的多く摂食し、カキの摂食は少ない傾向が見られた(図5)。

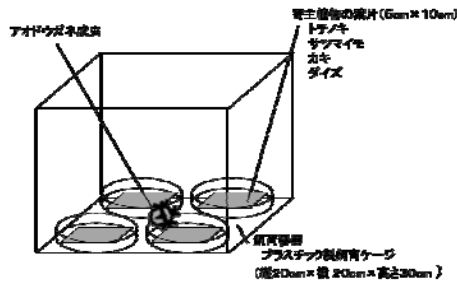


図1 4種の植物での寄主選好試験

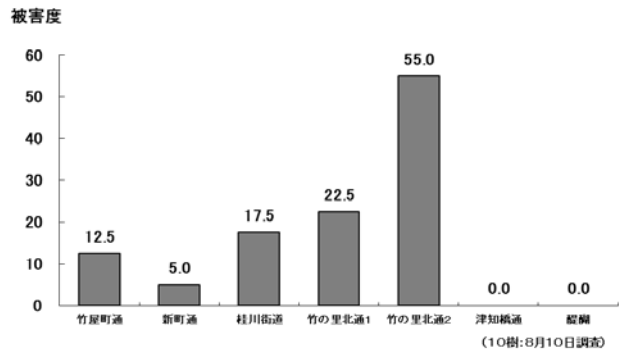


図2 京都市の7地点のトチノキにおけるアオドウガネによる被害度

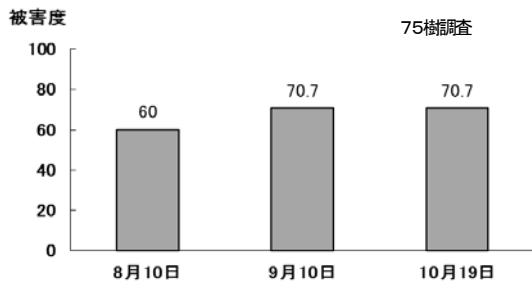


図3 竹の里北通2のトチノキにおけるアオドウガネによる被害度

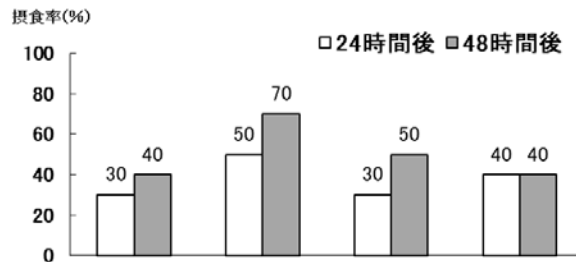


図4 4種寄主植物を個別に与えたときのアオドウガネの摂食率および平均摂食程度

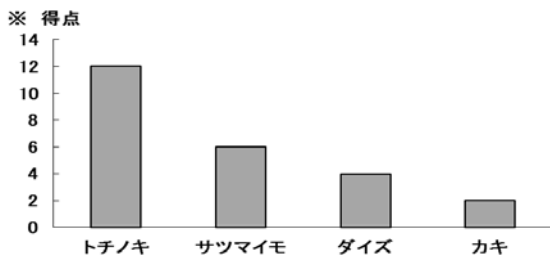


図5 4種寄主植物を同時に与えたときのアオドウガネの寄主選好性

※ 1回の試験につき、摂食した植物に得点 (4/摂食した植物種数 (1~4点)、摂食しなかった植物が0点) を与え、9反復の試験結果を合計した。

4. 結果の要約

アオドウガネ成虫はトチノキを摂食加害し、その発生は局地的であった。また、トチノキ由来のアオドウガネ成虫は他の植物も摂食した。

[キーワード] アオドウガネ、トチノキ、被害、寄主選好

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

特定の場所で多発する原因 (周辺の環境等) の解明及び寄主植物の適性 (寿命、産卵数等) の調査

6. 結果の発表、活用

第22回環境動物昆虫学会で発表、第55回応用動物昆虫学会で発表

実施課題名：直売農産物の農薬使用実態

担当部署名：京都防除所

担当者名：上山 博

1. 目的

全国の朝市等の直売施設における農産物販売額は、2004年では野菜類で571.1億円（生産額におけるシェアは3.2%）、果実類で190.9億円（同1.8%）、花き・花木類で149.7億円（同3.5%）となっている（香月ら）。また、京都府における農産物直売施設における販売額は毎年増加し、2008年度の販売額は29.7億円で全農業産出額の4.2%を占めている。

地産地消運動が定着する中で、今後も農産物販売における直売施設は重要な役割を果たしていくと考えられる。こうした背景の中で、直売施設の農産物の安全性確保は重要な課題であるが、これまで京都府内での直売農産物に対する農薬の使用実態に関する調査・研究は報告されていない。そこで、農薬使用履歴を記載する活動を始めた京都府内の1直売施設における農薬使用実態を分析した。

2. 調査方法

調査は、上述した直売施設を活用する朝市の会が、農産物の出荷に伴い提出することとしている2010年6月～11月の農薬使用記録帳のデータ1,150を対象として行った。農薬使用記録帳は、出荷農産物名、播種日、定植日、収穫日、使用薬剤名、薬剤使用日等を栽培形態等が変わる毎に（栽培時期やほ場等の違い）記載されていた。

記載データの農産物名（133種類）を穀類・豆類・その他（以下「穀類等」）、果樹、葉茎菜類、果菜類、根菜類、未成熟豆の6種類に分類した上で、それぞれの使用農薬および使用頻度の高い殺虫剤については化学組成別に分析した。

3. 結果の概要

記載されたデータは、果菜類、葉茎菜類、根菜類、未成熟豆、果樹、穀類等の順に多かった（表1）。

農薬の使用については、無農薬という記載が71.7%で最も多く、殺虫剤24.5%、殺菌剤2.1%、木酢・竹酢1.6%、殺虫・殺菌剤0.1%であった。無農薬の割合が7割以上の農産物は、高い順に穀類等、未成熟豆、根菜類、果菜類であった。また、殺虫剤は使用頻度が比較的高く、種類別使用割合は葉茎菜類32.2%、果樹23.7%、果菜類21.8%、根菜類20.7%、未成熟豆17.5%であった（表2）。

使用された殺虫剤を化学組成に分類するといずれの農産物の種類でも、有機リン系、合成ピレスロイド系の使用割合が高かった（表3）。

表1 農産物種類別の出荷データ

種 類	穀類等	果樹	葉茎菜類	果菜類	根菜類	未成熟豆	全 体
データ数	16	38	385	409	222	80	1,150
割合(%)	(1.4)	(3.3)	(33.5)	(35.6)	(19.3)	(7.0)	(100.0)
実出荷者数	13	18	80	75	77	47	112

表2 農産物種類別、農薬種類別使用実態

種 類	穀類等	果樹	葉茎菜類	果菜類	根菜類	未成熟豆	全 体
無農薬	16 (100.0)	23 (60.5)	248 (64.4)	303 (74.1)	168 (75.7)	66 (82.5)	824 (71.7)
殺虫剤	0 (0.0)	9 (23.7)	124 (32.2)	89 (21.8)	46 (20.7)	14 (17.5)	282 (24.5)
殺菌剤	0 (0.0)	5 (13.2)	2 (0.5)	14 (3.4)	3 (1.4)	0 (0.0)	24 (2.1)
殺虫・殺菌剤	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)
木酢・竹酢	0 (0.0)	1 (2.6)	11 (2.9)	2 (0.5)	5 (2.3)	0 (0.0)	19 (1.6)

上段数値はデータ数、下段()内は同じ種類での割合

表3 農産物種類別、殺虫剤組成別使用実態

種 類	果 樹	葉茎菜類	果 菜 類	根 菜 類	未成熟豆	全 体
有機リン系	9 (100.0)	53 (42.7)	47 (52.8)	30 (65.2)	3 (21.4)	142 (50.4)
合成ピレスロイド系	0 (0.0)	49 (39.5)	20 (22.5)	10 (21.7)	6 (42.9)	85 (30.1)
カーバメイト系	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (2.2)	4 (28.6)	6 (2.1)
ネオニコチノド系	0 (0.0)	19 (15.3)	21 (23.6)	3 (6.5)	1 (7.1)	44 (15.6)
その他	0 (0.0)	2 (1.6)	1 (1.1)	2 (4.3)	0 (0.0)	5 (1.8)

上段数値はデータ数、下段()内は同じ種類での割合

4. 結果の要約

- (1) 調査を実施した直売施設での農産物は、70%が無農薬であった。
- (2) 使用されている農薬では殺虫剤の割合が高く、成分は有機リン系、合成ピレスロイド系の使用割合が高かった。

[キーワード] 直売農産物、農薬使用実態、無農薬

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

直売農産物の生産ほ場における天敵相調査、品目別の使用農薬の実態

6. 結果の発表、活用

平成22年度近畿中国四国問題別研究会で発表、第93回関西西病虫害研究会で発表予定

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 国の行う緊急防除（法第17条）への協力 | 本年度該当なし |
| 2 『防除計画』（法第24条）に基づき府が行う防除の指導 | 本年度該当なし |
| 3 府の行う防除（法第29条）の指導等 | 本年度該当なし |

V 情報提供サービスの実施

(I) 情報提供の概要

1 病害虫防除所ホームページ

1) 設置場所及びサービス開始時期

- (1) 設置場所：京都府のホームページ『おこしやす京都』
(アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

- (2) サービス開始：平成10年4月

2) 情報の概要及び更新時期

- (1) 内 容：① 病害虫発生予察コーナー
② 病害虫発生状況（フェロモントラップ誘殺数）
③ 巡回調査結果
④ 水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果
⑤ 防除所ってナニ？
⑥ 病害虫ワクワクツアー
⑦ 家庭菜園で見られる病害虫（Web病害虫辞典）
- (2) 更新時期：毎月月下旬及び必要に応じて随時更新

(Ⅱ) 情報の内容と利用状況

1 病害虫防除所ホームページ (アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

(1) 京都府ホームページ「おこしやす京都」の防除所ホームページ上に、以下のコーナーを運営している。掲載情報・掲載日等は表のとおり。

①病害虫発生予察コーナー

- ・公表した発生予察情報等をPDFファイルで掲載
- ・18年度以降に公表した情報も過去情報として掲載

②病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)

- ・宇治市、綾部市に設置しているチャノコカクモンハマキ、チャノホソガのフェロモントラップの誘殺数 (グラフ) を更新

③巡回調査結果

- ・巡回調査結果のうち水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギの調査結果をPDFファイルで掲載

④水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果

- ・アメダスJPPネットを通じて府内8箇所はいもち病の発生を予測されたものを掲載

⑤防除所ってナニ?

- ・防除所の業務内容や歴史などを常時紹介

⑥病害虫ワクワクツアー

- ・農作物の病害虫の生態や防除法などの写真等を常時掲載

⑦家庭菜園で見られる病害虫 (Web病害虫辞典)

- ・夏野菜に見られる病害虫の写真を常時掲載

(2) 利用者の利便性を図るため以下の取組を実施している。

①「新着情報」のコンテンツでは、最新の発生予察情報にリンク

②「各種データ (巡回調査結果、フェロモン誘殺数等)」のコンテンツでは、病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)、巡回調査結果、水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果の各データとリンク

③「お知らせ」のコンテンツでは最新情報、更新情報を掲載

【病害虫発生予察情報等】

種類	更新掲載情報	掲載年月日
予報	病害虫発生予報第3号	平成22年4月21日
	病害虫発生予報第4号	平成22年5月25日
	病害虫発生予報第5号	平成22年6月24日
	病害虫発生予報第6号	平成22年7月26日
	病害虫発生予報第7号	平成22年8月26日
	病害虫発生予報第8号	平成22年9月27日
	病害虫発生予報第9号	平成22年10月20日
	病害虫発生予報第1号	平成23年2月28日
	病害虫発生予報第2号	平成23年3月24日
注意報	発生予察注意報第1号：果樹カメムシ類	平成22年6月3日
	発生予察注意報第2号：果樹カメムシ類	平成22年8月4日
	発生予察注意報第3号：斑点米カメムシ類	平成22年8月26日
特殊報	発生予察特殊報第1号：トウガラシエソモザイク病	平成22年9月15日
	発生予察特殊報第2号：ミナミアオカメムシ	平成22年11月16日
防除所ニュース	防除所ニュース第1号（麦類赤かび病情報）	平成22年4月30日
	防除所ニュース第2号（水稻葉いもち情報）	平成22年7月6日
	防除所ニュース第3号（斑点米カメムシ類情報）	平成22年8月2日
	防除所ニュース第4号（水稻コブノメイガ、トビイロウンカ情報）	平成22年8月26日
	防除所ニュース第5号（茶害虫情報）	平成22年9月1日
	防除所ニュース第6号（水稻トビイロウンカ情報）	平成22年9月13日
	防除所ニュース第7号（ハスモンヨトウ情報）	平成22年9月17日
	防除所ニュース第8号（小豆オオタバコガ情報）	平成22年9月27日
	防除所ニュース第9号（茶ミカンコナジラミ発生調査結果）	平成22年12月17日

【巡回調査結果】

調査月及び掲載調査品目	掲載月日
4月の巡回調査結果（茶、ネギ）	平成22年4月21日
5月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年5月25日
6月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年6月24日
7月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年7月26日
8月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年8月26日
9月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年9月27日
10月の巡回調査結果（黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ）	平成22年10月20日
11月の巡回調査結果（ネギ）	平成22年11月18日

【その他】

種類	更新月（更新回数）
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	平成22年4月～11月 （8回）
チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市）	
チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市）	
水稻いもち病発生予察システム(BLASTAM)の結果	平成22年6月～7月 （4回）

VI 病害虫調査協力員の活動状況

(I) 病害虫調査協力員の設置

平成18年3月31日に定めた京都府病害虫調査協力員設置要領によって、府内各農業協同組合から選任された、病害虫発生状況調査等に協力を願う病害虫調査協力員（以下「協力員」と言う）を23名設置した。

(II) 報告内容の活用

協力員から寄せられた情報は、結果をとりまとめて発生予察会議の資料として活用するとともに、指導資料に活用いただくため協力員にフィードバックした。

表1 協力員による病害虫発生状況報告の概要

照会日	照 会 内 容	回答数
6月15日	①水稲の品種 ②水稲の苗、田植について ③いもち病の発生（補植用苗と本田） ④その他の作物の目立つ病害虫	18
7月9日	①水稲の生育状況 ②葉いもちについて ③斑点米カメムシ類について ④ウンカについての情報 ⑤その他作物のアブラムシ類の発生と目立つ病害虫	12
8月16日	①水稲の生育状況 ②いもち病について ③斑点米カメムシ類についての発生と防除状況 ④ウンカ、コブノメイガ、フタオビコヤガの情報 ⑤その他作物のハスモンヨトウ、アブラムシ類の発生及び目立つ病害虫	17
9月10日	①水稲の生育状況 ②倒伏について ③穂いもちの発生状況 ④早生品種の斑点米等の被害粒の発生状況 ⑤水稲での目立った病害虫 ⑥豆類でのハスモンヨトウ、白変葉及び子実害虫の発生状況 ⑦その他作物のカメムシ類の発生及び目立つ病害虫	10
11月5日	①水稲について（1等米比率、斑点米の発生状況、カメムシの防除対策等） ②今年度地域で問題となった病害虫及び指導・対応状況 ③防除所からの情報利用について ④その他（防除所への要望、研修会のテーマ等）	11

(III) 協力員研修の概要

植物防疫セミナーへ参加願ひ、病害虫の発生状況等の研修を実施した。

- (1) 開催日 平成23年3月10日
- (2) 参加者 43名（うち協力員10名）
- (3) 内 容
 - ① 基礎講座 ・農作物の病害虫と防除の基礎
 - ② 実践講座 ・平成22年の病害虫等発生状況について
・近年問題となっている病害虫の発生と防除対策について
 - ③ 特別講演 ・これからの病害虫防除に必要なこと

VII 会議、打合せ・研修の実施等

1 植物防疫に関する会議等

会 議 名	開 催 日	開 催 場 所
植物防疫企画会議	4月20日	京都府農林センター
植物防疫フォーラム	7月8日	農林水産省
農研機構国際シンポジウム(害虫防除技術)	8月 5～6日	平安会館
病虫害防除に関する技術検討会	9月14日	農林水産省
植物保護ハイビジョン	9月17日	北とびあ
東海・近畿地区植物防疫事業検討会	11月 9～10日	桜華会館
植物防疫全国協議会近畿地区研修会	12月13日	神戸植物防疫所
発生予察の手法検討委託事業成果検討会	1月 20～21日	果樹研究所
東海近畿 I P M推進検討会	2月1日	平安会館
近畿ブロック病虫害防除所長会議	2月7日	京都府公館
発生予察の手法検討委託事業成績検討会	2月 9～10日	農林水産省
近畿中国四国農業試験研究問題別研究会(病害分科会)	3月 1～2日	福山市生涯学習プラザ
ミナミアオカメムシ技術検討会	3月14日	桜華会館
病虫害防除所長会議	3月17日	農林水産省

2 植物防疫に関する講演・講義

講座・研修名及び講演タイトル	開 催 日	開 催 場 所	講師等
農林害虫防除研究会(一般講演発表)	7月 14～15日	熊谷市立文化センター文化会館	上山主査
農薬管理指導士養成研修会講師	2月9日	京都府庁	林田主研 上山主査

3 職員の研修

月 日	研 修 名	主 催	開催場所	受講者
12月6日 ～9日	病虫害防除所職員等中央研修	農林水産省	横浜市(植物防疫所研修センター)	橋本主研 鴨志田主任

Ⅸ 普及センター等との連携の推進

1 植物防疫セミナーの開催

I P M（総合的病害虫・雑草制御技術）を推進するため、病害虫の基礎知識を踏まえた上で、農薬の適正な使用や天敵などを活用した幅広い防除に関する知識を習得するため、植物防疫セミナーを開催した。

① 開催日 平成23年3月10日

② 参加者 43名（うち普及センター職員14名）

③ 内容

ア 基礎講座 ・農作物の病気と防除の基礎

・農作物の害虫と防除の基礎

イ 実践講座 ・平成22年の病害虫等発生状況等について

・近年問題となっている病害虫の発生と防除対策について

（トウガラシ疫病・青枯病複合抵抗性台木の普及について）

（ニセナシダビダニ防除に関する調査）

ウ 特別講演 ・これからの病害虫防除に関する調査

2 病害虫情報共有化シート

各農業改良普及センター、各研究所、農産課、研究普及ブランド課及び防除所等が病害虫発生状況の情報を共有化するとともに、発生予察会議の資料として活用するために、行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に病害虫情報共有化シートを設置した。22年度の書き込み件数は下表のとおりである。

	各普及センター							合計
	京都乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹東	中丹西	丹後	
4月	0	5	2	2	4	0	9	22
5月	0	4	0	6	0	1	16	27
6月	0	7	1	11	0	0	14	33
7月	0	17	3	15	5	0	19	59
8月	0	7	0	11	3	0	25	46
9月	0	3	5	3	0	0	19	30
10月	0	1	0	1	0	0	3	5
11月	0	0	0	2	0	0	6	8
12～3月	0	0	0	2	0	0	14	16

3 調査速報

巡回調査終了直後に、巡回調査ほ場を所管する各農業改良普及センター、各研究所及び本庁関係課に、主立った病害虫の発生状況等を調査速報としてメール配信し、調査結果の速やかな活用を努めた。

参考資料

平成22年度の半旬別気象表・グラフ

農林センター（亀岡市）

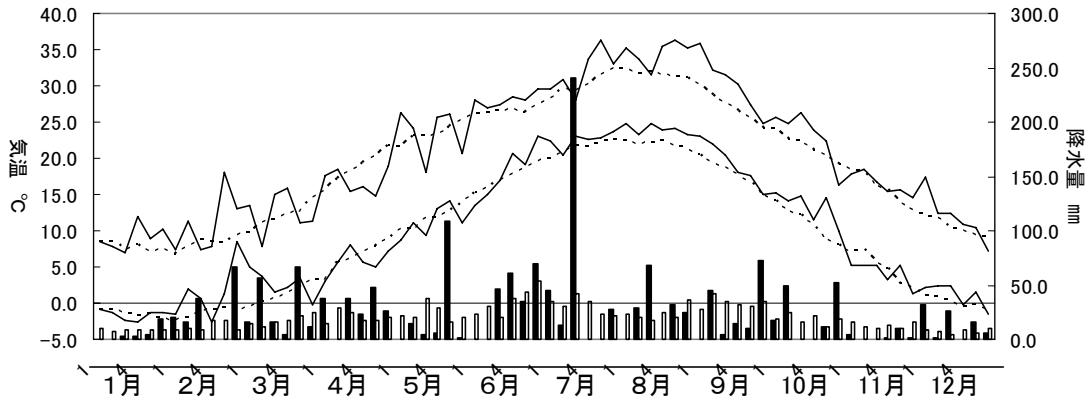
平年値	最高・最低気温、降水量 …1971～2000年の平均値 平均気温 …1993～2004年の平均値 日照時間 …1971～1996年の平均値
-----	---

月	半旬	気 温 (°C)						降 水 量		日 照 時 間	
		最 高		最 低		平 均		(mm)		(h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	1	8.5	8.5	-0.9	-1.0	3.5	3.7	0.0	9.8	27.3	14.7
	2	7.8	8.5	-1.2	-0.9	2.2	3.5	0.0	7.1	12.5	16.1
	3	6.9	7.5	-2.4	-1.3	1.7	3.8	2.5	8.2	26.3	15.9
	4	11.9	8.0	-2.6	-1.7	3.7	3.6	2.5	8.6	28.6	16.7
	5	8.9	7.3	-1.3	-1.5	3.5	2.6	4.0	8.9	15.5	17.1
	6	10.3	7.3	-1.3	-2.2	4.0	2.2	19.5	8.7	24.5	21.4
	平均・計		9.1	7.8	-1.6	-1.5	3.1	3.2	28.5	51.2	134.7
2	1	7.3	6.8	-1.5	-2.5	2.2	2.1	20.5	9.3	20.0	17.6
	2	11.2	7.8	1.9	-2.0	6.1	3.0	16.5	9.7	15.4	17.4
	3	7.3	8.7	0.7	-1.0	3.9	3.4	38.0	8.4	12.7	15.8
	4	7.9	8.5	-2.5	-0.8	2.1	3.6	0.0	16.7	20.9	15.8
	5	18.1	8.2	1.2	-0.6	8.7	4.5	0.0	17.2	33.4	18.2
	6	13.0	9.4	8.4	-1.1	10.3	5.2	67.0	8.8	0.7	13.2
	平均・計		10.6	8.2	0.9	-1.3	5.2	3.5	142.0	70.1	103.1
3	1	13.4	9.7	5.1	-0.4	9.1	5.0	16.5	14.5	8.3	18.5
	2	7.9	11.1	3.6	0.1	5.3	5.6	57.0	11.9	5.5	21.8
	3	14.9	11.5	1.6	0.6	8.5	6.3	15.5	16.2	24.0	22.2
	4	15.8	12.3	2.2	1.3	8.9	7.4	5.0	17.3	26.1	22.0
	5	11.1	12.5	3.5	2.3	7.4	7.9	66.5	21.9	14.0	19.7
	6	11.4	14.5	-0.3	3.2	4.9	9.1	11.0	24.9	30.8	26.2
	平均・計		12.4	12.0	2.5	1.2	7.3	7.0	171.5	106.8	108.7
4	1	17.6	15.7	3.1	3.4	10.0	9.6	38.0	14.2	24.3	28.8
	2	18.5	17.1	5.7	5.6	12.1	11.4	0.0	28.4	29.3	24.4
	3	15.4	18.3	8.0	6.0	11.3	12.1	37.5	24.6	7.9	25.1
	4	16.1	19.4	5.6	7.0	11.0	14.2	23.0	17.3	25.1	27.1
	5	14.8	20.3	5.1	7.8	9.9	15.0	47.5	17.5	22.5	27.4
	6	18.9	21.8	7.1	8.9	13.1	15.3	26.5	20.0	36.2	29.9
	平均・計		16.9	18.8	5.8	6.5	11.2	12.9	172.5	122.1	145.3
5	1	26.3	21.6	8.8	10.1	17.2	17.2	0.0	21.6	49.6	24.9
	2	24.2	23.1	11.1	10.2	17.5	17.8	14.0	20.3	21.9	31.4
	3	18.1	23.0	9.4	11.7	13.3	17.8	5.0	37.6	22.6	25.5
	4	25.6	23.3	13.1	11.8	19.5	18.1	6.0	28.4	29.5	28.0
	5	26.1	24.4	14.2	12.7	19.3	18.9	108.0	15.6	21.8	30.5
	6	20.6	25.2	11.0	13.9	15.3	19.9	2.0	20.1	36.4	34.2
	平均・計		23.4	23.5	11.3	11.8	17.0	18.3	135.0	143.7	181.8
6	1	28.0	26.1	13.4	15.2	19.6	20.4	0.5	22.7	44.6	29.5
	2	26.9	26.3	14.9	15.9	20.6	20.9	0.0	29.9	20.6	25.3
	3	27.5	26.5	16.9	16.9	21.9	21.5	47.0	19.9	24.5	23.7
	4	28.5	26.7	20.6	17.9	24.0	22.6	61.5	38.3	13.9	19.7
	5	28.1	26.4	19.1	18.7	23.2	22.5	35.5	43.6	15.2	15.7
	6	29.6	27.4	23.1	19.5	25.9	23.9	69.5	54.3	11.8	17.6
	平均・計		28.1	26.6	18.0	17.4	22.5	22.0	214.0	208.7	130.6

農林センター（亀岡市）

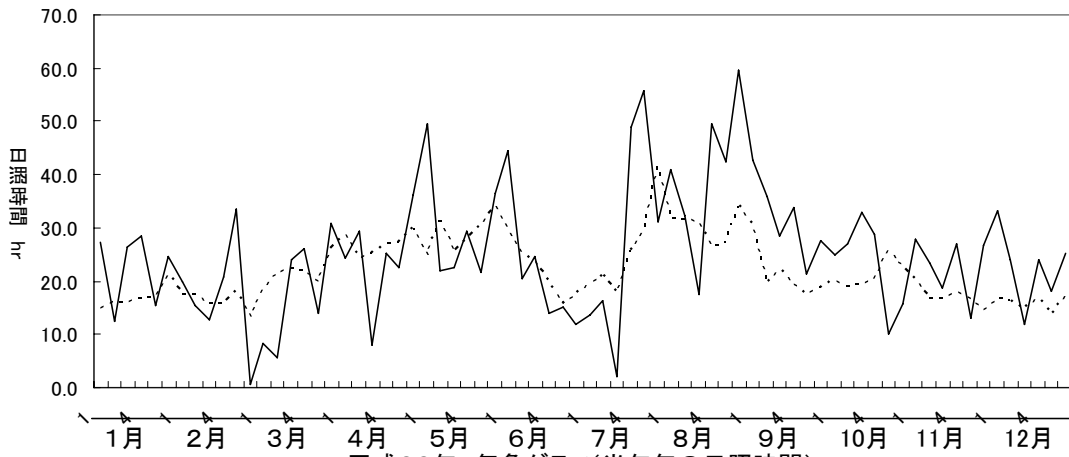
平年値	最高・最低気温、降水量 …1971～2000年の平均値
	平均気温 …1993～2004年の平均値
	日照時間 …1971～1996年の平均値

月	半旬	気 温 (°C)						降 水 量		日 照 時 間	
		最 高		最 低		平 均		(mm)		(h)	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
7	1	29.5	28.2	22.4	20.0	25.5	25.0	45.5	34.9	13.7	19.6
	2	30.8	29.5	20.5	20.8	24.7	25.3	13.0	31.1	16.4	21.1
	3	28.0	29.4	23.0	21.7	25.1	25.6	241.0	42.6	2.2	17.8
	4	33.8	30.2	22.7	21.5	27.8	25.6	0.0	35.3	48.8	25.7
	5	36.4	31.5	22.8	22.2	29.0	27.2	0.0	23.3	55.8	29.4
	6	33.0	32.3	23.8	22.6	27.6	27.3	27.5	21.3	31.0	41.4
	平均・計		32.0	30.3	22.6	21.5	26.6	26.0	327.0	188.5	167.9
8	1	35.2	32.3	24.7	22.5	29.7	27.7	0.0	23.4	40.8	31.7
	2	33.6	31.8	23.3	21.9	27.5	27.3	29.0	20.3	32.2	31.3
	3	31.6	31.9	24.8	22.2	27.8	26.6	68.5	17.8	17.5	31.3
	4	35.4	31.6	23.9	22.4	29.1	26.8	0.0	24.8	49.6	26.4
	5	36.2	31.3	24.2	21.8	28.6	26.0	32.0	20.7	42.3	27.2
	6	35.2	31.1	23.3	21.2	28.7	25.8	25.0	36.2	59.5	34.2
	平均・計		34.6	31.6	24.0	22.0	28.6	26.7	154.5	143.4	241.9
9	1	35.9	30.3	23.0	20.4	28.5	24.7	0.0	28.1	42.8	30.3
	2	32.2	28.7	22.0	19.3	26.6	24.0	44.5	42.2	35.8	19.6
	3	31.6	27.7	20.5	18.8	25.7	23.7	4.5	34.7	28.4	22.2
	4	30.3	26.4	18.0	17.6	23.1	22.7	15.0	31.6	33.9	19.2
	5	27.4	25.6	17.6	16.8	22.2	20.9	9.5	31.0	21.3	17.5
	6	24.8	24.2	14.9	14.8	19.4	19.7	72.0	34.3	27.6	18.6
	平均・計		30.4	27.1	19.3	18.0	24.3	22.6	145.5	201.8	189.8
10	1	25.7	24.2	15.3	14.2	19.7	19.0	18.0	19.5	24.8	20.2
	2	24.7	22.6	14.2	12.6	18.6	17.5	50.0	24.4	26.9	18.9
	3	26.2	22.4	14.8	12.1	19.5	17.7	0.0	16.0	32.8	19.4
	4	24.0	21.1	11.6	10.7	16.8	15.6	0.0	22.1	28.8	20.6
	5	22.5	20.4	14.6	8.8	17.6	14.8	12.0	11.8	10.2	25.7
	6	16.2	19.1	10.1	8.1	13.2	13.4	51.5	18.7	15.6	22.4
	平均・計		23.0	21.5	13.3	11.0	17.4	16.2	131.5	112.5	139.1
11	1	17.8	18.5	5.3	6.9	10.4	12.6	4.0	15.5	28.0	20.3
	2	18.5	18.0	5.2	7.4	10.6	12.0	0.0	12.0	23.3	16.7
	3	16.8	16.2	5.2	5.7	10.2	11.7	0.5	10.0	18.6	16.6
	4	15.4	15.7	3.3	4.7	8.0	9.8	1.0	13.2	26.9	17.9
	5	15.6	14.0	5.3	2.6	10.0	8.3	10.5	9.9	13.1	16.6
	6	14.5	12.7	1.4	2.3	6.9	8.1	1.5	15.9	26.8	14.6
	平均・計		16.4	15.8	4.3	4.9	9.4	10.4	17.5	76.5	136.7
12	1	17.3	12.2	2.1	1.1	8.8	7.5	32.0	8.2	33.2	16.8
	2	12.4	11.8	2.4	0.9	6.2	5.8	1.5	7.5	24.1	16.2
	3	12.3	10.5	2.4	0.2	7.3	5.0	26.0	4.5	11.9	14.7
	4	10.9	10.0	-0.2	-0.3	4.0	5.0	0.0	8.7	24.1	16.8
	5	10.5	9.4	1.5	-0.3	5.5	4.0	16.0	6.5	18.1	13.8
	6	7.1	9.1	-1.6	-1.1	2.2	3.5	5.5	10.1	25.2	17.3
	平均・計		11.6	10.5	1.0	0.0	5.6	5.1	81.0	45.5	136.6
年平均・計		20.8	19.5	10.1	9.3	14.8	14.6	1720.5	1470.8	1816.2	1589.3



平成22年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温・降水量)
京都府農林センター(亀岡市)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) — 気温(本年) - - - 気温(平年)



平成22年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
京都府農林センター(亀岡市)

— 本年 - - - 平年

丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部）

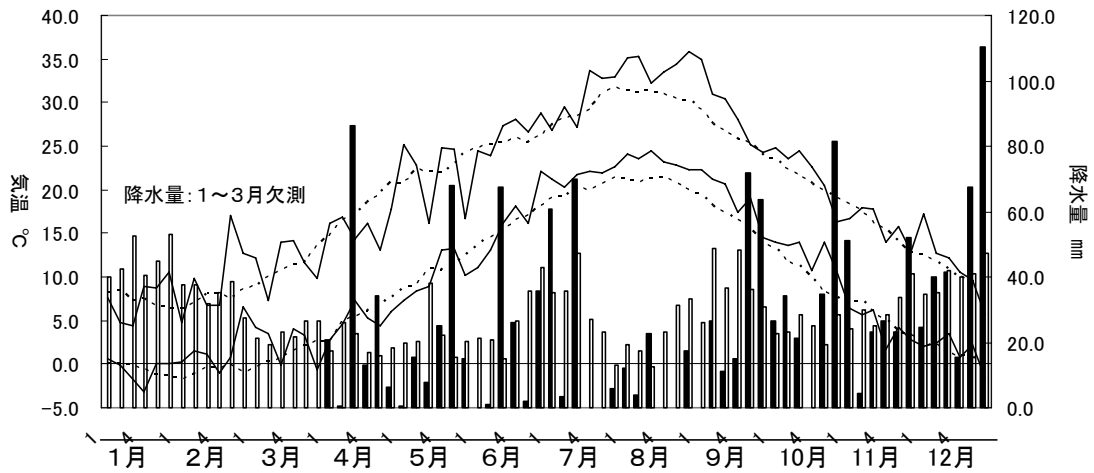
（平年値：1971～2000年）

半 月 旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	最 高		最 低		平 均		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
1	1	7.6	8.2	0.7	0.1	4.2	4.2	—	39.8	11.3	8.3
	2	4.8	8.4	-0.1	0.1	2.3	4.3	—	42.2	2.0	8.7
	3	4.4	7.2	-1.8	-0.1	1.3	3.6	—	52.6	5.1	7.5
	4	9.0	7.4	-3.2	-0.6	2.9	3.4	—	40.6	21.0	9.1
	5	8.7	6.8	0.1	-1.1	4.4	2.8	—	44.8	9.6	8.4
	6	10.5	6.4	0.1	-1.4	5.3	2.5	—	52.9	20.2	11.3
平・合	7.6	7.4	-0.7	-0.5	3.5	3.4	0.0	272.9	69.2	53.2	
2	1	4.8	6.3	0.2	-1.8	2.5	2.3	—	37.5	1.1	8.6
	2	9.9	7.0	1.4	-1.2	5.7	2.9	—	37.4	6.7	11.0
	3	6.8	7.9	1.2	-0.5	4.0	3.7	—	31.9	8.6	11.4
	4	6.7	8.0	-1.0	-0.5	2.8	3.7	—	35.3	7.5	11.0
	5	17.1	7.4	0.8	-0.1	9.0	3.6	—	38.8	38.2	11.4
	6	12.6	8.6	6.6	-1.0	9.6	3.8	—	27.3	0.2	11.4
平・合	9.4	7.5	1.2	-0.8	5.3	3.3	0.0	208.1	62.3	64.8	
3	1	12.2	8.9	4.2	-0.5	8.2	4.2	—	21.1	4.8	15.4
	2	7.2	10.1	3.5	0.2	5.4	5.1	—	19.2	0.9	18.2
	3	14.1	10.7	-0.1	0.6	7.0	5.6	—	22.9	24.3	19.5
	4	14.2	11.4	4.0	1.4	9.1	6.4	—	21.9	25.7	19.8
	5	11.7	11.7	3.2	2.1	7.5	6.9	—	26.6	6.6	17.9
	6	9.8	13.6	-0.6	2.6	4.6	8.1	—	26.3	21.1	25.0
平・合	11.5	11.2	2.3	1.1	6.9	6.1	0.0	138.1	83.4	115.7	
4	1	16.1	14.7	2.8	2.7	9.4	8.7	20.5	17.6	24.2	26.9
	2	16.9	16.5	4.6	5.1	10.7	10.8	0.5	25.9	24.0	22.6
	3	14.3	17.1	7.3	5.3	10.8	11.2	86.5	22.7	4.6	25.7
	4	16.2	18.4	5.3	6.1	10.8	12.2	13.0	16.8	19.9	31.1
	5	13.1	19.6	4.4	6.8	8.7	13.2	34.0	16.1	25.1	28.7
	6	17.9	20.8	6.1	7.5	12.0	14.1	6.5	18.3	31.0	29.2
平・合	15.7	17.8	5.1	5.6	10.4	11.7	161.0	117.4	128.8	164.2	
5	1	25.2	20.7	7.2	8.7	16.2	14.7	0.5	20.0	51.5	25.8
	2	22.9	22.2	8.3	9.0	15.6	15.6	15.5	20.4	28.4	32.4
	3	16.1	22.1	8.9	10.9	12.5	16.5	7.5	38.1	17.6	26.3
	4	24.8	22.0	13.1	10.7	19.0	16.3	25.0	22.3	28.0	28.2
	5	24.6	22.8	13.2	11.5	18.9	17.2	68.0	15.6	18.6	30.7
	6	16.6	24.3	10.2	12.4	13.4	18.3	15.0	20.3	19.8	34.6
平・合	21.5	22.4	10.2	10.6	15.8	16.5	131.5	136.6	163.9	178.1	
6	1	24.4	24.8	11.0	13.6	17.7	19.2	0.0	21.3	53.8	28.3
	2	24.0	25.1	13.1	14.5	18.5	19.8	1.0	20.5	26.5	25.6
	3	27.4	25.3	16.1	15.2	21.7	20.3	67.5	15.1	26.0	23.8
	4	28.1	26.0	18.1	16.5	23.1	21.2	26.0	26.6	19.1	20.9
	5	26.6	25.4	16.2	17.0	21.4	21.2	2.0	35.6	17.1	15.9
	6	28.7	26.2	22.2	18.1	25.5	22.2	35.5	42.9	6.9	15.7
平・合	26.5	25.5	16.1	15.8	21.3	20.7	132.0	162.0	149.4	130.1	

丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部）

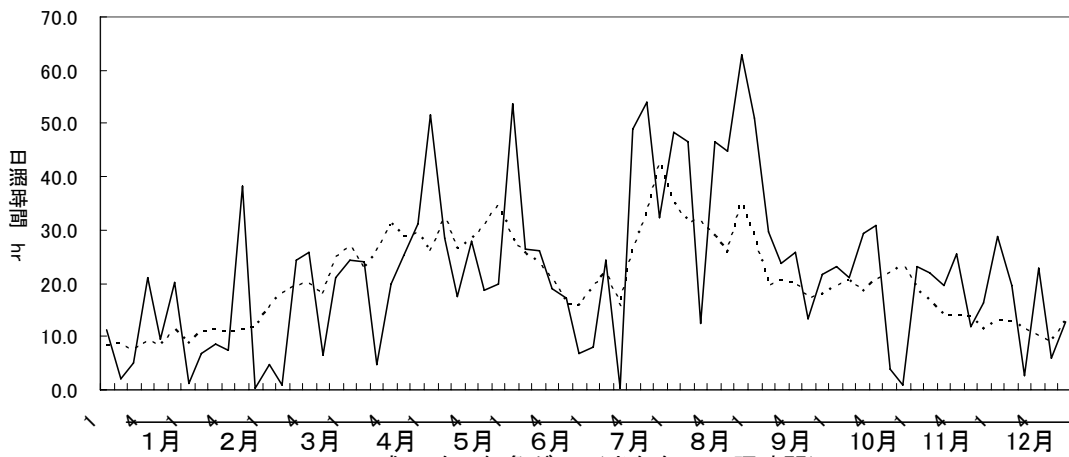
（平年値：1971～2000年）

半 月 旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	最 高		最 低		平 均		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
7	1	26.8	27.4	21.3	19.0	24.0	23.2	60.5	35.4	7.9	19.4
	2	29.5	28.3	20.2	19.2	24.8	23.8	3.5	35.5	24.4	21.8
	3	27.2	28.5	21.7	20.4	24.4	24.4	70.0	47.5	0.4	15.7
	4	33.7	29.2	22.2	19.9	27.9	24.6	0.0	26.9	48.9	26.1
	5	32.7	31.1	21.8	20.7	27.3	25.9	0.0	23.0	53.9	33.0
	6	33.0	31.7	22.6	21.4	27.8	26.5	6.0	12.9	32.3	42.8
平・合	30.6	29.4	21.7	20.1	26.1	24.8	140.0	181.1	167.8	158.8	
8	1	35.1	31.2	24.1	21.2	29.6	26.2	12.0	19.3	48.3	34.9
	2	35.2	31.1	23.5	20.9	29.4	26.0	4.0	17.3	46.6	31.4
	3	32.2	31.3	24.5	21.2	28.4	26.3	22.5	12.7	12.6	31.7
	4	33.5	30.9	23.2	21.3	28.3	26.1	0.0	23.3	46.6	28.9
	5	34.4	30.4	22.8	20.8	28.6	25.6	0.0	31.4	44.7	25.7
	6	35.9	30.2	22.3	20.0	29.1	25.1	17.5	33.4	62.9	35.4
平・合	34.4	30.8	23.3	20.9	28.9	25.9	56.0	137.4	261.7	188.0	
9	1	34.9	29.1	22.3	19.4	28.6	24.3	0.0	26.2	51.0	28.6
	2	31.0	27.6	21.2	18.2	26.1	22.9	26.5	48.8	29.8	19.7
	3	30.4	26.8	20.7	17.3	25.6	22.1	11.0	36.8	23.8	20.3
	4	28.2	25.8	17.5	16.5	22.8	21.1	15.0	48.4	25.9	20.2
	5	25.3	25.3	19.1	15.4	22.2	20.4	72.0	36.2	13.3	17.2
	6	24.3	23.9	14.5	14.0	19.4	18.9	63.5	31.0	21.8	17.9
平・合	29.0	26.4	19.2	16.8	24.1	21.6	188.0	227.5	165.6	123.9	
10	1	24.8	23.4	14.1	13.2	19.4	18.3	26.5	22.6	23.2	19.3
	2	23.5	22.2	13.6	11.7	18.6	16.9	34.0	23.1	21.0	20.3
	3	24.5	21.8	14.0	11.3	19.3	16.5	21.0	28.5	29.3	18.5
	4	22.7	20.6	10.7	9.7	16.7	15.2	0.0	25.2	30.8	20.8
	5	20.4	20.0	14.0	8.1	17.2	14.0	34.5	19.1	3.8	22.1
	6	16.4	19.1	10.6	7.7	13.5	13.4	81.5	28.3	0.9	23.3
平・合	21.9	21.1	12.8	10.2	17.3	15.7	197.5	146.8	109.0	124.3	
11	1	16.7	18.4	6.4	6.9	11.6	12.6	51.0	24.2	23.0	18.7
	2	17.9	17.7	5.6	7.2	11.8	12.4	4.5	30.1	22.0	16.7
	3	17.8	16.1	6.2	5.8	12.0	10.9	23.0	25.2	19.5	13.9
	4	14.1	15.4	1.7	5.1	7.9	10.3	26.5	28.4	25.4	14.0
	5	15.8	14.0	4.1	3.6	10.0	8.8	23.0	33.9	11.9	13.6
	6	13.0	12.7	2.7	3.2	7.8	8.0	52.0	40.8	16.4	11.2
平・合	15.9	15.7	4.4	5.3	10.2	10.5	180.0	182.5	118.2	88.1	
12	1	17.2	12.5	2.0	2.0	9.6	7.3	24.5	34.6	28.9	13.0
	2	12.7	11.8	2.4	2.2	7.6	7.0	40.0	35.3	19.6	12.6
	3	12.2	10.7	3.5	1.1	7.9	5.9	41.5	41.9	2.6	11.2
	4	10.6	9.9	0.7	1.0	5.6	5.5	15.5	40.0	22.9	10.2
	5	9.7	9.4	2.3	0.7	6.0	5.1	67.5	40.9	5.9	8.8
	6	5.7	9.4	-1.7	0.1	2.0	4.8	110.5	47.1	12.9	12.7
平・合	11.2	10.6	1.4	1.1	6.3	5.9	299.5	239.7	92.8	68.5	
年平均	19.7	18.9	9.8	8.9	14.7	13.9	欠測	2150.1	1572.1	1457.6	



平成22年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温、降水量)
京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) —— 気温(本年) - - - - 気温(平年)



平成22年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

—— 本年 - - - - 平年